

**デジタル田園都市国家構想交付金  
地方創生推進タイプ  
(先駆型・横展開型・Society5.0型)  
採択事業一覧 【継続事業 (R2開始)】**



デジタル田園都市国家構想  
DIGIDEN

内閣府 地方創生推進事務局  
内閣官房 デジタル田園都市国家構想実現会議事務局

- デジタル田園都市国家構想の実現を図り、地方の社会課題解決・魅力向上の取組を加速化・深化するため、令和4年度補正予算において、「デジタル田園都市国家構想交付金」を創設しました。
- 同交付金の「地方創生推進タイプ（先駆型・横展開型・Society5.0型）」においては、デジタルの活用などによる観光や農林水産業の振興等の地方創生に資する取組を支援しています。
- このたび、「令和6年度当初予算分」において採択した事業のうち、**R2年度に事業開始した継続事業の事業概要**を取りまとめました。
- 地域の課題解決等に向けて、当該地域においてどのような取組などを進めるべきか、本資料も参考にさせていただき、検討を進めていただければと存じます。
- なお、本資料は、事業採択時点で地方公共団体から提出された事業概要をまとめたものであり、事業採択後の過程において変更が生じている可能性がある点にご留意いただきますようお願いいたします。

# 事業概要【いしかり・ライフstyle魅力発信・若者地元定着促進事業】

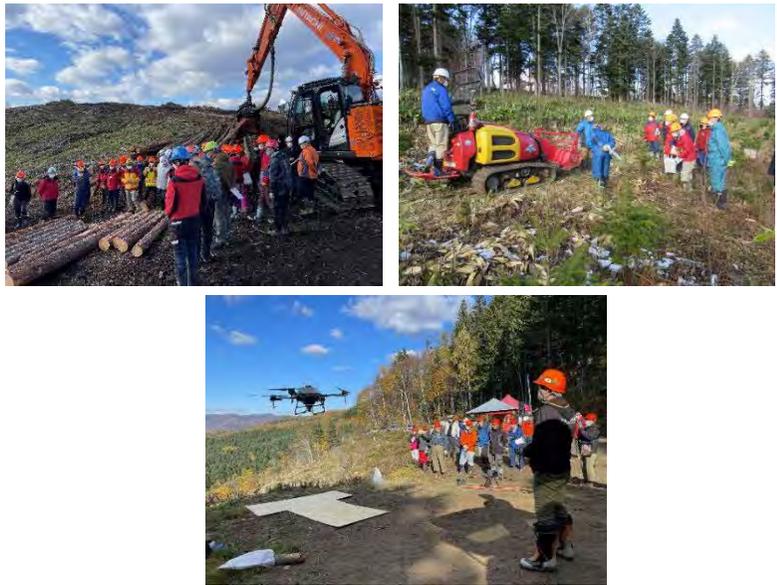
推進当初

申請者	北海道ほか5自治体※	初回採択回	令和2年第1回募集	
事業計画期間	R2-R6年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	242,949千円 (48,667千円)	
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	地方への人の流れ分野	
目的 (効果)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・圏域在住の大学生等の若者に対する地域への愛着醸成や企業認知度の向上を図る。</li> <li>・圏域企業の採用力強化やワークライフバランスの取組等への支援を図る。</li> <li>・東京圏に対して優位性を持つ圏域ならではのライフスタイルの発掘発信や多様な働き方の選択肢を提示する。</li> <li>・官民連携のもと地域の総力を発揮し取組を実施することで、若者の地元定着・人材還流・関係人口の創出をめざす。</li> </ul>			
事業概要・ 主な経費 <small>※経費内訳はR6年度事業費</small>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○札幌圏地元定住促進協議会開催                         <ul style="list-style-type: none"> <li>・取組の効果検証など 事務費289千円</li> </ul> </li> <li>○圏域ならではの多様な選択肢の提示                         <ul style="list-style-type: none"> <li>・起業者向けセミナー、起業家交流会、内定者向け研修など</li> <li>・委託料15,979千円、補助金405千円、事務費208千円</li> </ul> </li> <li>○多様な人材の多様な働き方の実現                         <ul style="list-style-type: none"> <li>・インターンシップや合同企業説明会、ワークライフバランスや若者人材の育成推進に向けた企業支援など</li> <li>・委託料23,249千円、補助金100千円、事務費175千円</li> </ul> </li> <li>○大学生等の地元理解の促進                         <ul style="list-style-type: none"> <li>・学生の地域活動支援、高校生の地元企業見学など</li> <li>・委託料7,501千円、補助金225千円、事務費536千円</li> </ul> </li> </ul>			
KPI <small>※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値</small>	<ol style="list-style-type: none"> <li>① 管内若年層 (15~29歳) の首都圏への転出超過数 (▲336人)</li> <li>② 学生等の事業参加者数 (+359人)</li> <li>③ セミナー等事業参加企業数 (+202社)</li> </ol>		関連URL	<a href="https://www.pref.hokkaido.lg.jp/ss/csr/jinkou/kyogikai19.html">https://www.pref.hokkaido.lg.jp/ss/csr/jinkou/kyogikai19.html</a>

※北海道、北海道札幌市、北海道千歳市、北海道恵庭市、北海道北広島市、北海道石狩市の広域連携事業

**事業概要【先端技術で支える持続可能な北海道の一次産業・暮らし（担い手の育成確保による基幹産業の維持・発展）】**

**推進当初**

申請者	北海道	初回採択回	令和2年度第1回募集
事業計画期間	R2-R6年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	448,758千円 (97,712千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	地方への人の流れ分野
目的 (効果)	一次産業の持続的発展と担い手確保に向け、スマート農林業やICTを活用したコンブ生産、農業・工業高校での遠隔授業の実践などの取組により、地域に住み、働き続けられる環境を整備する。		
事業概要・ 主な経費  ※経費内訳はR6年度事業費	<p>○次世代と創り上げる持続可能な農山漁村</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学生が地域と協働で新しいスマート農業の技術など、地域の将来を支える人材の育成・定着に向け、学校と地域をつなぐ専門人材を配置・活用した探究的な学びの実施 (事務費 13,403千円)</li> <li>・若い担い手の経験不足を補い生産性を向上させるため、先人の知恵と先端技術で支援 (補助金 30,044千円 負担金 1,244千円 委託費 30,491千円 事務費 9,128千円)</li> </ul> <p>○次世代が住み、働き続けられる環境の整備</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・若者が地元で学び続けられるよう、ICT技術を活用し、全道の学校を繋いで実施する地域課題解決ワークショップ (事務費 2,178千円)</li> <li>・企業と地元農業者等による2次・3次産業の雇用創出と、地元加工業等の雇用ミスマッチ解消に向けた相互理解のための意見交換 (委託費 9,474千円 事務費 1,750千円)</li> </ul>		
KPI  ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	<p>①1次産業新規参入者数 (+2,804人)</p> <p>②農・工業高校での就職者のうち、高校卒業後、道内農・工業関連就業率 (+10%)</p> <p>③農山漁村地域の若者地元定着率 (地域連携特別校・離島の高校が存在する市町村における地元管内進学率) (+4.23%)</p>		<p>関連URL</p> <p><a href="https://www.pref.hokkaido.lg.jp/s/s/csr/jinkou/kyogikai19.html">https://www.pref.hokkaido.lg.jp/s/s/csr/jinkou/kyogikai19.html</a></p>

# 事業概要【ものづくり企業のデザイン力向上による持続可能な都市創造プロジェクト】

推進当初

申請者	北海道旭川市	初回採択回	令和2年度第1回募集
事業計画期間	R2-R6年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	269,648千円(63,905千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	まちづくり分野
目的（効果）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・デザイン思考で地域の課題解決が出来る人材の育成を図る。</li> <li>・デザイン経営視点での地域商社機能の強化と活用による販路の拡大を図る</li> <li>・中小企業に向けたデザイン思考普及のためのPR事業及びイベント等の開催による普及啓発を図る</li> <li>・デザイン経営実践企業による新製品や新技術、新ビジネス創出を図る。</li> </ul>		
<p>事業概要・ 主な経費</p> <p>※経費内訳はR6年度事業費</p>	<p>○AIやIoT、デザインによる新ビジネスのモデル事業を創出するため、起業、創業やビジネスプランの作成など、各段階に応じた連続的な伴走的支援体制を強化（負担金、委託）4,933千円</p> <p>○中小企業の域外からの稼ぐ力を強化するため、デザイン経営の視点を取り入れる商品開発や技術開発、販促活動に対し支援（補助金）9,039千円</p> <p>○「デザイン力」を、ひとりひとりの専門性に広げていくため、チーフデザインプロデューサーを配置し、デザインの視点から地域の課題解決やデザインプロデューサーのキャリアアップを支援（委託料）16,844千円</p> <p>○デザインの交流拠点を支援し、デザインプロデュース人材のスキルアップ及び中小企業に対するデザインの相談体制、事業者間の交流の促進（負担金）9,162千円</p>		
KPI	<ul style="list-style-type: none"> <li>①デザイン経営実践企業数（+150社）</li> <li>②海外進出企業数（+150社）</li> <li>③セミナーの参加者数（+18,500人）</li> <li>④新商品開発件数（+120件）</li> </ul> <p>※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値</p>		<p>関連URL</p> <p><a href="https://www.city.asahikawa.hokkaido.jp/700/735/76011/index.html">https://www.city.asahikawa.hokkaido.jp/700/735/76011/index.html</a>（まち・ひと・しごと創生総合戦略HP）</p>

# 事業概要【青少年ICTパークプロジェクト】

推進当初

申請者	北海道旭川市	初回採択回	令和2年度第1回募集
事業計画期間	R2-R6年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	221,814千円 (24,000千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	ローカルイノベーション分野
目的 (効果)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・eスポーツを核とした中心市街地の活性化や、観光体験事業等による観光客の滞在時間・期間の増加を図る。</li> <li>・若者がAIやICTなどの先端技術に興味を持ち、集い、学ぶ機会を創出し、Society5.0時代の人材確保を図る。</li> <li>・IT企業等の誘致、サテライトオフィスの設置や、地域中小企業のAIやRPAの導入により、地域経済の活性化を図る。</li> <li>・eスポーツやプログラミング体験をきっかけに、ひきこもりとなっている青少年の社会復帰も目指す。</li> </ul>		
<b>事業概要・ 主な経費</b> <small>※経費内訳はR6年度事業費</small>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○eスポーツ拠点の管理・運営 eスポーツスタジアム, トレーニングルームの運営, eスポーツ大会やICT観光体験等の実施</li> <li>・運営管理費等 4,000千円 (一部自主財源にて対応)</li> <li>・機器整備費 (リース) 17,000千円</li> <li>○プログラミング学習拠点の管理・運営 IT企業や大学・高専等を連携したプログラミング学習拠点の運営</li> <li>・運営管理費等 (自主財源にて対応)</li> <li>・機器整備費 (リース) 3,000千円</li> <li>○ICT人材等育成拠点の設置 ※交付金対象外</li> <li>・IT企業誘致PR活動</li> <li>・IT企業のサテライトオフィス, シェアリングオフィスの設置</li> </ul>		
KPI <small>※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値</small>	<ul style="list-style-type: none"> <li>①情報通信業就職者数 (+32人)</li> <li>②企業立地件数 (+34件)</li> <li>③観光宿泊延数 (+217千泊)</li> </ul>	関連URL	<a href="https://www.city.asahikawa.hokkaido.jp/700/735/76011/index.html">https://www.city.asahikawa.hokkaido.jp/700/735/76011/index.html</a> (まち・ひと・しごと創生総合戦略HP)

# 事業概要【学生お試し移住・定住促進プロジェクト】

推進当初

申請者	北海道江別市ほか7自治体※	初回採択回	令和2年度第1回募集
事業計画期間	R2-R6年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	28,441千円 (5,873千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	地方への人の流れ分野
目的 (効果)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・連携自治体の特色や優良企業等の紹介により、地域の魅力を学生に理解してもらう</li> <li>・地域で暮らしながらのインターンシップ活動により、実際の地域生活を体験してもらう</li> <li>・これらの取組をととして、卒業後の進路選択に地域企業を加えてもらうことにより、連携自治体への移住・就業を後押ししていく</li> </ul>		
事業概要・ 主な経費 <small>※経費内訳はR6年度事業費</small>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 連携自治体は地域活動プログラムを構築し、協議会を通じて活動登録学生へ提供 <ul style="list-style-type: none"> <li>・協議会の運営に係る経費 4,823千円</li> </ul> </li> <li>○ 地域で生活をしながら企業で就業体験する「移住体験型インターンシップ」を実施 <ul style="list-style-type: none"> <li>・移住体験型インターンシップ実施に係る経費 550千円</li> </ul> </li> <li>○ 地域企業訪問説明会支援プログラムを実施 <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域企業訪問説明会実施に係る経費 500千円</li> </ul> </li> </ul>		 <p>南幌町農業祭への参加の様子</p>
KPI <small>※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値</small>	<ol style="list-style-type: none"> <li>① プログラムに参加した学生で連携自治体に就職や定住した人数 (+49人)</li> <li>② 地域企業訪問説明会プログラム受け入れ企業数 (+40社)</li> <li>③ 移住体験型インターンシップ等への参加人数 (+110人)</li> <li>④ プログラムに参加した学生で起業した件数 (+4人)</li> </ol>		<p>関連URL</p> <p><a href="https://gakusei-chiiki.net/">https://gakusei-chiiki.net/</a></p>

※ 北海道江別市、芦別市、赤平市、三笠市、南幌町、由仁町、長沼町、栗山町の広域連携事業

# 事業概要【若者「えべつ愛」育成プロジェクト～「関係人口」の創出・拡大を目指して～】

推進当初

申請者	北海道江別市	初回採択回	令和2年度第1回募集	
事業計画期間	R2-R6年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	40,342千円 (5,500千円)	
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	地方への人の流れ分野	
目的 (効果)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学生に市内大学在学中から「江別の認知度」と「江別への愛着」を高め、えべつファン登録を増加させる。</li> <li>・大学卒業後、えべつファン登録者には、江別からの情報を発信し、関心を寄せてもらうほか、地域活動への参加などにより関係人口として関係性を維持する。</li> </ul>			
事業概要・ 主な経費  ※経費内訳はR6年度事業費	<ul style="list-style-type: none"> <li>○大学生や大学との連絡調整等の事務局運営経費 <ul style="list-style-type: none"> <li>・事務局の運営に係る経費 4,560千円</li> </ul> </li> <li>○学生の「江別の認知度」を向上させるための取組 <ul style="list-style-type: none"> <li>・市内4大学内江別PRブース設置及び地域交流会に係る経費 500千円</li> </ul> </li> <li>○大学卒業後も江別との関係を維持する取組 <ul style="list-style-type: none"> <li>・首都圏在住の市内大学出身者へのPRに係る経費 400千円</li> <li>・えべつファンスマホサイト運営経費 40千円</li> </ul> </li> </ul>			
KPI  ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	<ol style="list-style-type: none"> <li>① 市内大学卒業生（えべつファン登録者）のうち江別市で地域活動や副業兼業を行った人数（+250人）</li> <li>② 在学中の市内大学生のえべつファン登録者数（+1,500人）</li> <li>③ 地域交流会、江別認知度向上バスツアー、東京江別会（市内大学卒業生）参加者数（+350人）</li> <li>④ 大学内江別PRブースでの情報発信点数（+700点）</li> </ol>		関連URL	<a href="https://ebetsuto.com/">https://ebetsuto.com/</a>

# 事業概要【江別市就労支援プログラム事業】

推進当初

申請者	北海道江別市	初回採択回	令和2年度第1回募集	
事業計画期間	R2-R6年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	182,229千円 (37,787千円)	
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	まちづくり分野	
目的 (効果)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・シニア世代や子育て世代の新規就労を支援し、市内企業の人材確保を図る。</li> <li>・高校生向けの就職支援事業等により、若年層の市内就職促進を図る。</li> <li>・介護人材の不足が深刻化しているため、介護に関する入門的研修等を実施することにより、人材不足の解消を図る。</li> </ul>			
事業概要・ 主な経費 ※経費内訳はR6年度事業費	<p><b>【江別まちなか仕事プラザ事業：22,937千円】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■委託事業者へ支払う経費 19,516千円                             <ul style="list-style-type: none"> <li>①運営管理費 13,900千円 (相談やセミナー等を調整・実施する拠点人員、企業開拓員及びセミナー講師等の人件費)</li> <li>②施設運営費 4,106千円 (机・PC等リース費、通信・光熱水費、ホームページ・SNSアカウント管理費、託児費用ほか)</li> <li>③周知・啓発、消耗品費 1,510千円 (地域情報誌への掲載、チラシの作成等)</li> </ul> </li> <li>■拠点賃借料 3,208千円 ※端数調整                             <ul style="list-style-type: none"> <li>①イオンタウン江別テナント賃料 268千円×12か月</li> </ul> </li> <li>■高校生企業交流会等開催経費 65千円 ※会場費のみを計上                             <ul style="list-style-type: none"> <li>①市民会館ホール使用料 65千円</li> </ul> </li> <li>■拠点における市内企業PR強化費用 148千円                             <ul style="list-style-type: none"> <li>①企業PRチラシ等の作成 148千円</li> </ul> </li> </ul> <p><b>【介護人材養成支援事業：14,850千円】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■委託人材派遣会社へ支払う経費 14,828千円                             <ul style="list-style-type: none"> <li>①入門的研修に要する経費 1,911千円 (講師謝礼、テキスト代等) (定員：15人)</li> <li>②雇用型就労支援に係る経費 12,917千円 (定員：13人)                                     <ul style="list-style-type: none"> <li>・雇用・研修に関する経費 8,769千円 (人材派遣会社での短期雇用に係る経費 (雇用経費、初任者研修受講費等))</li> <li>・その他管理費 4,148千円 (説明会経費、通信費等)</li> </ul> </li> </ul> </li> <li>■「介護人材ネットワーク」運営費 22千円 (郵送料、消耗品)</li> </ul>			
KPI	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 就業できた人数の増加 (+94人)</li> <li>② 参加企業数の増加 (+65社)</li> </ul> ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	関連URL	<a href="https://ebetsumachinaka.jp/">https://ebetsumachinaka.jp/</a>	

# 事業概要【えべつ食のブランド海外展開事業】

推進当初

申請者	北海道江別市	初回採択回	令和2年度第1回募集
事業計画期間	R2-R6年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	14,270千円 (2,000千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	農林水産分野
目的 (効果)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・海外輸出の実績がない企業の海外販路拡大の意識の醸成を図る。</li> <li>・企業の海外輸出に関する知識、ノウハウの向上を図る。</li> <li>・海外向け情報発信により、外国人における「江別の食の魅力」の認知を図る。</li> <li>・地域における「海外から稼ぐ力」の創出を図る。</li> </ul>		
事業概要・ 主な経費  ※経費内訳はR6年度事業費	<p>○海外への販路開拓を目指す企業の取り組みを支援するための補助 ・補助金 500千円</p> <p>○江別の食産品の海外プロモーションの実施（海外江別フェアの実施、フェア会場でのPR動画放映、現地へ企業の情報発信・意見交換等） ・海外江別フェア等開催経費（委託費） 1,000千円</p> <p>○市内事業者を対象としたデザインに関すること（デザインイメージなど）などをテーマにしたWSの開催、個別指導を踏まえた各企業・商品にマッチした国への輸出トライアル、海外バイヤーとの商談等の実施 ・ワークショップ等開催経費（委託費） 500千円</p>		
KPI  ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	<ol style="list-style-type: none"> <li>① 食品の輸出額 (+0.9億円)</li> <li>② 海外フェア・海外バイヤー招聘事業の参加企業者数等 (+10社)</li> <li>③ ワークショップの参加企業者数等 (+13社)</li> </ol>	関連URL	調整中

申請者	北海道三笠市	初回採択回	令和2年度第1回募集
事業計画期間	R2-R6年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	209,531千円 (104,765千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	観光分野
目的 (効果)	三笠市は大きな三本柱として進めてきた、「ジオパークの推進」(教育と観光)「高校生レストラン」(教育と観光と食)「農業振興施策(観光農園)」(観光と食)が点での活動となっていることから、三笠版「DMO」法人が、交流人口から関係人口の増加に向けて地域資源をブラッシュアップすることにより、市内周遊させるための仕組みづくりを目指し、主要プロジェクトの施策や各観光施設等を線で結び面で連携させる取り組みを展開する。		
事業概要・ 主な経費  ※経費内訳はR6年度事業費	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ジオパークの魅力アップ増加事業 (地域資源調査含む)</li> <li>・ジオパーク推進事業 (負担金等) 2,1866千円</li> <li>○持続可能な観光地域づくりに向けた機運醸成事業持続可能な観光地域づくりに向けた機運醸成事業</li> <li>・持続可能な観光地域づくりに向けた機運醸成のため市内商業施設内において官民が連携したイベントを開催 (補助金) 4,000千円</li> <li>○観光商品化及びDMOスタートアップ事業</li> <li>・市内来訪者アンケート調査 0千円</li> <li>・大型商談会出展 (負担金等) 727千円</li> <li>○観光商品・特産品のブラッシュアップとマーケティング事業</li> <li>・市内事業者向け商品化・販路拡大セミナー (委託料) 700千円</li> <li>・三笠市観光総合サイトのSNS広告配信 (委託料) 500千円</li> <li>・マーケティング・情報収集 (委託料) 4,000千円</li> <li>○三笠高校卒業生に対する支援アプローチ事業 0千円</li> </ul>		
KPI  ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	<ul style="list-style-type: none"> <li>①ツアー商品等参加者数 (+1,250人)</li> <li>②三笠ファンクラブ数 (+750人)</li> <li>③「三笠版DMO」でコーディネート業務等に取り組む専門人材数 (+7人)</li> <li>④三笠高校卒業生が、飲食店等の開業や観光地域づくりに取り組む人数 (+6人)</li> </ul>	関連URL	調整中

# 事業概要【産業と共に成長するダイバーシティいしかり創生プロジェクト】

推進当初

申請者	北海道石狩市	初回採択回	令和2年第1回募集
事業計画期間	R2-R6年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	139,954千円 (28,300千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	地方への人の流れ分野
目的 (効果)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・石狩湾新港地域の強みを活かした新産業や成長産業の誘致等により、就業場所を創出し、若年層を首都圏等から誘導する</li> <li>・四季を通じて快適に生活する環境の構築に加え、外国人が不自由なく生活し共生できるまちづくりを推進する</li> </ul>		
事業概要・ 主な経費  ※経費内訳はR6年度事業費	<ul style="list-style-type: none"> <li>○企業誘致を推進</li> <li>・企業展示会出展委託料：7,500千円</li> <li>○移住促進施策</li> <li>・道外移住相談会出展ブース料：600千円</li> <li>・道外移住相談会資料作成委託料：1,700千円</li> <li>○居住環境の向上に資する事業</li> <li>・地域公共交通活性化調査委託料：4,500千円</li> <li>・生活弱者等冬季生活改善調査：13,000千円</li> <li>・外国人生活改善事業：1,000千円</li> </ul>		
KPI  ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	<ul style="list-style-type: none"> <li>①石狩湾新港地域における操業企業数 (+25社)</li> <li>②ワンストップサービス等による移住・定住件数 (+100件)</li> <li>③本市人口社会増減人数 (+225人)</li> </ul>		<p>関連URL</p> <p><a href="https://www.city.ishikari.hokkaido.jp/soshiki/kikaku/85927.html">https://www.city.ishikari.hokkaido.jp/soshiki/kikaku/85927.html</a></p>

# 事業概要【よいち地域まるごとマリアージュ推進プロジェクト】

推進当初

申請者	北海道余市町	初回採択回	令和2年度第1回募集
事業計画期間	R2-R6年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	116,684千円 (20,922千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	農林水産分野
目的 (効果)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新しい観光コンテンツの開発と特産品を町内で楽しむことのできる環境整備を図る。</li> <li>・一次産業の魅力向上と生産基盤の拡大をし持続可能な一次産業の基盤整備を図る。</li> <li>・関係人口創出による新たな一次産業の担い手確保を図る。</li> <li>・ワインを核とした6次産業化の推進を図る</li> </ul>		
事業概要・ 主な経費 <small>※経費内訳はR6年度事業費</small>	<p>○6次化の推進等による一次産業の魅力向上、生産基盤の拡大</p> <p>6次化体制整備 (補助金) 5,000千円</p> <p>地域資源の掘り起こし、磨き上げ (委託料) 1,000千円</p> <p>生産基盤強化 (補助金) 8,500千円</p> <p>○一次産業の担い手確保</p> <p>関係人口創出 (委託料) 1,000千円</p> <p>○新しい観光コンテンツ及び特産品を町内で楽しむことのできる環境整備</p> <p>民泊推進 (委託料) 1,000千円</p> <p>他自治体との連携 (委託料) 1,670千円</p>		
KPI <small>※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値</small>	<ol style="list-style-type: none"> <li>①新たに6次産業化に取り組む生産者数の増 (+12件)</li> <li>②一次産業に従事する、町外からの移住就業軒数の増 (+23件)</li> <li>③ワイン用ぶどう以外の取扱数量の増 (+1,270 t)</li> <li>④民泊の宿泊客数の増 (+125人)</li> </ol>	関連URL	<a href="https://www.town.yoichi.hokkaido.jp/chousei/jouhou/machihitoshigoto/2023-0915-1658-11.html">https://www.town.yoichi.hokkaido.jp/chousei/jouhou/machihitoshigoto/2023-0915-1658-11.html</a>

# 事業概要【文化を起点とした価値連鎖のまちづくり事業】

推進当初

申請者	北海道東川町	初回採択回	令和2年度第2回募集
事業計画期間	R2-R6年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	669,130千円 (119,790千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	まちづくり分野
目的 (効果)	大雪山文化や地下水生活文化、農民彫刻文化、家具クラフト文化といった、東川町固有の特色ある文化資本を確保・蓄積し、経済的価値を持つコンテンツに転換し、文化経済の循環を実現し、文化観光、文化関係人口・関係資金の拡大、転入人口増の維持といった価値連鎖を生み出す、人口 (ヒト) と経済 (モノ・カネ) の好循環を構築する。		
事業概要・ 主な経費  ※経費内訳はR6年度事業費	<p>1. 文化資本確保・蓄積事業 「地下水生活文化」保全調査等委託費 15,620千円 「家具クラフト文化」コンテンツ整理等委託費 9,900千円 「大雪山文化」コンテンツ化調査等委託費 6,930千円 「農民彫刻文化」コンテンツ整理等委託費 4,290千円</p> <p>2. 文化経済循環促進事業 「文化経済」循環システム構築委託費 2,090千円 「文化経済」構造分析調査等委託費 1,980千円</p> <p>3. 文化観光推進事業 「文化観光」推進拠点運営委託費 8,030千円 「文化国際観光」推進事業委託費 1,650千円</p> <p>4. 文化関係人口拡大事業 「文化関係人口」創出・拡大システム構築委託費 18,700千円 「文化関係人口」発信・活用拠点環境改善等委託費 41,580千円 「文化関係人口」情報発信等委託費 3,850千円 「文化価値連鎖」情報発信等委託費 5,170千円</p>		<p>文化を起点とした価値連鎖のまちづくり事業</p> <p>新しい人の流れ</p> <p>東川町固有の特色ある文化資本</p> <p>大雪山、地下水、農民彫刻、家具クラフト等の東川町固有の文化資本を経済価値を持つコンテンツへ文化経済循環を実現し、文化観光・文化関係人口・転入人口増の維持といった価値連鎖を生みだす人口 (ヒト) と経済 (モノ・カネ) の好循環の構築</p>
KPI  ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	<p>①町内増加消費額・経済波及効果額 (+782,155千円)</p> <p>②「旭川空港文化商品販売・発信拠点」利用者数 (+75,000人)</p> <p>③「文化価値創出センター (仮称)」の利活用企業数 (+70件)</p> <p>④転入者数 (+70人)</p>		<p>関連URL</p> <p><a href="https://higashikawa-town.jp/">https://higashikawa-town.jp/</a></p>

# 事業概要【大地の恵みを強みに変える かみふらのブランド創造・地域の活力創出事業】

推進当初

申請者	北海道上富良野町	初回採択回	令和2年度第1回募集
事業計画期間	R2-R6年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	247,932千円 (50,045千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	まちづくり分野
目的 (効果)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・十勝岳がもたらす地域資源の掘り起こしと、磨き上げによる本町独自の魅力と価値の創造を図る。</li> <li>・十勝岳を核とした地域資源を有意的に結び付け、他地域と差別化を行い、郷土への愛着の向上、観光と移住の促進を図る。</li> <li>・山岳に囲まれた盆地が育む良質な農産物を地域資源とした産業振興の促進を図る。</li> <li>・未来に向けた持続可能なまちづくりのコンセプトを明確化し、町全体への共有を図る。</li> </ul>		
事業概要・ 主な経費  ※経費内訳はR6年度事業費	<p>○十勝岳を核とした新たな地域ブランド確立のため、十勝岳ジオパークとロケツーリズムの推進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・十勝岳ジオパーク推進 (負担金) 4,835千円</li> <li>・ジオサイト等案内・説明看板設置 (備品購入費) 500千円</li> <li>・ロケツーリズム推進 (負担金) 2,100千円</li> </ul> <p>○首都圏へのプロモーション、町内資源を活かし町外からのファンを呼び込むイベント等の開催</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・味覚体感イベント (負担金) 2,000千円 ・季節の移ろい体感イベント (負担金) 8,000千円</li> <li>・絶景体感イベント (補助金) 7,960千円 ・移住・定住プロモーション (旅費・借上料) 1,300千円</li> <li>・現役世代の移住・定住促進 (補助金) 1,200千円 ・ホスピタリティー向上 (補助金) 100千円</li> <li>・関係・交流人口創出プロモーション (旅費・補助金) 3,250千円</li> </ul> <p>○新規開業、地域資源を活用した新たな商品やサービスなどの開発に対する補助</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・家賃補助 (補助金) 700千円</li> <li>・新規開業、新事業展開、特産品開発等 (補助金) 18,100千円</li> </ul>		<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;">交流人口・関係人口増・移住定住</div> <p style="text-align: center;">↑</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;">イベント、ジオパーク、ロケツーリズム、ふるさと納税、新規開業、特産品開発、新規就農etc</div> <p style="text-align: center;">↑</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;">十勝岳の恵み(景観・農作物・温泉・観光etc)を活かす</div>
KPI  ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	<ol style="list-style-type: none"> <li>①交流人口 (観光入込客数) (+295,000人)</li> <li>②ジオパーク事業参加者数 (+3,800人)</li> <li>③ロケ誘致件数 (+21件)</li> <li>④ふるさと納税件数 (+9,000件)</li> </ol>		<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">関連URL</div> <p><a href="https://www.town.kamifurano.hokkaido.jp/index.php?id=2016">https://www.town.kamifurano.hokkaido.jp/index.php?id=2016</a></p>

申請者	北海道中川町	初回採択回	令和2年度第1回募集
事業計画期間	R2-R6年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	224,590千円 (43,000千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	地方への人の流れ分野
目的 (効果)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域商社の設立による移住の促進および地域資源を材料とした特産品の開発と販路の拡大</li> <li>・地域商社の設立とサテライトスペースの連携による効果的なプロモーションの実施</li> <li>・サテライトスペースの機能強化による首都圏における関係人口の増加</li> </ul>		
<b>事業概要・ 主な経費</b> <small>※経費内訳はR6年度事業費</small>	<p>○地域商社運営事業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・タウンプロモーションの実施 (委託費、サイト利用費) 2,000千円</li> <li>・移住住宅の管理 (消耗品費、役務費) 1,000千円</li> <li>・公共支援課の運営 (旅費、委託費等) 1,000千円</li> <li>・観光商品の企画 (旅費、消耗品費、広告料) 1,000千円 など</li> </ul> <p>○サテライトスペース運営事業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・サテライトスペースの維持管理 (家賃、電気料、会費ほか) 4,000千円</li> <li>・店舗運営支援事業 (委託費) 2,000千円 など</li> </ul>		
<b>KPI</b> <small>※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値</small>	<ol style="list-style-type: none"> <li>①本事業による移住者の増 (+26人)</li> <li>②本事業による関係人口の増 (+19,850人)</li> <li>③本事業による売上の増 (+17,000千円)</li> </ol>		<b>関連URL</b> <a href="https://www.nakagawa-no-nakagawa.jp">https://www.nakagawa-no-nakagawa.jp</a>

# 事業概要【生涯活躍のまち 上士幌創生包括加速プロジェクト事業】

推進当初

申請者	北海道上士幌町	初回採択回	令和2年度第1回募集
事業計画期間	R2-R6年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	301,098千円 (53,331千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	地方への人の流れ分野
目的 (効果)	行政、NPO、企業、団体等と官民協働で設立した「まちづくり会社（株式会社生涯活躍のまちかみしほろ）」が事業主体として、健康づくり、実践的な学習機会の提供、即戦力のある人材の育成・確保、仕事と担い手の効果的なマッチング、介護予防や生活支援など共助による支え合いの地域づくり、継続的に地域と多様な関わりを持つ関係人口の創出・拡大など各施策を連携させ、行政、関係機関と連携しながら生涯活躍のまちを実現させる。		
事業概要・ 主な経費	<p>地域コミュニティづくりと生業の掘り起こしとともに、高齢化してきた「人材センター（まちジョブ）」の新たな担い手づくりや町民の困りごとの解消にあたる人材育成を「専門講座」や「起業塾」の実施により行うとともに、4デジタル格差の解消に取り組む。健康づくりに関するプログラムの提供により健康寿命の延伸を図る。仕事・学び・遊びの3要素を組み合わせた体験プログラムを提供し、町民とかわりを持つ機会を創出することで関係人口の創出・拡大につなげる。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○人材センターの機能強化事業 15,503千円</li> <li>○生涯活躍に向けた人材育成事業 17,482千円</li> <li>○健康寿命の延伸事業 10,756千円</li> <li>○関係人口の創出・拡大事業 9,590千円</li> </ul>		
※経費内訳はR6年度事業費	<p>全世代型生涯活躍のまちづくり かみしほろ</p> <p>住民コミュニティの醸成 住民同士が話し合う場【コミュニティづくり】 困りごと解決を実践する場【コミュニティづくり】 町民の特技を披露する場【コミュニティづくり】</p> <p>生涯活躍機会の充実 健康づくり【上士幌町健康ポイント事業】 生涯活躍に向けた人材育成【介護職員初任者研修等】 起業・事業承継支援【起業塾】</p> <p>住みやすいと感じられる魅力ある共助のまちづくり 人材確保・しごとのマッチング【人材センター、無料職業紹介】 困りごと&amp;スキルの生業づくり【生業開発】 魅力発信【相談対応、職業体験】</p> <p>関係人口の創出・拡大 仕事・学び・遊びの体験プログラム【マイミチ】 都市部企業人材の還流【上士幌シェアオフィス】 都市部企業と町民との交流の場【企業滞在型交流施設】</p> <p>「株式会社 生涯活躍のまちかみしほろ」</p>		
KPI	<p>①人材センター会員数 (+314人)</p> <p>②起業・コミュニティづくりの拠点 (hareta) への集客数 (のべ人数) (+6600人)</p> <p>③人材センター取引件数 (のべ件数) (+1200件)</p>		
※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	関連URL	<a href="https://www.kamishihoro.jp/page/00000224">https://www.kamishihoro.jp/page/00000224</a>	

# 事業概要【ヘルステックを核とした健康まちづくりプロジェクト】

推進当初

申請者	青森県青森市	初回採択回	令和2年度第1回募集
事業計画期間	R2-R6年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	156,804千円 (16,707千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	ローカルイノベーション分野
目的 (効果)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地元雇用の創出、Uターン者を含む移住人口の増加や本市でのヘルスケアに関する新たなしごとの創出を図る</li> <li>・浪岡地区から青森市全体への健康寿命延伸が実現し、社会保障費の抑制や65歳以上の高齢者の就業者数の増を図る</li> </ul>		
事業概要・ 主な経費 <small>※経費内訳はR6年度事業費</small>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○モビリティを活用し、地域の公民館や集会所などに出向き、各種機器を用いた簡易ヘルスチェックの実施</li> <li>・各種機器 (賃貸料) 630千円</li> <li>○IoT機器を活用し、24時間体制で健康状態の遠隔みまもりを行い、それぞれの生活状況に応じた最適な在宅医療サービスの提供</li> <li>・みまもりIoT機器 (委託料) 9,355千円</li> <li>・みまもりを実施する看護師 (人件費) 5,947千円</li> <li>○当事業の概要や活動状況を報告する事業報告会の開催</li> <li>・開催経費 (委託料) 775千円</li> </ul>	モビリティを活用した 予防サービス事業  IoTを活用した みまもりサービス事業	   
KPI <small>※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値</small>	<ol style="list-style-type: none"> <li>①コンソーシアムに参加する地元企業数 (+11社)</li> <li>②県外のコンソーシアム参加企業誘致に伴う雇用者数 (+39人)</li> <li>③本事業におけるデータプラットフォームを活用する企業数 (+16社)</li> <li>④本事業での健康サービスをきっかけに特定健康診査を受診した数 (+816人)</li> </ol>	関連URL	(交付金の具体的使途・実施体制) (効果検証) <a href="https://www.city.aomori.aomori.jp/byoin-namioka/herusutekku.html">https://www.city.aomori.aomori.jp/byoin-namioka/herusutekku.html</a>

# 事業概要【キョウイク（教育・共育・今日行く！）拠点によるまちづくり推進事業】

推進当初

申請者	青森県むつ市	初回採択回	令和2年度第1回募集
事業計画期間	R2-R6年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	56,376千円（10,520千円）
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	地方への人の流れ分野
目的（効果）	<p>進学や就職のために若年層の大半が転出しているにも関わらず、Uターン等による転入者は少なく、人口減少及び少子高齢化が慢性的に進行していたが、本市に令和2年度、令和4年度に高等教育機関が設立されたことを契機に、定住人口の拡大のみだけでなく、本市と多様に関わる関係人口を増やし、地域の将来を担う人材が好循環することで、持続可能な地域づくりを目指す。</p>		
<p>事業概要・ 主な経費</p> <p>※経費内訳はR6年度事業費</p>	<p>地元企業や地元住民により構成されたプラットフォームを中心に、進学時から就職に至るまでの地元定着の流れを構築する。</p> <p>また、学び直しのための講習会等を実施し、全ての年代を対象に地域内雇用の機会を充実させ、定住に結びつく人材の確保を図る。</p> <p>○キョウイク拠点によるまちづくり事業負担金 産学官民等が連携し、教育機関が持つ知財資源をフルに活用し、大学単体では実現し得ない地域活性化に資する事業を実施し、社会的要因による人口減少という地域課題を解決するため、地元企業を中心となり組織する協議会に対し負担金を支出する。 10,260千円</p> <p>○むつサテライトキャンパス運営費用 下北地域に在住しながら資格取得が可能となるよう、より高度な講座内容について検討実践する。 260千円</p>		
KPI	<p>①本事業による市内就職者数（+35人）</p> <p>②本事業による幼稚園教諭二種免許状、保育士、介護福祉士等の就職につながる資格の取得者数（+60人）</p> <p>③転出者数（▲370人）</p>	関連URL	<p>（交付金の具体的使途・実施体制） （効果検証）</p> <p><a href="https://www.city.mutsu.lg.jp/government/seisaku/tihouseuseikoufukin.html">https://www.city.mutsu.lg.jp/government/seisaku/tihouseuseikoufukin.html</a></p>
<p>※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値</p>			

# 事業概要【ドローンによる活力ある中山間地域まちづくり事業】

推進当初

申請者	岩手県	初回採択回	令和2年度第2回募集
事業計画期間	R2-R6年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	29,467千円 (3,664千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・Society5.0型	事業分野	まちづくり分野
目的 (効果)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・中山間地域における買物弱者に対して、ドローンを活用した日用品配送システムを構築し、安全・安心な暮らしの実現を目指す</li> <li>・ドローンを活用した林業生産性の向上を図り、持続可能な林業経営を目指す</li> <li>・ドローン等の未来技術の理解増進を図る</li> </ul>		
事業概要・ 主な経費 <small>※経費内訳はR6年度事業費</small>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ドローンを活用した買物弱者に対する日用品配送システムの構築及び林業生産性向上への取組</li> <li>・実証実験等 (委託料) 3,000千円</li> <li>○事業の進捗管理</li> <li>・有識者による評価など (謝金ほか) 422千円</li> <li>○未来技術の普及啓発に向けた報告会の開催</li> <li>・開催経費 (会場使用料ほか) 242千円</li> </ul>	<div style="border: 1px solid black; padding: 10px;"> <p><b>【買物弱者対策／林業生産性向上】</b>                      いわてドローン物流研究会</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・少量多配送受発注システム開発実証</li> <li>・カラマツ等苗木運搬実証等</li> </ul> </div> <div style="text-align: center; margin: 10px 0;"> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 10px;"> <p><b>【活動計画／普及啓発】</b>                      いわて未来技術社会実装推進会議</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ドローン活用方針／計画／評価／検証</li> <li>・未来技術先端動向把握 (ドローンの多用途利用／他の先端技術導入戦略検討)</li> <li>・未来技術に関するワークショップ開催等</li> </ul> </div>	
KPI <small>※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値</small>	<ul style="list-style-type: none"> <li>①ドローン物流利用申込者数 (+210人)</li> <li>②木材を使用した素材生産数 (+320m<sup>3</sup>)</li> <li>③未来技術普及啓発活動参加人数 (+1,000人)</li> </ul>	関連URL	<a href="https://www.pref.iwate.jp/kensei/seisaku/suishin/1011373/1011374.html">https://www.pref.iwate.jp/kensei/seisaku/suishin/1011373/1011374.html</a>

# 事業概要【日本のふるさと遠野風の丘しごと創生プロジェクト】

推進当初

申請者	岩手県遠野市	初回採択回	令和2年度第1回募集
事業計画期間	R2-R6年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	149,556千円 (8,000千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	ローカルイノベーション分野
目的 (効果)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・道の駅「遠野風の丘」のゲートウェイ機能の充実を図り、関係人口の拡大を図る。</li> <li>・商工業者、農業者などと連携し、新商品開発及び販路拡大など販売力の向上を図る。</li> <li>・地域経済を牽引する地域商社の経営力の向上を図る。</li> </ul>		
事業概要・ 主な経費 <small>※経費内訳はR6年度事業費</small>	○地域商社の経営基盤強化に係る経営支援人材等の人的支援及び現地スタッフの人材育成 ・地域商社経営基盤強化業務 (委託料) 6,000千円 ○県内道の駅と連携した遠野風の丘及び県内道の駅での試験販売会の実施 ・試験販売会の実施 (委託料) 1,000千円 ○産学官の共同研究として、デジタルキャラクターを活用した地域特産品等自動紹介システムの実証実験の実施 ・産学官共同研究事業 (委託料) 1,000千円		 <p style="text-align: center;">【道の駅遠野風の丘】</p>   <p style="text-align: center;">【県内道の駅での試験販売会】      【地域特産品等自動紹介システム】</p>
KPI <small>※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値</small>	①道の駅風の丘販売額 (+1.5億円) ②地域経済牽引事業者販売額 (+1.6億円) ③道の駅遠野風の丘入込数 (+13万人)		関連URL (交付金の具体的使途・実施体制)調整中 (効果検証) <a href="https://www.city.tono.iwate.jp/index.cfm/49,72333,265,547,html">https://www.city.tono.iwate.jp/index.cfm/49,72333,265,547,html</a>

申請者	岩手県普代村	初回採択回	令和2年度第2回募集
事業計画期間	R2-R6年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	46,408千円 (9,811千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	地方への人の流れ分野
目的 (効果)	地域資源を生かしたしごとや暮らしの創出による移住者の誘致と、子育て支援をはじめとする定着のための支援を総合的に展開し、都市部から村への人の流れを確かなものとし、持続可能な普代村の実現を目指す。		
事業概要・ 主な経費	<p>○しごとモデル構築 &amp; 採用事業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・仕事モデル企画・制作業務、人材募集・採用業務 (委託料) 3,173千円</li> </ul> <p>○しごとモデル深堀り伴走支援事業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・実践者伴走支援業務、既存しごとモデルブラッシュアップ業務 (委託料) 4,804千円</li> </ul> <p>○関係人口創出「留村プログラム」&amp; コワーキングオフィスBBF振興事業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・国民宿舎くろさき荘コワーキング「BLUE BASE FUDAI」利活用促進業務、留村プログラム運営業務 (委託料) 1,834千円</li> </ul>		<p>持続する農山漁村のために必要な仕事を定義、モデル構築&amp;実装</p>
KPI	<p>① 普代村の地域課題解決に資する仕事モデル創出数 (+16モデル)</p> <p>② 仕事モデルに従事する移住者数 (+19人)</p>	関連URL	<a href="https://www.vill.fudai.iwate.jp/gyousei/dai4ji/">https://www.vill.fudai.iwate.jp/gyousei/dai4ji/</a>

※経費内訳はR6年度事業費

※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値

# 事業概要【ヒロノジン増加プロジェクト】

推進当初

申請者	岩手県洋野町	初回採択回	令和2年度第1回募集
事業計画期間	R2-R6年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	138,600千円 (31,400千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	地方への人の流れ分野
目的 (効果)	町に愛着・関心のあるヒロノジン (関係人口) を増やし、町民を含めた町内外のヒロノジンによるコミュニティをすることで、町の定住人口や交流人口の増加、地域の活性化や産業振興を目指す。		
事業概要・ 主な経費 ※経費内訳はR6年度事業費	<p>○ヒロノジン登録制度の運用と登録者の拡大に向けた機能の向上 2,500千円</p> <p>○ヒロノジン案内所の運営と機能の拡充に係る費用 3,280千円</p> <p>○ヒロノジン案内人の設置 (2人) 8,680千円</p> <p>○町外でのヒロノジン増加及びコミュニティ拡大に係るイベント経費 6,050千円</p> <p>○町内でのヒロノジン増加に係るイベント経費 2,420千円</p> <p>○地域資源を活用したトータルブランディングに係る経費 3,630千円</p> <p>○ヒロノジン増加に係るPR経費 4,840千円</p>		<p>関係人口との絆を深め、定住人口へつなげる</p>
KPI ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	<p>①関係人口登録者 (アプリ登録者) 数 (+800人)</p> <p>②移住者数 (+10人)</p> <p>③SNSアクセス件数 (+485,000件)</p> <p>④イベントの開催件数 (+17件)</p>		<p>関連URL</p> <p><a href="https://www.town.hirono.iwate.jp">https://www.town.hirono.iwate.jp</a></p>

# 事業概要【次世代担い手育成プロジェクト】

推進当初

申請者	宮城県多賀城市	初回採択回	令和2年度第1回募集
事業計画期間	R2-R6年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	31,180千円 (6,715千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	地方への人の流れ分野
目的 (効果)	<p>・多賀城の特性を最大限に生かしながらシビックプライドを育みつつ、多様で多彩な切れ目のない人材育成プログラムを展開する。</p> <p>・文化・芸術を媒体とした人材育プログラムを実施し、本市への愛着や興味を持つ人を増やし、様々な形で本市のまちづくりに関わる関係人口が増やすことで、持続可能性のあるまちづくりを実現していく。</p>		
事業概要・ 主な経費  ※経費内訳はR6年度事業費	<p>○人材育成プログラム 様々な分野の文化芸術の方を講師として招き、その人の人生感や生き様などを学ぶワークショップや市の歴史・文化を学ぶ古代米の栽培ワークショップ、10代・20代の若者同士のワークショップを開催</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・講師謝金1,500千円</li> <li>・ワークショップ運営委託料3,400千円</li> <li>・ワークショップ開催消耗品費600千円</li> </ul> <p>※参加料35千円は対象事業経費から除く</p> <p>○紙面発行経費 1,250千円</p>		
KPI  ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	<ul style="list-style-type: none"> <li>①プログラム参加者数 (+410人)</li> <li>②SNSリーチ数 (+10,000件)</li> <li>③歴史と文化に誇りを感じている割合 (+10.0%)</li> <li>④事業を経て自ら行動したいと感じた割合 (+80%)</li> </ul>		<p>関連URL</p> <p>(交付金の具体的使途・実施体制、効果検証)  <a href="https://www.city.tagajo.miyagi.jp/kikaku/shise/shisaku/sogo/kekaku/sogosenryaku.html">https://www.city.tagajo.miyagi.jp/kikaku/shise/shisaku/sogo/kekaku/sogosenryaku.html</a></p>

# 事業概要【利府町モデル！『地域産業』×『こあきない』×『シビックプライドの醸成』によるまちの賑わい拡大プロジェクト】

推進当初

申請者	宮城県利府町	初回採択回	令和2年度第1回募集	
事業計画期間	R2-R6年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	111,241千円 (22,992千円)	
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	まちづくり分野	
目的 (効果)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・町民が「ふるさと利府町」として愛着と誇りを持てる独自性の高い魅力のあふれる町を目指す。</li> <li>・若者の夢やビジネスチャンス、「職住近接」の希望が叶う地域産業へと発展させる。</li> <li>・小さいながらきらりと光る「こあきない」の実践と町内企業における新規事業等の創出を活発化させる。</li> <li>・町全体の魅力の向上やPR活動、賑わいづくりに自主的に取り組む町民のシビックプライドや主体性を育む。</li> </ul>			
事業概要・ 主な経費 <small>※経費内訳はR6年度事業費</small>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○新規事業や「こあきない」の創出                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・生業塾、チャレンジアワード、プログラミングスクールの実施、ブランディングの支援 (委託料) 9,188千円</li> </ul> </li> <li>○町内企業との連携推進                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・オープンバージョンツアーの実施 (委託料) 2,692千円</li> </ul> </li> <li>○賑わい創出・シビックプライド醸成・移住促進                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・町民及び関係人口によるアプリを使ったシティセールス (委託料) 826千円</li> </ul> </li> <li>○拠点施設の自立化推進・運営                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・アーカイブ制作、情報発信、相談・マッチング促進 (委託料) 10,286千円</li> </ul> </li> </ul>			
KPI <small>※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値</small>	<ol style="list-style-type: none"> <li>①新商品開発及びブランド化数 (+10件)</li> <li>②起業数 (+13件)</li> <li>③利用者の自主企画及び地域産業との連携企画数 (+25件)</li> <li>④施設利用者数 (+10,000人)</li> </ol>		関連URL	<a href="https://www.town.rifu.miyagi.jp/gyosei/soshikikarasagasu/syoukou/ukankou/citysales/tsumiki/index.html">https://www.town.rifu.miyagi.jp/gyosei/soshikikarasagasu/syoukou/ukankou/citysales/tsumiki/index.html</a>

# 事業概要【「複合機能住宅」の整備・運営を核にした多様な人材確保と新しい人の流れを生み出す 関係人口の創出】

推進当初

申請者	秋田県由利本荘市	初回採択回	令和2年度第1回募集
事業計画期間	R2-R6年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	39,682千円 (8,378千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	地方への人の流れ分野
目的 (効果)	人口減少により喫緊の課題となっている地域存続のため、「複合機能住宅」を核に移住希望者及び移住者、学生、副業人材、関係人口等が地域等の課題解決に向けた活動参加を通じて、地域との関わりを持ち、コミュニティ機能強化の一翼を担うことで、「ものづくり産業の集積と強靱化による持続的に発展するまち」を目指す。		
事業概要・ 主な経費 <small>※経費内訳はR6年度事業費</small>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○多様な人材の確保を図るため、移住相談員2名を配置し暮らしの魅力を発信するとともに、域内と域外のコーディネートを行う →職業紹介所の運営費など 5,643千円</li> <li>○移住希望者、関係人口等の掘り起こし、「体験ツアー」、「共有型」の「移住イベント」等を開催 →移住イベントの開催費など 2,565千円</li> <li>○「高校生就職活動サポートセミナー」の開催、「地域交流型インターンシップ」の実施 →開催事務費 170千円</li> </ul>	 <p>←ゆりほん保育園遊学でのきりたんぽ作り体験</p>  <p>オンラインによる 移住相談→</p>	
KPI <small>※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値</small>	<ul style="list-style-type: none"> <li>①本市への移住者数 (+278人)</li> <li>②Iターン移住者数 (+82人)</li> <li>③関係人口創出のためのイベント参加者数 (+226人)</li> </ul>	関連URL	<a href="https://www.city.yurihonjo.lg.jp/1001506/1001550/1001581/1001686/1004756.html">https://www.city.yurihonjo.lg.jp/1001506/1001550/1001581/1001686/1004756.html</a>

# 事業概要【西吾妻山×天元台高原×白布温泉エリア リボーンプロジェクト】

推進当初

申請者	山形県米沢市	初回採択回	令和2年度第1回募集
事業計画期間	R2-R6年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	359,677千円 (55,041千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	地方への人の流れ分野
目的 (効果)	西吾妻山、天元台高原、白布温泉を一体のエリアとして捉え、地元及び関係機関・団体が一体となってハード・ソフトの両面から持続可能な再生事業に取り組むことで、次世代に残せる魅力溢れるエリアに再生し、賑わいを取り戻すことで稼ぐ力をつけ、事業終了後は継続的・発展的に自走できる体制を目指す。		
事業概要・ 主な経費  ※経費内訳はR6年度事業費	<p>次世代に残せる魅力あるエリアづくりへのチャレンジとして、強みを生かした持続可能な取組をお客様目線に立って考え、確固たるターゲット設定とビジョンの元で、5か年に渡る戦略的な事業を展開する。</p> <p>○広報宣伝プロモーション事業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・広告宣伝プロモーション (委託料) 5,000千円</li> <li>・リボーンプロジェクト運営支援事業 (委託料) 5,800千円</li> </ul> <p>○誘客事業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・電動アクティブレントアルサイクル (委託料) 1,588千円</li> <li>・特別催事事業 (委託料) 8,000千円</li> <li>・健康長寿推進事業 (委託料) 3,000千円</li> </ul> <p>○景観形成事業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・大幟り等制作費 (委託料) 1,000千円</li> </ul> <p>○拠点整備事業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・自然体験施設「遊歩道」整備 (補助金) 10,000千円</li> </ul>		   
KPI  ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	<ul style="list-style-type: none"> <li>①天元台高原来台者数 (ロープウェイ利用者) (+10,000人)</li> <li>②天元台×白布温泉街のエリア一帯を回遊した入込客数 (+2,500人)</li> <li>③西吾妻山一帯におけるトレッキング等の入込客数 (+1,300人)</li> <li>④白布温泉宿の入湯税額 (+484,450円)</li> </ul>	関連URL	(交付金の具体的使途・実施体制)調整中 (効果検証)調整中

申請者	山形県鶴岡市	初回採択回	令和2年度第1回募集	
事業計画期間	R2-R6年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	160,907千円（28,879千円）	
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	地方への人の流れ分野	
目的（効果）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・日本遺産「サムライゆかりのシルク」の中核・松ヶ岡開墾場を中心とする、歴史文化遺産の一層の価値向上、市内内外への情報発信によるブランド力の形成・向上を図る。</li> <li>・今なお残るシルク生産の一貫工程といった特長を生かし、体験プログラムやツーリズムによる誘客促進を図る。</li> <li>・高校生等が取り組むシルクをテーマとした活動を通じた、歴史文化の保存継承と新たな価値を創造する。</li> </ul>			
<b>事業概要・ 主な経費</b> <small>※経費内訳はR6年度事業費</small>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○一元的な包括管理運営による松ヶ岡開墾場等の維持管理・歴史文化の伝承発信                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・施設管理、環境整備、イベント開催等（委託料）17,983千円</li> <li>・光熱水費、使用料等 5,573千円</li> </ul> </li> <li>○歴史文化の保存継承、日本遺産を活かした交流拡大による地域活性化の取組み（補助金）                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・高校生等によるシルクをテーマとした研究・魅力発信PR等活動経費 2,700千円</li> <li>・文化財施設における情報発信・普及啓発 720千円</li> <li>・インバウンドに対応した受入体制強化 669千円</li> <li>・インフォメーションセンターを活用した総合案内等 800千円</li> <li>・地元特産物等を生かしたマルシェ開催経費 376千円</li> </ul> </li> </ul>		 <p>史跡松ヶ岡開墾場</p>	
<b>KPI</b> <small>※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値</small>	<ul style="list-style-type: none"> <li>①施設来場者数（+8,400人）</li> <li>②体験コンテンツ件数（+25件）</li> <li>③事業化件数（+3件）</li> <li>④民間団体組織化件数（+1件）</li> </ul>		<b>関連URL</b> <a href="https://samurai-yukarino-silk.jp/">https://samurai-yukarino-silk.jp/</a> <a href="https://www.city.tsuruoka.lg.jp/s-hisei/sogokeikaku/matihitoshigoto/kikaku55.html">https://www.city.tsuruoka.lg.jp/s-hisei/sogokeikaku/matihitoshigoto/kikaku55.html</a>	

申請者	山形県酒田市	初回採択回	令和2年度第1回募集
事業計画期間	R2-R6年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	61,505千円 (11,145千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	まちづくり分野
目的 (効果)	庄内地域唯一の4年制大学である東北公益文科大学（公益大）及び市内に所在する4つの高等学校との連携協働により、次の人材育成を目指す。「①公益大の知見を活かし、society5.0を見据えながら、ITを活用して地域課題を解決し、活躍できる人材（地域デジタル人材）」、「②学生時代から地域と密接な関わりをもち、地元志向のキャリアを形成しつつ、将来的に地域課題解決のためのリーダーとなりえる人材（地域連携人材）」		
事業概要・ 主な経費 <small>※経費内訳はR6年度事業費</small>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○society5.0を見据えた東北公益文科大学と連携した「地域デジタル人材」の育成 <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域デジタル人材育成業務委託料 9,394千円</li> </ul> </li> <li>○公益大、地元高等学校と連携した「地域連携人材」の育成および地元愛醸成 <ul style="list-style-type: none"> <li>・大学・高校連携コーディネート負担金 605千円</li> <li>・地元高等学校と地元BPO事業者とのデュアルシステム実施にかかる支援 643千円</li> <li>・公益大学生による地元小学校への教育的支援（基礎体力向上のサポート） 503千円</li> </ul> </li> </ul>	 <p>東北公益文科大学（酒田市総合計画後期計画より）</p>	
KPI <small>※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値</small>	<ul style="list-style-type: none"> <li>①公益大卒業生の酒田市内就職数（+21人）</li> <li>②酒田市内の高校から公益大への進学者数（+12人）</li> </ul>	関連URL	<a href="https://www.city.sakata.lg.jp/shisei/shisakukeikaku/kikaku/sougosenryaku/r01machihitoinkai.html">https://www.city.sakata.lg.jp/shisei/shisakukeikaku/kikaku/sougosenryaku/r01machihitoinkai.html</a>

# 事業概要【IT人材育成・就業応援事業】

推進当初

<p>申請者</p>	<p>福島県ほか2自治体※</p>	<p>初回採択回</p>	<p>令和2年度第1回募集</p>
<p>事業計画期間</p>	<p>R2-R6年度</p>	<p>期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)</p>	<p>204,420千円 (32,482千円)</p>
<p>事業タイプ・類型</p>	<p>地方創生推進タイプ・横展開型</p>	<p>事業分野</p>	<p>ローカルイノベーション分野</p>
<p>目的 (効果)</p>	<p>・会津大学との連携により、子育てなどによる時間的な制約の多い女性層を主なターゲットとして、ICTスキルを身につけていくことで、女性の社会復帰を促し、企業への就職を支援する。                  ・時間的拘束や空間的移動を伴わない在宅就労 (ICTスキルを活かしたテレワーク) などの「多様な働き方」を実現することで、社会で活躍していく可能性を広げていくことを目指す。</p>		
<p>事業概要・ 主な経費</p> <p>※経費内訳はR6年度事業費</p>	<p>【福島県】                  ○女性のIT人材育成                  会津大学の知見を活用したオンライン講座により、ITスキル、ウェブデザインスキル等の学習機会を提供する。                  ・eラーニング講座運営費等 (補助金) 26,962千円                  ○就労支援                  福島県情報産業協会やふくしま就職・生活応援センター等と連携し、就労マッチング等を実施する。                  【会津若松市】                  ○体験型デジタルコンテンツの開発及びイベントの開催                  ・企画運営、開発 (委託料他) 3,070千円</p>		
<p>KPI</p> <p>※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値</p>	<p>①事業を通じた県内ICT関連企業・業務等就労者数 (+269人)                  ②プログラマスキルの習得者数 (+120人)                  ③テレワーク関連業務への就労者数 (+90人)</p>	<p>関連URL</p>	<p>(交付金の具体的使途・実施体制)                  福島県: <a href="https://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/11015b/">https://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/11015b/</a>                  会津若松市: <a href="https://www.city.aizuwakamatsu.fukushima.jp/docs/2023070500032/">https://www.city.aizuwakamatsu.fukushima.jp/docs/2023070500032/</a>                  (効果検証)                  福島県: <a href="http://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/11015b/youusikisyakaigi.html">http://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/11015b/youusikisyakaigi.html</a>                  会津若松市: <a href="https://www.city.aizuwakamatsu.fukushima.jp/docs/2016111100032/">https://www.city.aizuwakamatsu.fukushima.jp/docs/2016111100032/</a></p>

※福島県、会津若松市、白河市の広域連携事業

# 事業概要【地域資源活用による観光交流しごと創出プロジェクト】

推進当初

申請者	福島県ほか6自治体※	初回採択回	令和2年度第1回募集
事業計画期間	R2-R6年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	1,008,654千円 (196,746千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	地方への人の流れ分野
目的(効果)	県内の多種多様な地域資源を活用した観光事業を展開することにより、新たな人の流れを生み出し、関係人口・交流人口の拡大と地域の活性化を図る。		
事業概要・ 主な経費  ※経費内訳はR6年度事業費	<p>○サイクリング等の裾野を広げた市町村や民間事業者主体の推進体制の確立(委託費等) 19,410千円</p> <p>○ダムや橋梁等のインフラを活用した観光ツアーの実施(委託費等) 25,000千円</p> <p>○サイクリングルートの利活用促進(委託費等) 34,941千円</p> <p>○サイクリングルート環境整備事業(案内看板設置等) 3,789千円</p> <p>○地域とつながる交流人口拡大事業「ふくしまに行ってみよう」を呼び起こすプロジェクト(委託費等) 6,616千円</p> <p>○ふくしまど真ん中まるごと体験周遊推進事業(委託費等) 19,980千円</p> <p>○南会津地域ブランド化事業(委託費) 8,300千円</p> <p>○南会津つながり深化事業(委託費等) 6,600千円</p> <p>○ワークショップやフィールドワーク等の実施(委託料等) 6,320千円</p> <p>○ロケツアーリズム体制整備等(補助金・委託料等) 23,233千円</p> <p>○観光コンテンツ等を活用した東アジア・東南アジア向けのプロモーション(委託費) 18,000千円</p> <p>○玉川村の新しい魅力創出と多角的情報発信事業(広告費等) 8,000千円</p> <p>○インバウンドに備える「TAMAKAWA」魅力創出事業(多言語HP作成等) 7,000千円</p> <p>○村民郷土愛定着事業 5,000千円</p> <p>○レンタサイクル運営(委託費等) 4,557千円</p>		
KPI  ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	<p>①県内旅行消費額(+10,000円/人)</p> <p>②「交流人口受入のためのしごとづくり」事業に参画している企業数(+160企業数)</p> <p>③「関係人口へつなげる交流人口づくり」事業に参加した人数(+393人)</p> <p>④外国人延べ宿泊者数(+136,000人)</p>	関連URL	<p>(交付金の具体的使途・実施体制)</p> <p>福島県：<a href="https://kenkou-fukushima.jp/kenmincard">https://kenkou-fukushima.jp/kenmincard</a>  <a href="https://extremefukushima.ne.jp/">https://extremefukushima.ne.jp/</a>  <a href="https://www.pref.fukushima.lg.jp/site/infra/">https://www.pref.fukushima.lg.jp/site/infra/</a></p> <p>福島市：<a href="https://www.city.fukushima.fukushima.jp/seisaku-chousei-sougou/6thsougoukeikaku/zikkoupurankensyokaigi.html">https://www.city.fukushima.fukushima.jp/seisaku-chousei-sougou/6thsougoukeikaku/zikkoupurankensyokaigi.html</a></p> <p>郡山市：調整中</p> <p>伊達市：調整中</p> <p>(効果検証)</p> <p>福島県：<a href="http://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/11015b/yuusikisyakaigi.html">http://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/11015b/yuusikisyakaigi.html</a></p> <p>福島市：<a href="https://www.city.fukushima.fukushima.jp/seisaku-chousei-sougou/6thsougoukeikaku/zikkoupurankensyokaigi.html">https://www.city.fukushima.fukushima.jp/seisaku-chousei-sougou/6thsougoukeikaku/zikkoupurankensyokaigi.html</a></p> <p>郡山市：<a href="https://www.city.koriyama.lg.jp/soshiki/21/5923.html">https://www.city.koriyama.lg.jp/soshiki/21/5923.html</a></p> <p>伊達市：令和6年9月公表予定</p> <p>玉川村：調整中</p>

※福島県、福島市、郡山市、いわき市、伊達市、南会津町、玉川村の広域連携事業

# 事業概要【県北ニューツーリズム推進事業】

推進当初

申請者	茨城県	初回採択回	令和2年度第1回募集	
事業計画期間	R2-R6年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	222,013千円 (44,700千円)	
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	観光分野	
目的 (効果)	<p>・地域の里山やハイキングコースを新たな滞在・体験型の観光資源として活用することにより、宿泊を伴う周遊型・長期滞在型の観光へと誘導し、地域での観光消費の増加を図る。</p> <p>・ロングトレイルへの来訪者等をターゲットとした、民間事業者との連携によるキャンペーンの実施や、意欲ある観光関連事業者のコンテンツや商品等の磨き上げを通じた誘客促進により、地域の人々が主体となって山と街を巡る人の流れを生み出していく。</p>			
<p>事業概要・ 主な経費</p> <p>※経費内訳はR6年度 事業費</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○情報発信及びマップ・ガイド作成 (10,000千円)</li> <li>・公式ホームページの運営 (4,000千円)</li> <li>・ロングトレイル及び地域資源等の周遊型マップの作成・PR (6,000千円)</li> <li>○将来的な運営管理体制の検討及び検討会の運営 (2,500千円)</li> <li>・ロングトレイルの整備及び活用に関わる人材の育成 (2,000千円)</li> <li>・検討会 (協議会) の運営 (500千円)</li> <li>○地域資源の掘り起こしや磨き上げによる周遊型観光への誘導 (8,000千円)</li> <li>・登山アプリと連携した周遊型観光への誘導 (8,000千円)</li> <li>○ロングトレイルコースの道標・案内板の作成及び設置費用 (測量費含む) (14,300千円)</li> <li>○ロングトレイルコースの下草刈り等の実施 (9,900千円)</li> </ul>			
KPI	<ul style="list-style-type: none"> <li>①ロングトレイルコースへの来訪者数 (+110,000人)</li> <li>②県北地域での山岳イベント参加者数 (+2,655人)</li> <li>③事業に関連するお土産品や旅行商品等の開発件数 (+23件)</li> </ul>		<p>関連 URL</p> <p><a href="https://kenpokult.com">https://kenpokult.com</a></p>	

# 事業概要【県北地域牽引産業・中核企業創出事業】

推進当初

申請者	茨城県	初回採択回	令和2年度第1回募集
事業計画期間	R2-R6年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	189,416千円 (39,530千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	ローカルイノベーション分野
目的 (効果)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・製造業の下請取引形態の変化に対応するため、一括受注や一貫受注が可能な企業連携体の育成を図る</li> <li>・自社にない技術をもつ企業や、大学や研究機関等の研究開発人材との連携により、より付加価値の高い事業に取り組む企業を創出する</li> <li>・大学生等の研究開発人材が、地元の県北地域の中小企業に根付く環境づくりを図る</li> </ul>		
<b>事業概要・ 主な経費</b> <small>※経費内訳はR6年度事業費</small>	<p>県北地域経済を牽引する力のある企業が育つ環境を構築するため、企業の取引形態の変化に対応できる企業連携体の育成・活動支援や、県北地域企業の設計・研究開発人材確保のため産学連携等に取り組む。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○分野特化型連携体の活動支援 (委託料) 16,682千円 <ul style="list-style-type: none"> <li>・医療や宇宙などの分野に特化した企業連携体の販路開拓支援</li> <li>・企業連携による新分野進出への支援</li> <li>・コーディネータの配置</li> </ul> </li> <li>○技術開発・研究開発人材確保支援 (委託料) 22,848千円 <ul style="list-style-type: none"> <li>・産学等連携共同開発の支援</li> <li>・インターンシップ等による、中小企業と開発人材との人材交流</li> </ul> </li> </ul>	 <p>連携体の展示会出展</p>  <p>宇宙分野参入に向けた取組</p>  <p>産学連携による開発品</p>  <p>インターンシップ説明会</p>	
<b>KPI</b> <small>※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値</small>	<ul style="list-style-type: none"> <li>①支援による年間受注金額 (+30,000千円)</li> <li>②新分野進出に向けた企業連携数 (+2件)</li> <li>③技術開発・研究開発人材確保支援：産学連携件数 (+100社)</li> </ul>	<b>関連URL</b>	<a href="https://www.pref.ibaraki.jp/kikaku/keikaku/chiho/koukakensyoubukai.html">https://www.pref.ibaraki.jp/kikaku/keikaku/chiho/koukakensyoubukai.html</a>

# 事業概要【Uターン・地元定着支援強化事業】

推進当初

申請者	茨城県	初回採択回	令和2年度第1回募集
事業計画期間	R2-R6年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	70,982千円(14,180千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	地方への人の流れ分野
目的（効果）	<p>・高校～大学～就職まで継続的に若者に情報発信する仕組みを構築することで、就活時点で茨城で就職するという選択肢を持った学生を一人でも多く増やし、Uターン・地元就職促進を図る。</p> <p>・企業向けに「戦略型採用」を学ぶ連続集中講座を開催することでモデルとなるような成功事例を創出し、企業自らが採用戦略を見直し、実践し、結果を出すというサイクルを生み出せるよう、他企業に横展開を図る。</p>		
事業概要・ 主な経費  ※経費内訳はR6年度事業費	<ul style="list-style-type: none"> <li>○高校生対象早期キャリア講座の開催 (委託料3,477千円)</li> <li>○本県独自のインターンシップ「いばらきプログラム」の実施 (委託料3,903千円)</li> <li>○県内外大学との連携による企業の魅力発信強化 (コーディネーター報酬、会場使用料等 3,035千円)</li> <li>○企業の採用力強化事業の実施 (委託料3,765千円)</li> </ul>		 <p>(高校生対象早期キャリア講座の様子)</p>
KPI  ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	<ul style="list-style-type: none"> <li>①本県出身県外大学生の県内企業等へのUターン就職者数 (+450人)</li> <li>②高校生向け早期キャリア講座受講者数 (+160人)</li> <li>③「戦略型採用」講座等受講企業数 (+70社)</li> </ul>		<p>関連URL</p> <p>(交付金の具体的使途・実施体制) <a href="https://kifuru.pref.ibaraki.jp/project/project-991/">https://kifuru.pref.ibaraki.jp/project/project-991/</a></p> <p>(効果検証) <a href="https://www.pref.ibaraki.jp/kikaku/keikaku/chiho/koukakensyoubukair5.html">https://www.pref.ibaraki.jp/kikaku/keikaku/chiho/koukakensyoubukair5.html</a></p>

# 事業概要【桜川市の魅力・地域力をあますことなく発掘、創造、発信する地域商社設立事業】

推進当初

申請者	茨城県桜川市	初回採択回	令和2年度第1回募集
事業計画期間	R2-R6年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	110,364千円 (20,685千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	観光分野
目的 (効果)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「日本を代表する山桜の里」の価値を確立するため、山桜の保全活用、担い手の育成に取り組む。</li> <li>・桜川市の魅力、地域力をあますことなく発掘、創造、発信する地域商社を運営する。</li> <li>・地域産品の磨き上げ・地域の魅力の発信・観光プロモーションを行う。</li> </ul>		
事業概要・ 主な経費  ※経費内訳はR6年度事業費	<p>○地域商社運営事業 地域商社の運営に要する経費の一部を補助することにより、自立化を支援する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域商社運営補助金 15,000千円</li> </ul> <p>○山桜の保全活用に係る関係人口創出事業 「日本を代表する山桜の里」の価値を確立するため、山桜の保全活用、担い手の育成に取り組みながら関係人口を創出する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・関係人口創出に係る検討・情報発信費 (委託料・使用料・広告料) 2,436千円</li> </ul> <p>○地域産品の磨き上げ・販路開拓、地域の魅力発信事業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域産品の磨き上げ支援 (委託料) 1,980千円</li> <li>・地域産品の販路開拓支援 1,269千円</li> </ul>		
KPI  ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	<ol style="list-style-type: none"> <li>①桜川市地域商社の売上高 (+390百万円)</li> <li>②桜川市地域商社設立準備委員会の参加者数 (+100人)</li> <li>③桜川市地域商社と連携する事業者数 (+210者)</li> <li>④桜川市地域商社が開発した商品数 (21件)</li> </ol>		<p>関連URL</p> <p>(交付金の具体的用途・実施体制)  <a href="https://kabaichi.com/">https://kabaichi.com/</a>          (効果検証)  <a href="https://www.city.sakuragawa.lg.jp/shisei/sousei/">https://www.city.sakuragawa.lg.jp/shisei/sousei/</a></p>

# 事業概要【「農業と観光のハーモニー」DAPPE project】

推進当初

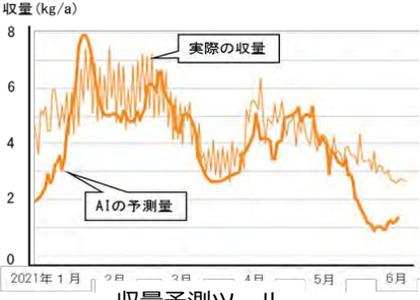
申請者	茨城県鉾田市	初回採択回	令和2年度第1回募集
事業計画期間	R2-R6年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	282,550千円 (54,000千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	観光分野
目的 (効果)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・鉾田を知って、来て、見て、体験してもらう、関係人口・交流人口の拡大を図る</li> <li>・「農業×観光」「農業×物産」の切り口に、地域の魅力を活かした観光振興を図る</li> <li>・基幹産業である農業の「稼ぐ力」の向上をめざし、農業振興を図る</li> <li>・イベントやプロモーションを通じて、農産物や自然をはじめとした鉾田の魅力を発信し、認知度の向上を図る。</li> </ul>		
事業概要・ 主な経費 <small>※経費内訳はR6年度事業費</small>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ (一社) 鉾田市観光物産協会による、観光商品開発、指定管理直売所の集客、観光案内窓口の運営等                         <ul style="list-style-type: none"> <li>・補助金21,000千円</li> </ul> </li> <li>○ 農産物の販路拡大に向けた認知度向上施策                         <ul style="list-style-type: none"> <li>・委託料9,000千円</li> </ul> </li> <li>○ 生産者の担い手確保に向けた情報周知の強化、スマート農業の導入に向けた講習会等                         <ul style="list-style-type: none"> <li>・委託料1,000千円</li> </ul> </li> <li>○ 地域資源の魅力を伝えるイベント、交流事業の開催                         <ul style="list-style-type: none"> <li>・開催費用10,850千円</li> </ul> </li> <li>○ 市外イベント出展等を通じた地域魅力の発信                         <ul style="list-style-type: none"> <li>・委託料12,150千円</li> </ul> </li> </ul>		
KPI <small>※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値</small>	<ul style="list-style-type: none"> <li>①観光入込客数 (+250,000人)</li> <li>②滞在人口率 (+0.10倍)</li> <li>③農業産出額 (+2,500,000千円)</li> <li>④この事業により創出される「関係人口」数 (+260人)</li> </ul>	関連URL	<a href="https://www.city.hokota.lg.jp/page/page002377.html">https://www.city.hokota.lg.jp/page/page002377.html</a>



申請者	茨城県境町	初回採択回	令和2年度第1回募集
事業計画期間	R2-R6年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	419,168千円 (41,896千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	地方への人の流れ分野
目的 (効果)	<p>圏央道を活用した公共交通網の充実を図ることで、東京圏等から本町に移住を希望する子育て世帯の抱える不安を解消する。また、現在推進している子育て支援施策のほか、健康支援策をパッケージで実施・提供する。更に、町の基幹産業である農業がより稼げる業種として定着するよう人材育成の環境を整備し、経営の基盤を強固なものとする。これらの施策を積極的に推進することで、子育て世帯の移住者を獲得し、地域の活力を維持していく。</p>		
事業概要・ 主な経費 <small>※経費内訳はR6年度事業費</small>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○圏央道を活用した公共交通網の充実等 11,000千円</li> <li>○境町健幸マイレージ 4,856千円</li> <li>○健康長寿100歳プロジェクト 6,595千円</li> <li>○メタボサポートアッププロジェクト 4,000千円</li> <li>○境町子育てシェアタウン推進事業 4,830千円</li> <li>○稼げる農業者育成支援プロジェクト 10,615千円</li> </ul>		 <p>住民の足となる高速バス(英語移住ラッピング)</p>
KPI <small>※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値</small>	<ul style="list-style-type: none"> <li>①本町の社会人口増減 (+745人)</li> <li>②本町の合計特殊出生率増加率 (+0.20ポイント)</li> <li>③高速バス(東京駅⇄境町)の利用者数 (+56,650人)</li> <li>④貨客混載の取扱高 (+17,520千円)</li> </ul>		関連URL <a href="https://www.town.ibaraki-sakai.lg.jp/page/page000799.html">https://www.town.ibaraki-sakai.lg.jp/page/page000799.html</a>

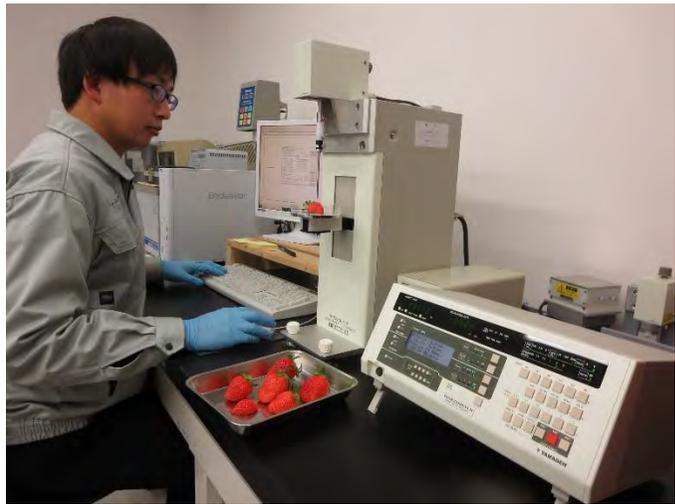
# 事業概要【A I いちご生産イノベーションモデル創出事業】

推進当初

申請者	栃木県	初回採択回	令和2年度第1回募集
事業計画期間	R2-R6年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	203,500千円 (50,500千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・Society5.0型	事業分野	農林水産分野
目的 (効果)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・経験や勘に頼っていたいちごの生産管理から脱却し、生産性の飛躍的な向上と需要への対応力を高める。</li> <li>・様々ないちごの品種に応用していくことで、将来的に、農業所得の増加を実現する。</li> <li>・ゆとりある豊かないちご経営を確立し、新規就農者が次々と参入する環境を生み出す。</li> <li>・いちごを核とした地方創生を実現する。</li> </ul>		
<b>事業概要・ 主な経費</b> <small>※経費内訳はR6年度事業費</small>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ いちご新品種生育・収量予測ツールの開発 「いちご新品種生育・収量予測ツール」を開発し、モデル地域で活用や県全域への展開を行う。 ・精度向上に向けた予測ツールの改良 (委託料) 30,000千円</li> <li>○ 次世代栽培ツールの開発 生育状況の分析やいちご生育・収量予測ツールの補正を実施する。 ・予測ツールへ反映 (委託料) 20,000千円</li> <li>○ 出荷予測に基づく流通・販売体制の確立 予測ツールから得られた出荷量予測に基づき、有利販売 (売り場づくり、優先購入等) に向けた戦略的な取組を推進する。 ・検討会の開催 (委託料) 500千円</li> </ul>	 <p>画像解析システム</p>  <p>収量 (kg/a)</p> <p>実際の収量</p> <p>AIの予測値</p> <p>2021年 1月 2月 3月 4月 5月 6月</p> <p>収量予測ツール</p>	 <p><b>AIの活用により生産性の向上や需要への対応力を高め、いちごを核とした地方創生を実現する</b></p>
<b>KPI</b> <small>※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値</small>	<ol style="list-style-type: none"> <li>①モデル地域におけるいちご新品種「栃木i37号」の10a当たりの収量 (+4.5 t)</li> <li>②本県のいちご栽培を志向する新規就農者数の増加 (+15人)</li> </ol>	<b>関連URL</b>	<a href="https://www.pref.tochigi.lg.jp/a01/senryaku/sousei15senryaku.html">https://www.pref.tochigi.lg.jp/a01/senryaku/sousei15senryaku.html</a>

# 事業概要【健康をコンテンツとした地域活性化促進事業】

推進当初

申請者	群馬県、前橋市	初回採択回	令和2年度第1回募集	
事業計画期間	R2-R6年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	543,525千円 (127,816千円)	
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	まちづくり分野	
目的 (効果)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・県民の健康寿命を延伸し、誰もが活躍できる社会を構築する「健康まちづくり」が不可欠である</li> <li>・「健康」をテーマに運動習慣定着に取り組むほか、健康をコンテンツとした地域活性化にも取り組む</li> <li>・将来的な生活習慣病の予防・運動習慣の定着に向けて、子どもをターゲットにした健康増進にも取り組む</li> <li>・「健康」というコンテンツを活かし、農産品の高付加価値化、販売量の増加につなげていく</li> </ul>			
<b>事業概要・ 主な経費</b> <small>※経費内訳はR6年度事業費</small>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○運動習慣の定着を通じた健康まちづくり 県民の健康増進を図るため、草の根的な啓発活動を行うほか、高齢者の積極的な外出を促進</li> <li>・草の根健康啓発事業 11,912千円</li> <li>・若年層向け運動習慣定着促進事業 2,880千円</li> <li>○健康増進を通じた地域経済活性化事業 移動手段を車に頼った生活からの脱却を目指すとともに、住民の健康増進、市街地の活性化を図る。</li> <li>・シェアサイクル導入による健康増進事業 25,000千円</li> <li>・中心市街地等活性化事業 23,378千円</li> <li>○健康をテーマにした県産品発信事業 本県農畜産物の健康に関与する成分等の分析・研究を通じ、消費者へPR</li> <li>・G-アナライズ&amp;PR事業 64,646千円</li> </ul>			
KPI <small>※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値</small>	<ul style="list-style-type: none"> <li>①本事業を通じて健康づくりに取り組んだ人数 (+31,100人)</li> <li>②本事業における機能性分析を活用して販売した品目数 (+28品)</li> <li>③健康ポイント制度への参加者数 (+380,000人)</li> <li>④シェアサイクルの利用者数 (+26,000人)</li> </ul>		<b>関連URL</b> (交付金の具体的使途・実施体制)調整中 (評価検証)調整中	

# 事業概要【Gunma Innovation Top Floorを拠点とした群馬創造革新事業】 推進当初

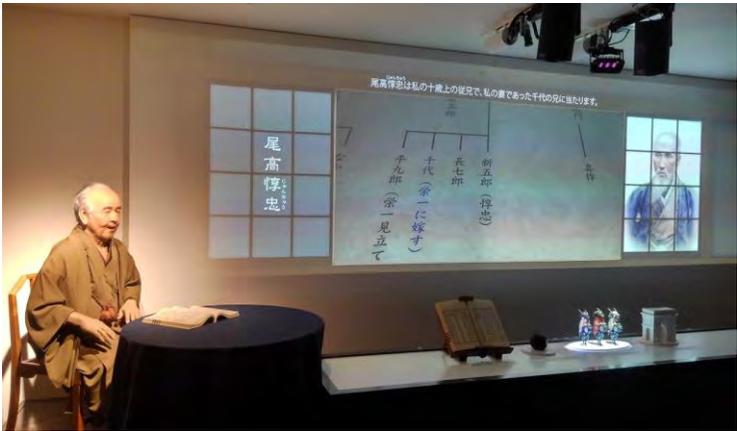
申請者	群馬県、館林市	初回採択回	令和2年度第1回募集
事業計画期間	R2-R6年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	911,363千円 (221,872千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・先駆型	事業分野	まちづくり分野
目的 (効果)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・群馬県のシンボリック的存在である群馬県庁の最上階を「Gunma Innovation Top Floor」と名付け、そこを拠点に「三つの創造革新」を展開する。</li> <li>・群馬県にイノベーションを創出し、多様な地域課題の解決や本県の魅力度の向上等を図り、将来的な県民幸福度の向上を目指す。</li> </ul>		
<b>事業概要・ 主な経費</b> <small>※経費内訳はR6年度事業費</small>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○イノベーション・ハブ運営・イノベーション創出のコーディネート実施 <ul style="list-style-type: none"> <li>・コーディネータ配置 23,600千円</li> <li>・イノベーションハブ管理運営経費、諸経費 29,544千円</li> <li>・県内コワーキング拠点連携事業費 1,848千円</li> </ul> </li> <li>○群馬県、先端ICT企業及びクラウドファンディング事業者が連携して、「地域課題解決プロジェクト」の推進 <ul style="list-style-type: none"> <li>・実証事業費 64,020千円</li> <li>・イノベーション創出促進事業 23,242千円</li> <li>・企業立地エリア災害レジリエンス等実証事業 6,500千円</li> </ul> </li> <li>○コンテンツプロモーションの革新事業 <ul style="list-style-type: none"> <li>・動画・放送スタジオ運営経費 10,216千円</li> <li>・革新的な手法を用いたコンテンツプロモーション 62,902千円</li> </ul> </li> </ul>		
<b>KPI</b> <small>※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値</small>	<ol style="list-style-type: none"> <li>①地域課題解決ラボラトリーによる実証件数 (+91件)</li> <li>②資金調達プロセスを活用して獲得した金額 (+158,700千円)</li> <li>③本県の動画・放送スタジオを活用して配信したコンテンツ数 (+2,580本)</li> <li>④ロケ誘致件数 (撮影支援等件数) (+80件)</li> </ol>	<b>関連URL</b>	(交付金の具体的使途・実施体制) 調整中 (評価検証) 調整中

# 事業概要【子育て支援と女性の活躍推進による家族移住促進事業】

推進当初

申請者	群馬県前橋市	初回採択回	令和2年度第1回募集	
事業計画期間	R2-R6年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	260,184千円 (50,877千円)	
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	地方への人の流れ分野	
目的 (効果)	<p>・子育て支援策や女性の社会参加、仕事と家庭の両立支援を強化することで、本市が「安心して子育てができるまち」、「女性が活躍でき、ワークライフバランスが実現できるまち」であるというブランドイメージを確立する。</p> <p>・また、それを市外・県外の移住希望者にPRすることで、子育て世代を中心とした移住促進を図り、生産年齢人口及び年少人口を増加させることで、活気があふれ、将来にわたって持続可能なまちづくりを実現する。</p>			
事業概要・ 主な経費 <small>※経費内訳はR6年度事業費</small>	<p>○地域で子育てを支援する環境づくり</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・前橋市子育てひろば (委託料) 28,098千円</li> <li>・元気保育園子育て応援事業 (補助金) 16,067千円</li> <li>・子育て・親子支援講座 (運営費) 1,356千円</li> </ul> <p>○女性の活躍推進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・市民向けセミナー (謝礼、運営費、印刷費、会場) 492千円</li> <li>・男女共同参画情報誌「新樹」編集委員会 (運営費) 52千円</li> </ul> <p>○移住促進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・移住関連冊子 (印刷費) 300千円、(委託料) 330千円</li> <li>・移住コンシェルジュ (委託料) 4,000千円</li> <li>・ふるさと回帰支援センター会費 50千円</li> <li>・移住相談会出展料 132千円</li> </ul>			
KPI <small>※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値</small>	<ol style="list-style-type: none"> <li>①本市の支援事業を通じて移住した人数 (+78人)</li> <li>②子育てひろば (親子元気ルーム及びプレイルーム) の利用者数 (+5,000人)</li> <li>③本市が実施する就職支援事業を通じて就職した女性の正規雇用率 (+4.3%)</li> </ol>		関連URL	<a href="https://www.city.maebashi.gunma.jp/soshiki/seisaku/seisakusuisin/gyomu/5/2/3255.html">https://www.city.maebashi.gunma.jp/soshiki/seisaku/seisakusuisin/gyomu/5/2/3255.html</a>

申請者	群馬県みどり市	初回採択回	令和2年度第1回募集
事業計画期間	R2-R6年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	31,947千円 (4,123千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	まちづくり分野
目的 (効果)	<p>・国保データベースシステムによると後期高齢者の人工透析率は県内市町村の上位にあり、また生活習慣病の保有者(服薬者)は国、県、同規模市町村と比較して多い。一方生活習慣を改善したいと思わない者の割合が顕著に高い。新たにインセンティブ制度を導入し健康無関心者を取り込むとともに、人から人へ広げてもらい、「生涯元気に暮らせるまち」というイメージの定着、その魅力を市外、県外に発信し、移住定住につなげる。</p>		
<p>事業概要・ 主な経費</p> <p>※経費内訳はR6年度事業費</p>	<p>①活動量計を用いたウォーキング事業 (インセンティブ制度の導入) 活動量計を貸与し、各自ウォーキングを実施。市内施設に体組成計や血圧計を設置し、その測定スポットで定期的に測定、データ送信をてもらう。個々の健康意識を高め継続できる環境を整える。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>参加者各自でウォーキングの実施 (報償費、消耗品、委託料、郵送料1,028千円)</li> <li>歩数等による健康ポイントの付与 (委託料2,706千円)</li> <li>健康ポイントと市内協力店で使用できる商品券の交換 (郵送料、消耗品 64千円)</li> </ul> <p>②健康講座の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>健康運動指導士や管理栄養士による講座 (講師謝礼、委託料、消耗品197千円)</li> </ul> <p>③市民活動の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>講演会や研修会の開催 (委託料128千円)</li> </ul>	<p>測定スポット (市内5箇所)</p>  <p>健康教育</p>  	
KPI	<p>①健康増進及び健康寿命延伸者(1日平均8,000歩達成者数) (+118.0人)</p> <p>②健康ポイント交換数 (+987,600ポイント)</p> <p>③ウォーキング事業参加者数 (+780人)</p> <p>④市民活動に参加した市民の割合 (+8.65%)</p> <p>※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値</p>	関連URL	<p>(交付金の具体的使途・実施体制)</p> <p><a href="https://www.city.midori.gunma.jp/kenkou/1001632/1001763/1002402.html">https://www.city.midori.gunma.jp/kenkou/1001632/1001763/1002402.html</a> (効果検証)</p> <p><a href="https://www.city.midori.gunma.jp/shisei/1001659/1001840/1003004.html">https://www.city.midori.gunma.jp/shisei/1001659/1001840/1003004.html</a></p>

申請者	埼玉県、深谷市	初回採択回	令和2年度第1回募集
事業計画期間	R2-R6年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	404,607千円 (20,500千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	観光分野
目的 (効果)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・令和6年渋沢翁が新一万円札の「顔」として取り上げられるというチャンスを起爆剤とし、誘客事業の充実を図る</li> <li>・深谷市を結節点として広域の県内周遊を促す仕掛けを行うことで、本県を訪れる観光客増加を図る</li> <li>・おもてなし体制を整え、旅の愉しみを観光客へ提供することで地域経済の活性化を図る</li> <li>・深谷市民の愛着や誇りが醸成され暮らしの価値につなげることで、更なる賑わいあるまちづくりを図る</li> </ul>		
事業概要・ 主な経費 ※経費内訳はR6年度事業費	<p>○新一万円札の顔渋沢翁に関するプロモーション事業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・各種イベントやメディア等を活用した県内外への情報発信 (委託料・消耗品費) 12,000千円</li> </ul> <p>○渋沢翁ゆかりの地・深谷市を中心に埼玉ならではの体験を盛り込んだツアー造成 (補助金) 2,000千円</p> <p>○渋沢栄一翁をテーマとした「学び・体験の観光」振興事業 (委託料・消耗品費又は印刷製本費) 3,000千円</p>		
KPI ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	<ol style="list-style-type: none"> <li>①深谷市における観光入込客数 (+6,991,369人)</li> <li>②観光客1人当たりの観光消費額 (県外からの日帰り客) (+2,500円)</li> <li>③観光客1人当たりの観光消費額 (県外からの宿泊客) (+4,500円)</li> <li>④本事業による商品開発支援数 (+25件)</li> </ol>		<p>関連URL</p> <p><a href="https://www.pref.saitama.lg.jp/a/0102/chihou-sousei.html">https://www.pref.saitama.lg.jp/a/0102/chihou-sousei.html</a></p>

# 事業概要【山間地域におけるスマートモビリティによる生活交通・物流融合事業】

推進当初

申請者	埼玉県秩父市	初回採択回	令和2年度第1回募集
事業計画期間	R2-R6年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	300,070千円 (62,750千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・Society5.0型	事業分野	まちづくり分野
目的 (効果)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・山間地域にあり少子化、過疎化が深刻である市内大滝地域は、人とモノの移動の困難さが課題。</li> <li>・高齢化による移動の困難さを無くすため、物流の効率化や遠隔医療の促進を図ることが必要。</li> <li>・「ドローン」と「物流MaaS」を活用し、物流の効率化と「遠隔医療」に取り組み、持続可能なまちづくりを創出。</li> <li>・各サービスが保有する情報をクラウドで集約・分析し、統合するシステムを活用し、課題解決を図る。</li> </ul>		
事業概要・ 主な経費  ※経費内訳はR6年度事業費	<p>★生活インフラの維持を目的にドローン配送による高齢者等への買い物支援や物流網を維持する為に共同配送や貨客混載を行い、医薬品等の配送も視野に入れてICT等を活用した遠隔医療（オンライン診療）の取組を実施する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○秩父ダッシュボードシステム運用事業（委託料）20,400千円</li> <li>○ドローン物流プレサービス事業（委託料）14,200千円</li> <li>○遠隔医療サービス事業（委託料）1,000千円</li> <li>○小型電動モビリティ/EVカーシェア サービス事業（委託料）2,150千円</li> <li>○貨物混載システムサービス事業（委託料）5,000千円</li> <li>○ドローン物流実証用ポート・機体調達費（委託料）20,000千円</li> </ul>		
KPI  ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	<ul style="list-style-type: none"> <li>①当該事業を通じた雇用創出者数 (+20人)</li> <li>②当該事業による貨物混載の路線数及び大手物流事業者との共同配送路線数 (+7本)</li> <li>③大滝地域高齢者のオンライン診療受診移行率 (+26%)</li> <li>④当該事業に関わった大滝地域住民の満足度 (+70%)</li> </ul>		<p>関連URL</p> <p><a href="https://www.city.chichibu.lg.jp/9410.html">https://www.city.chichibu.lg.jp/9410.html</a></p>

# 事業概要【三浦半島魅力深化プロジェクト】

推進当初

申請者	神奈川県ほか5自治体※	初回採択回	令和2年度第1回募集
事業計画期間	R2-R6年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	921,586千円 (223,740千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	地方への人の流れ分野
目的 (効果)	<p>・観光については、これまでの低・未利用資源を観光で活用すること等を通じ、経済の活性化を進める。</p> <p>・「働く魅力」の向上に向けて、若者にとって魅力的な「働く場」を創出する。また、地域経済の活性化を通じて雇用拡大を図る。</p> <p>・「住む魅力」の向上に向けて、域外からの二拠点居住・移住希望者を呼び込む。また、地域に共通する課題を、先端技術の活用や、地域や民間との連携による持続的な解決の仕組みの構築に取り組むことで、住民の転出抑制につなげる。</p>		
事業概要・ 主な経費  ※経費内訳はR6年度事業費	<p>○地域における社会的課題の解決などを目的に、収益を確保しながら社会的事業に取り組む事業者の発掘及び起業支援&lt;県&gt;</p> <p>・地域の担い手による地域課題解決支援事業 (委託料) 9,148千円</p> <p>○プログラミング人材育成事業&lt;横須賀市&gt;</p> <p>・アカデミーの運営 (委託料) 7,686千円</p> <p>○海や緑の自然環境を後世に残していくため、SDGsの取組みを推進&lt;鎌倉市&gt;</p> <p>・SDGsポイントシステムの運用 (委託料) 1,752千円</p> <p>○地域特性に合った企業の誘致・起業の促進&lt;逗子市&gt;</p> <p>・関係法人創出のための企業版ふるさと納税活用 (委託料) 2,200千円</p> <p>○三崎水産物のグローバルブランディングの推進&lt;三浦市&gt;</p> <p>・三崎漁港グローバルブランディング戦略事業 (補助金) 3,000千円</p> <p>○葉山町里山の魅力創造事業&lt;葉山町&gt;</p> <p>・里山再生整備 (委託料) 1,586千円</p>		
KPI  ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	<p>①三浦半島地域4市1町の生産年齢の社会増減数 (+370人)</p> <p>②鎌倉市を除く3市1町の観光客消費額 (+4,600百万円)</p> <p>③県民ニーズ調査における「現在のところに住み続けたい」と思う人の三浦半島地域の割合 (+5.7%)</p> <p>④事業を通じたイベント参加者数 (+22,000人)</p>		<p>関連URL</p> <p><a href="https://www.pref.kanagawa.jp/docs/y2w/kofukin/chihouseisei-kofukin.html">https://www.pref.kanagawa.jp/docs/y2w/kofukin/chihouseisei-kofukin.html</a></p>

※神奈川県、横須賀市、鎌倉市、逗子市、三浦市、葉山町の広域連携事業

# 事業概要【ICTを活用した観光周遊の基盤づくり促進による地域活性化推進事業】

推進当初

申請者	神奈川県横須賀市	初回採択回	令和2年度第2回募集
事業計画期間	R2-R6年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	104,093千円 (10,939千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	まちづくり分野
目的 (効果)	<ul style="list-style-type: none"> <li>各観光拠点をつなぎ横須賀全体の魅力を発信することで、観光客数及び観光消費単価の増加を図る</li> <li>ICTを活用した観光客等の動向分析や市内事業者のICT導入支援を行い、利便性の向上を図る</li> <li>ICT人材の育成環境を構築することで、地域産業の持続的な活性化を図る</li> </ul>		
事業概要・ 主な経費 ※経費内訳はR6年度事業費	○ICTによる観光周遊の促進 ・デジタルスタンプラリーの実施 (委託料) 2,028千円 ・AIビーコンによる動向分析 (委託料) 2,594千円 ・観光施設にモバイル充電器を設置 (委託料) 317千円  ○市民の利便性向上及び経済促進 ・小規模事業者ICT支援 (補助金) 6,000千円	デジタルスタンプラリー 参加イメージ画面 	AIビーコン (観光施設等 27か所設置)  充レ (三笠ターミナル設置) 
KPI ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	①年間観光客数 (+1,430千人) ②市内観光消費額 (+163億円) ③宿泊者数 (+90千人) ④市内のeスポーツ人口 (+300人)	関連URL	<a href="https://www.city.yokosuka.kanagawa.jp/0830/upi/hyouka/documents/06_r5kaigi_shiryo4_suishinko uhukin.pdf">https://www.city.yokosuka.kanagawa.jp/0830/upi/hyouka/documents/06_r5kaigi_shiryo4_suishinko uhukin.pdf</a>

# 事業概要【高度外国人材を活かした未来産業創出システムの構築】

推進当初

申請者	新潟県長岡市	初回採択回	令和2年第1回募集	
事業計画期間	R2-R6年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	89,962千円(21,759千円)	
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	地方への人の流れ分野	
目的（効果）	<p>・高度な技術を学ぶ留学生のインターンシップの受入を促進し、企業のグローバル化への意識向上を図る。                  ・地域や企業と連携して多文化共生の取り組みを推進し、外国人が暮らしやすい魅力ある地域環境が形成されることにより、留学生の地元定着とともに、外国人材から選ばれ続ける地域を目指す。</p>			
事業概要・ 主な経費 <small>※経費内訳はR6年度事業費</small>	<p>○外国人材の受入環境の整備を支援</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・外国人材活用推進・定着支援担当職員報酬 5,438千円</li> <li>・学生インターンシップモニタリング調査業務委託 4,587千円</li> <li>・インターンシップ学生マッチングサイト構築・運営委託 1,140千円</li> <li>・外国人材受入サポート業務委託 500千円</li> </ul> <p>○外国人向けの生活相談、多言語情報発信、交流企画等の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・国際交流センターの運営（人件費）9,248千円</li> <li>・情報発信、イベント実施（使用料・報償費等）572千円</li> </ul> <p>○日本人向けに多文化共生意識醸成の講座・イベントを実施</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・講座等開催経費（報償費等）274千円</li> </ul>		 <p>▲仕事を教わるインターンシップ生</p>	
KPI <small>※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値</small>	<ol style="list-style-type: none"> <li>①外国人材の市内の雇用者数（+505人）</li> <li>②市内企業留学生インターンシップ受入人数（+54人）</li> <li>③地域経済牽引事業計画認定企業数（+24社）</li> <li>④日本語講座受講者数（+150人）</li> </ol>		関連 URL	長岡グローバル人材活躍推進協議会 <a href="https://www.city.nagaoka.niigata.jp/sangyou/cate17/kyogikai.html">https://www.city.nagaoka.niigata.jp/sangyou/cate17/kyogikai.html</a>

# 事業概要【「しごと+観光」(ワーケーション)による新たな「ひとの流れ」の創出と ビジネスマッチング・ワークシェアリングによる産業高度化・働き方改革推進事業】

推進当初

申請者	新潟県妙高市	初回採択回	令和2年度第1回募集
事業計画期間	R2-R6年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	259,628千円 (29,443千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・先駆型	事業分野	地方への人の流れ分野
目的(効果)	「ワーケーション事業」「ビジネスマッチング事業」「ワークシェアリング事業」の3つの事業を有機的かつ段階的に推進することにより、都市部人材の誘客促進による関係人口の創出や産業高度化、働き方改革の取組を推進し、地域の活性化を図る。		
事業概要・ 主な経費  ※経費内訳はR6年度事業費	<p>○専従コーディネーター等による体制構築(補助金)【3,000千円】</p> <p>○ワーケーション事業【15,308千円】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ワーケーション商品等の改善・見直しに向けた専門家の招聘(報償費) 653千円</li> <li>・官民連携地域課題解決型ワーケーションプログラム開発(委託料) 6,400千円</li> <li>・首都圏×妙高のリモートワークイベント開催(委託料) 1,391千円</li> <li>・地域課題解決型異業種交流イベント開催(委託料) 6,664千円</li> </ul> <p>○ビジネスマッチング事業(使用料)【260千円】</p> <p>○ワークシェアリング事業【11,040千円】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ギグワークシステムの構築に係るHP開発・運営費(負担金) 5,000千円</li> <li>・ワークシェアリング推進に向けた業務確保に係る経費(委託料) 6,040千円</li> </ul> <p>○ワーケーション等市場開拓(使用料)【35千円】</p>		
KPI  ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	<p>①事業推進主体(専従コーディネーター等)が行う事業によって誘客につながった人数(年間) (+4,930人)</p> <p>②コーディネート組織を通じた市内企業と都市部のビジネスマッチング件数(年間) (+75件)</p> <p>③ワーケーション等により2回以上当市を訪問した企業数(年間) (+188社)</p> <p>④リモートワークによって市内に雇用が創出されたワーカー数(年間) (+201人)</p>		<p>関連URL</p> <p><a href="https://www.city.myoko.niigata.jp/docs/55222.html">https://www.city.myoko.niigata.jp/docs/55222.html</a></p>

# 事業概要【地域資源をいかした観光誘客事業～市民が主役の観光地域づくり～】

推進当初

申請者	新潟県上越市	初回採択回	令和2年度第1回募集
事業計画期間	R2-R6年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	91,085千円 (4,598千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	観光分野
目的 (効果)	市民を含む様々な主体が観光の担い手となり、地区間の連携の意識を醸成しながら地域一丸となった観光地域づくりを行うことで、日常的な観光誘客の基礎となる環境を整えるとともに、様々な地域資源の付加価値を高めることで、観光入込客や観光消費の増加を図り、地域活性化を目指すもの		
事業概要・ 主な経費  ※経費内訳はR6年度事業費	<p>○観光地域づくり実践事業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・観光地域づくり実践「未来塾」開催（講師等謝金・旅費、バス借上、会議用飲料、消耗品）421千円</li> <li>・観光データの収集（5年目パラメータ調査業務委託料）497千円</li> </ul> <p>○地域資源連携交流促進支援事業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・推進組織の自立化支援（パンフレット等情報発信、イベント開催経費等）200千円</li> </ul> <p>○インクルーシブ野外活動推進事業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・UT受入体制整備事業3,480千円</li> </ul>	 <p>&lt;観光地域づくり実践未来塾の様子&gt;</p>  <p>&lt;新聞折り込みチラシ&gt;</p>	
KPI  ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	<ol style="list-style-type: none"> <li>①休日1日当たりの市民以外の市内滞在人口（年間平均） （+9,582人/日）</li> <li>②歴史的旧家の連携誘客事業の年間来場者数 （+1,961人/年）</li> <li>③上越観光Naviの総ページビュー数 （+590,313件/年）</li> <li>④拠点施設の入館者数（直江津学びの交流館、ライオン像のある館、直江津ショッピングセンター、直江津屋台会館） （+31,096人/年）</li> </ol>	関連URL	<p>（交付金の具体的使途・実施体制・効果検証）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• <a href="https://www.city.joetsu.niigata.jp/soshiki/soumukanri/shokannjimu-soumu.html">https://www.city.joetsu.niigata.jp/soshiki/soumukanri/shokannjimu-soumu.html</a></li> <li>• <a href="https://www.city.joetsu.niigata.jp/soshiki/kikaku/kyougikai-soukai-kaisaikeika.html">https://www.city.joetsu.niigata.jp/soshiki/kikaku/kyougikai-soukai-kaisaikeika.html</a></li> </ul>

# 事業概要【A L Lとやま農林水産業の成長産業化プロジェクト】

推進当初

申請者	富山県ほか5自治体※	初回採択回	令和2年度第1回募集
事業計画期間	R2-R6年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	963,304千円 (214,030千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	農林水産分野
目的 (効果)	富山らしい特色のある地域資源をフル活用しながら国内外市場での魅力を高め、雇用の拡大と収入の確保につなげることで、持続可能な農林水産業の発展を目指す。		
事業概要・ 主な経費 <small>※経費内訳はR6年度事業費</small>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●マーケティング戦略の推進</li> <li>・食材利用の事例紹介や商品紹介ページのクオリティ向上指導等 委託料9,600千円、補助金2,000千円 ほか</li> <li>●国内市場における販路拡大・成長産業化の推進</li> <li>・高校生のスマート農業を体験できる集合研修・ファームステイ型の実践研修、就農体験セミナーのオンライン配信等 補助金6,350千円 ほか</li> <li>●海外市場における販路拡大・成長産業化の推進</li> <li>・海外向け商品開発、販路開拓、市場調査等 36,550千円 ほか</li> </ul>		
KPI <small>※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値</small>	<ul style="list-style-type: none"> <li>①農業産出額 (+48億円)</li> <li>②県産代表6魚種及び栽培漁業対象種の産出額 (税抜) (+15.8億円)</li> <li>③輸出に取り組む事業者数 (+19者)</li> <li>④県産材素材生産量 (+39,000千m<sup>3</sup>)</li> </ul>	関連URL	<a href="https://www.pref.toyama.jp/140401/kensei/kenseiunei/keikaku/miraisouzou/kj00015433/index.html">https://www.pref.toyama.jp/140401/kensei/kenseiunei/keikaku/miraisouzou/kj00015433/index.html</a>

※富山県、氷見市、砺波市、黒部市、南砺市、入善町の広域連携事業

# 事業概要【とやま未来創生チャレンジ人材育成事業】

推進当初

申請者	富山県、高岡市	初回採択回	令和2年度第1回募集
事業計画期間	R2-R6年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	607,290千円 (180,753千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	地方への人の流れ分野
目的 (効果)	若者から高齢者まで誰もが何歳からでも、何度でも学び直し、能力を高め、スキルアップやキャリアチェンジ、起業など様々なステージで長く活躍できる人材を育成し、新たな時代の人材戦略を進める企業の外部競争力を高める。		
事業概要・ 主な経費 <small>※経費内訳はR6年度事業費</small>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 誰もが何歳からでも、何度でも学び直し、能力を高める機会と環境づくり</li> <li>・多様な人材の学び直しによるスキルアップを支援。県内企業に対する講座やセミナーを実施 18,600千円ほか</li> <li>● 子どもや若者がふるさとを拠りどころにしながら、地域や国際社会に貢献・チャレンジするグローバル人材等の育成</li> <li>・海外大学等での短期研修や学習者用デジタル教科書の活用等による高校生の国際的素養の育成 11,690千円 ほか</li> <li>● 学力（認知能力）だけでなく、非認知能力（探究力、課題解決能力等）やICTリテラシーなど、新たな時代に求められる能力を持つ人材の育成</li> <li>・探究活動に必要な情報収集や分析等を学ぶ講座を実施。STEAM教育の普及、郷土資料のデジタル化等 30,621千円 ほか</li> </ul>		
KPI <small>※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値</small>	<ol style="list-style-type: none"> <li>①リカレント教育（学び直し）に取り組む県内社会人の割合（+18.25%）</li> <li>②県内大学・短大入学者の県内比率(+10.5%)</li> <li>③困難な課題に果敢に挑戦する県内小学生の割合（+17.25%）</li> <li>④地域社会で活動する高齢者等の活動件数（とやまシニアタレントバンク登録者・登録グループの活動件数）（+250件）</li> </ol>	関連URL	<a href="https://www.pref.toyama.jp/140401/kensei/kenseiunei/keikaku/miraisouzou/kj00015433/index.html">https://www.pref.toyama.jp/140401/kensei/kenseiunei/keikaku/miraisouzou/kj00015433/index.html</a>

# 事業概要【持続可能な中山間地域振興プロジェクト】

推進当初

申請者	富山県、南砺市	初回採択回	令和2年度第1回募集
事業計画期間	R2-R6年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	321,925千円 (87,256千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	まちづくり分野
目的 (効果)	県、市町村、県民、事業者等が相互に連携を図りながら協働し、中山間地域の住民が自発的に地域の課題解決に取り組み、地域全体で稼ぐ手法を身に付け、自立していく「持続可能な地域社会」の形成を目指す。		
事業概要・ 主な経費 <small>※経費内訳はR6年度事業費</small>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 地域コミュニティの再生                     <ul style="list-style-type: none"> <li>・「集落支援専門員」を配置 事務費 7,450千円 ほか</li> </ul> </li> <li>● 外部人材の活用                     <ul style="list-style-type: none"> <li>・OBOGネットワークによる協力隊向け研修の実施や相談窓口の設置等 委託料3,900千円 ほか</li> </ul> </li> <li>● 地域経済の活性化                     <ul style="list-style-type: none"> <li>・まちづくり計画に沿った試行的な活動等に対する補助 補助金9,000千円ほか</li> </ul> </li> </ul>		
KPI <small>※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値</small>	<ol style="list-style-type: none"> <li>① 中山間地域における地域運営組織数 (+10組織)</li> <li>② 県・市町村相談窓口等を通じた移住者数(+295人)</li> <li>③ 中山間地域におけるアクションプラン策定地域数 (+40地域)</li> </ol>		関連URL <a href="https://www.pref.toyama.jp/140401/kensei/kenseiunei/keikaku/miraisouzou/kj00015433/index.html">https://www.pref.toyama.jp/140401/kensei/kenseiunei/keikaku/miraisouzou/kj00015433/index.html</a>

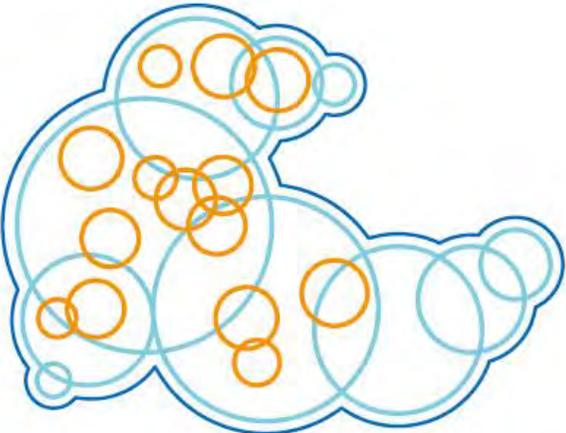
# 事業概要【「立山黒部」世界ブランド化推進事業】

推進当初

申請者	富山県ほか5自治体※	初回採択回	令和2年度第1回募集
事業計画期間	R2-R6年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	1,058,439千円 (212,137千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・先駆型	事業分野	観光分野
目的 (効果)	立山エリアと黒部エリアが結ばれることで、世界的山岳景観を誇る立山黒部アルペンルートと日本一のV字峡である黒部峡谷を周遊し、美しく雄大な自然に触れることができる世界水準の「滞在型・体験型」の山岳観光地として世界ブランド化を目指す。		
事業概要・ 主な経費 <small>※経費内訳はR6年度事業費</small>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 2024年の黒部宇奈月キャニオンルートの旅行商品化 <ul style="list-style-type: none"> <li>・全国的なPRイベント等 負担金 7,170千円、委託料2,200千円 ほか</li> </ul> </li> <li>● 立山黒部エリアの周遊性向上、魅力向上 <ul style="list-style-type: none"> <li>・観光地を周遊する滞在型・体験型コンテンツの造成支援 負担金 22,000千円、委託料3,000千円 ほか</li> </ul> </li> <li>● 「立山黒部」周辺エリアの歴史、文化、自然、産業、防災など多彩な魅力の発掘と磨き上げによる「体験型・滞在型」観光コンテンツの充実 <ul style="list-style-type: none"> <li>・立山砂防の普遍的価値の情報発信 委託料2,072千円、負担金 4,790千円 ほか</li> </ul> </li> </ul>		
KPI <small>※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値</small>	<ol style="list-style-type: none"> <li>①立山黒部アルペンルートの観光入込数 (+132千人)</li> <li>②黒部宇奈月キャニオンルートの旅行者数(+8,000人)</li> <li>③オンライン登山届コンパスの利用者数 (+5,868人)</li> <li>④旅行者の満足度 (+5.6%)</li> </ol>	関連URL	<a href="https://www.pref.toyama.jp/140401/kensei/kenseiunei/keikaku/miraisouzou/kj00015433/index.html">https://www.pref.toyama.jp/140401/kensei/kenseiunei/keikaku/miraisouzou/kj00015433/index.html</a>

# 事業概要【富山市スマートシティ推進事業】

推進当初

申請者	富山県富山市	初回採択回	令和2年度第1回募集	
事業計画期間	R2-R6年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	359,870千円 (86,916千円)	
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・Society5.0型	事業分野	まちづくり分野	
目的 (効果)	<p>・IoT技術等の未来技術の活用や地域における官民データの共有化を促進することで、Society5.0における市民協働のまちづくり及び災害発生時において迅速な対応が可能な体制が整備された安全・安心なまちづくりを目指す。</p> <p>・産学民官の情報を相互に提供しあう環境を提供することにより、開かれたまちづくりを進め、さらに、ICT等の新技術を活用し、市民生活の質や利便性の向上を図る富山市版のスマートシティを推進する。</p>			
<p>事業概要・ 主な経費</p> <p>※経費内訳はR6年度事業費</p>	<p>1 富山市センサーネットワーク保守・運用支援事業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・IoTプラットフォーム運用保守 (委託料) 18,520千円</li> <li>・富山市センサーネットワーク利活用事業運営支援 (委託料) 3,166千円</li> <li>・ネットワーク網維持管理費 (電気料、修繕料、通信運搬費、委託料) 2,000千円</li> </ul> <p>2 富山市ライフライン共通プラットフォームによる暮らしの質向上事業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・企画管理運営支援 (委託料) 1,898千円 ・システム・ソフトウェア維持管理 (委託料) 10,208千円</li> </ul> <p>3 富山市オープンデータサイト運用保守 (委託料) 462千円</p> <p>4 IoT技術を活用した新たな災害対応力の獲得並びに公共インフラ監視事業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・クラウド型地下道・水門監視システム (通信運搬費、委託料) 9,554千円</li> <li>・富山市除雪情報システムGPS端末更新 (通信運搬費、手数料、委託料) 12,028千円</li> <li>・道路維持管理支援システム運用事業 (委託料) 2,831千円 ・河川水位監視システム構築 (委託料) 1,485千円</li> </ul> <p>5 富山市スマートシティ推進事業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・スマートシティ推進事業 (委託料、委員報酬、費用弁償) 22,764千円</li> <li>・郊外部における身近な拠点づくり社会実験事業 (委託料) 2,000千円</li> </ul>		 <p>Smart City TOYAMA</p>	
KPI	<p>①富山市センサーネットワークを利活用した民間企業等によるIoT技術実証実験公募累計数 (+41件)</p> <p>②こどもを見守る地域連携事業実施件数 (+49校)</p> <p>③富山市オープンデータサイトのデータセット数 (+37件)</p> <p>④市民や企業と連携したスマートシティ関連事業実施件数 (+16件)</p>		<p>関連URL</p> <p><a href="https://www.city.toyama.lg.jp/shisei/seisaku/1010738/1011468/1002487.html">https://www.city.toyama.lg.jp/shisei/seisaku/1010738/1011468/1002487.html</a></p>	

# 事業概要【オープンイノベーションを見据えた関係人口・交流人口創出事業】

推進当初

申請者	富山県富山市	初回採択回	令和2年度第1回募集
事業計画期間	R2-R6年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	572,491千円 (85,743千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	まちづくり分野
目的 (効果)	<p>・公共交通及び消費活動の利便性向上や農林水産業、ガラス産業、教育などの分野における地域課題に関連したプロモーションや体験事業による交流人口の拡大、関係人口の創出</p> <p>・官民連携プラットフォームにおける、多様な人材交流による地域人材の育成や創出されるアイデアやソリューションの社会実装によるオープンイノベーションの促進、地域経済の活性化や消費需要拡大に伴う域内サービスの振興</p>		
<p><b>事業概要・主な経費</b></p> <p>※経費内訳はR6年度事業費</p>	<p>1 関係人口による官民連携プラットフォームの構築</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「スケッチラボ」の運営 (委託料、負担金、修繕料、消耗品費) 14,339千円</li> <li>・リビングラボ活動支援 (委託料) 4,000千円</li> </ul> <p>2 関係人口創出のための環境整備</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・グリーンスローモビリティ導入 (委託料、修繕料、印刷製本費) 5,281千円</li> <li>・全国交通系ICカードシステム導入 (補助金) 5,609千円 ・観光マップのDX化 (委託料) 6,438千円</li> </ul> <p>3 関係人口創出のためのプロモーション</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・農林水産物プロモーション推進 (委託料) 8,650千円</li> <li>・富山ガラスラグジュアリーブランド普及拡大 (委託料、補助金、備品購入費) 14,214千円</li> <li>・教育旅行誘致推進 (印刷製本費) 578千円 ・稼げる観光商品化支援 (補助金) 4,500千円</li> <li>・業業資料のデジタルアーカイブ化 (委託料) 2,634千円</li> <li>・くすり関連施設整備民間活力導入可能性調査 (委託料) 19,500千円</li> </ul>		
KPI	<p>①とやまシティラボで共創した地域課題解決案の数 (+60件)</p> <p>②とやまシティラボで実施する課題解決型のプロジェクトの市外からの参加人数 (関係人口) (+600人)</p> <p>③グリーンスローモビリティ及び全国共通交通系ICカード年間利用者数 (+235,000人)</p>		<p>関連URL</p> <p><a href="https://www.city.toyama.lg.jp/shi-sei/seisaku/1010738/1011468/1002487.html">https://www.city.toyama.lg.jp/shi-sei/seisaku/1010738/1011468/1002487.html</a></p>

# 事業概要【氷見のブランド再構築を通じた交流・関係人口拡大プロジェクト】

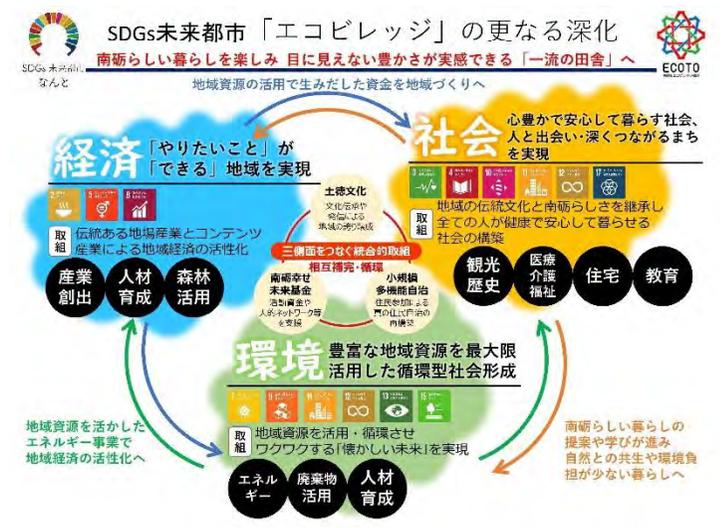
推進当初

申請者	富山県氷見市	初回採択回	令和2年度第1回募集
事業計画期間	R2-R6年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	143,368千円 (26,718千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	観光分野
目的 (効果)	本市の豊かな食の魅力を生かし、国内外の様々な地域の人々との間で、継続的な関わりを持つ交流・関係人口の拡大を目指すことにより、更なる観光の活性化及び地域産材の消費拡大等を目的とした仕組みを構築し、地域活力の向上を図る。		
事業概要・ 主な経費  ※経費内訳はR6年度事業費	<p>○マーケティング戦略実践及び「関係店舗 (ツナグ場)」等を活用した関係人口拡大事業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・業務委託料 10,019千円</li> </ul> <p>○氷見きときとファンクラブ等構築・運営事業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・氷見きときとファンクラブ運営、氷見スタディツアー開催等経費 1,863千円</li> </ul> <p>○豊かな食の魅力を発信する事業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・氷見ブランドの新たな価値創出に向けたプロモーション経費 2,549千円</li> <li>・インバウンド誘客拡大に向けたプロモーション経費 2,552千円</li> <li>・着地型の誘客イベントの開催及びプロモーション経費 9,427千円</li> </ul> <p>○ひみの食ブランディング協議会運営</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・協議会開催及び事業全体のコーディネート等を行うための事務局運営経費 308千円</li> </ul>		
KPI  ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	<p>①観光入込客数 (+250,000人)</p> <p>②観光消費額 (+175百万円)</p> <p>③氷見きときとファンクラブ登録者数 (+2,300人)</p> <p>④氷見市プロモーション拠点として設ける「関係店舗 (ツナグ場)」で開催する企画 (プロモーション) 等の訪問人数 (当該年度目標値 +2,200人)</p>		
			
	関連URL	<p>氷見きときとファンクラブ</p> <p><a href="https://www.city.himi.toyama.jp/gyosei/soshiki/shokoshinko/1/6183.html">https://www.city.himi.toyama.jp/gyosei/soshiki/shokoshinko/1/6183.html</a></p>	

# 事業概要【SDGs未来都市「一流の田舎」実現に向けた礎プロジェクト】

推進当初

申請者	富山県南砺市	初回採択回	令和2年度第1回募集
事業計画期間	R2-R6年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	635,181千円 (106,821千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	まちづくり分野
目的 (効果)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・住民の地域に対する誇りや愛着を育て、地域づくりの人材を育成し、地域課題の解決を推進する。</li> <li>・小規模多機能自治を機能させ、住民が自発的に地域の課題可決に取組める環境づくりを行う。</li> <li>・地域全体で稼ぐ手法を身に付け、自立していく取組みを行う。</li> </ul>		
事業概要・ 主な経費 ※経費内訳はR6年度事業費	<p>○文化と教育の連携事業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ステークホルダーミーティング実施事業 (委託料) 650千円</li> <li>・地域を学ぶ教材作成事業 (委託料) 3,023千円</li> <li>・山村留学制度 (委託料) 39,094千円</li> </ul> <p>○住民自治の再構築事業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域づくり活動推進事業 (補助金) 55,000千円</li> <li>・小規模多機能自治コーディネート事業 (委託料) 3,440千円</li> </ul> <p>○コミュニティファンドによる地域づくり支援事業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・なんと未来創造塾 (委託料) 705千円</li> <li>・官学連携事業 (委託料) 500千円</li> </ul>		
KPI ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	<ul style="list-style-type: none"> <li>①地域づくり協議会が実践する収益事業の件数 (+17件)</li> <li>②地域で行った方が効果の高い事業の地域への移行件数 (+4件)</li> <li>③本事業で実践するセミナーやワークショップ等への参加者数 (+1,150人)</li> </ul>		
		関連URL	<p>(交付金の具体的使途・実施体制) 調整中 (効果検証)</p> <p><a href="https://www.city.nanto.toyama.jp/cms-sypher/www/info/detail.jsp?id=26590">https://www.city.nanto.toyama.jp/cms-sypher/www/info/detail.jsp?id=26590</a></p>



# 事業概要【「働きたい」と「住みたい」が調和する町へ ～関係人口の増加を求めて～】

推進当初

申請者	富山県立山町	初回採択回	令和2年度第1回募集						
事業計画期間	R2-R6年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	72,545千円 (14,410千円)						
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	地方への人の流れ分野						
目的 (効果)	移住定住相談や情報発信に携わる専任者を任命し、SNS等を活用した積極的な情報発信により、町への注目を集めるほか、サテライトオフィスの企業誘致を進め、若者の働く場を創出する。また、これらに取り組む中間支援組織を立ち上げ、町に移住したい人と地域・民間企業とを橋渡しする。新たな雇用の創出と空き家等の利活用を進め、町を応援する関係人口の増加によって、町への人や資金の流れをつくりだす。								
事業概要・ 主な経費  ※経費内訳はR6年度事業費	<p>○『「住む。」を実現する住まいづくり』の実現 8,894千円 移住定住コーディネーターと情報発信コーディネーターが中間支援組織と連携し、専門的なノウハウと知識を活用しながら、①町で整備予定の書店併設型コンビニ、②サテライトオフィス「あらた」、③まちなかファームなどを拠点に、様々な人やモノ、情報をつなぐ「サードプレイス」を創る。</p> <p>○『「働く。」を実現する生活づくり』の実現 3,254千円 近年増加し続けている空き家・空き店舗や空き公共施設等を活用し、IT・ベンチャー企業のサテライトオフィス等を誘致する。</p>		 <table border="1"> <thead> <tr> <th>課題</th> <th>取り組み</th> <th>目指す姿</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td> <p>人口減少と若年層の転出による地域経済循環の悪化</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>2017→2020年の人口減少率は▲5.8% (富山県全体▲3.0%、全国平均▲0.7%)</li> <li>毎年約300名の人口減。</li> <li>2021年度の転出超過による社会減は▲132人</li> <li>進学や就職等を機に地元を離れてしまう若者の流出が大きな課題</li> <li>経済の自立度を示す地域経済循環率が富山県内で2番目に低い</li> </ul> </td> <td> <p>新たな人の流れや関係人口の創出</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>移住定住相談や情報発信に携わる専任者を任命し、SNS等を活用した積極的な情報発信により、町への注目を集める</li> <li>サテライトオフィスとして、都市圏のIT・ベンチャー企業の誘致を進め、若者の働く場を創出する。</li> <li>上記に取り組む中間支援組織を立ち上げ、町に移住したい人と地域・民間企業とを橋渡しする</li> </ul> </td> <td> <p>自立できる地域をつくり、町の未来を担う人材を育成する</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>都市圏での知識や経験を蓄積した若年層のU11ターンによって、転入者が転出者を超過</li> <li>空き家や空き施設を活用したサテライトオフィスが増えることで、新たな雇用の創出と空き家等の減少</li> <li>町を応援する関係人口の増加によって、町への人や資金の流れをつくりだす</li> </ul> </td> </tr> </tbody> </table>	課題	取り組み	目指す姿	<p>人口減少と若年層の転出による地域経済循環の悪化</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>2017→2020年の人口減少率は▲5.8% (富山県全体▲3.0%、全国平均▲0.7%)</li> <li>毎年約300名の人口減。</li> <li>2021年度の転出超過による社会減は▲132人</li> <li>進学や就職等を機に地元を離れてしまう若者の流出が大きな課題</li> <li>経済の自立度を示す地域経済循環率が富山県内で2番目に低い</li> </ul>	<p>新たな人の流れや関係人口の創出</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>移住定住相談や情報発信に携わる専任者を任命し、SNS等を活用した積極的な情報発信により、町への注目を集める</li> <li>サテライトオフィスとして、都市圏のIT・ベンチャー企業の誘致を進め、若者の働く場を創出する。</li> <li>上記に取り組む中間支援組織を立ち上げ、町に移住したい人と地域・民間企業とを橋渡しする</li> </ul>	<p>自立できる地域をつくり、町の未来を担う人材を育成する</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>都市圏での知識や経験を蓄積した若年層のU11ターンによって、転入者が転出者を超過</li> <li>空き家や空き施設を活用したサテライトオフィスが増えることで、新たな雇用の創出と空き家等の減少</li> <li>町を応援する関係人口の増加によって、町への人や資金の流れをつくりだす</li> </ul>
課題	取り組み	目指す姿							
<p>人口減少と若年層の転出による地域経済循環の悪化</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>2017→2020年の人口減少率は▲5.8% (富山県全体▲3.0%、全国平均▲0.7%)</li> <li>毎年約300名の人口減。</li> <li>2021年度の転出超過による社会減は▲132人</li> <li>進学や就職等を機に地元を離れてしまう若者の流出が大きな課題</li> <li>経済の自立度を示す地域経済循環率が富山県内で2番目に低い</li> </ul>	<p>新たな人の流れや関係人口の創出</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>移住定住相談や情報発信に携わる専任者を任命し、SNS等を活用した積極的な情報発信により、町への注目を集める</li> <li>サテライトオフィスとして、都市圏のIT・ベンチャー企業の誘致を進め、若者の働く場を創出する。</li> <li>上記に取り組む中間支援組織を立ち上げ、町に移住したい人と地域・民間企業とを橋渡しする</li> </ul>	<p>自立できる地域をつくり、町の未来を担う人材を育成する</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>都市圏での知識や経験を蓄積した若年層のU11ターンによって、転入者が転出者を超過</li> <li>空き家や空き施設を活用したサテライトオフィスが増えることで、新たな雇用の創出と空き家等の減少</li> <li>町を応援する関係人口の増加によって、町への人や資金の流れをつくりだす</li> </ul>							
KPI  ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	<p>①各年度の社会増減の差数 (+68人) ②相談窓口を通じた移住者数 (+85人) ③本事業へのふるさと納税者数 (+250人) ④サテライトオフィス等の進出企業数 (+8社)</p>		<p>関連URL</p> <p><a href="https://www.town.tateyama.toyama.jp/soshikikarasagasu/kikakueisakuka/hishoseisakukakari/3/2/9434.html">https://www.town.tateyama.toyama.jp/soshikikarasagasu/kikakueisakuka/hishoseisakukakari/3/2/9434.html</a> (現在準備中)</p>						

# 事業概要【多居住拠点による新たな地方創生事業】

推進当初

申請者	石川県加賀市	初回採択回	令和2年度第2回募集
事業計画期間	R2-R6年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	412,295千円 (97,400千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・Society5.0型	事業分野	ローカルイノベーション分野
目的 (効果)	<ul style="list-style-type: none"> <li>働き方をリモートワークとする大都市にある企業の社員が、加賀市を第2の拠点として選ぶ「仮想加賀市民」となることで交流人口及び定住人口の増加を図る。</li> <li>大都市にある企業が加賀市に本社機能を移転したり、新たな支店を設けるといった動きの増加を図る。</li> <li>起業家やスタートアップ企業等が、その活動拠点を大都市から加賀市に移転するといった動きの増加を図る。</li> </ul>		
事業概要・ 主な経費  ※経費内訳はR6年度事業費	<ul style="list-style-type: none"> <li>○多居住拠点者の受入促進に向けた実証事業 <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域課題解決実証事業 (委託料) 43,000千円</li> <li>・連携する大学等との共同研究 (負担金) 4,000千円</li> </ul> </li> <li>○多居住拠点者の働く環境の整備 <ul style="list-style-type: none"> <li>・先端技術に関する講習やイベント開催 (委託料) 25,000千円</li> <li>・リスキング促進事業 (委託料) 16,000千円 (助成金) 1,480千円</li> </ul> </li> <li>○「仮想加賀市民」の電子身分証明の登録 <ul style="list-style-type: none"> <li>・仮想加賀市民向けシステム改修 (委託料) 7,920千円</li> </ul> </li> </ul>		 <p>◀ドローンエンジニアの育成 (イラストは生成AIで作成) <a href="https://www.dckaga.com/dem2024">https://www.dckaga.com/dem2024</a></p> <p>e-加賀市民証販売サイト▶ <a href="https://www.kaga-e-residency.jp/">https://www.kaga-e-residency.jp/</a></p> 
KPI  ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	<ul style="list-style-type: none"> <li>①新規事業数 (+17件)</li> <li>②実証事業実施件数 (+12件)</li> <li>③MaaSアプリ利用者数 (+1,900人)</li> <li>④仮想加賀市民の登録者数 (+800人)</li> </ul>		<p>関連URL</p> <p>(行政評価) <a href="https://www.city.kaga.ishikawa.jp/soshiki/seisaku_senryaku/seisaku_suishin/8/1596.html">https://www.city.kaga.ishikawa.jp/soshiki/seisaku_senryaku/seisaku_suishin/8/1596.html</a></p>

# 事業概要【子どもの運動遊び推進事業】

推進当初

申請者	山梨県甲府市	初回採択回	令和2年度第1回募集
事業計画期間	R2-R6年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	250,148千円 (39,733千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	まちづくり分野
目的 (効果)	3歳から6歳までの幼児期に遊びを通じて、多様な動きを経験することが、運動能力の向上や健全な心身の発育に資するとされていることから、子どもの「丈夫な身体」と「しなやかな心」を養い、子どもの健やかな成長に繋がるよう、「人づくり」と「環境づくり」の両面から、子どもの運動遊びを推進することを目的とする。		
事業概要・ 主な経費  ※経費内訳はR6年度事業費	<ul style="list-style-type: none"> <li>○屋内運動遊び場の利用促進に要する経費 ・指定管理料 23,750千円</li> <li>○屋内運動遊び場事業の実施に要する経費 ・警備、AED、修繕等 1,014千円</li> <li>○屋内運動遊び場運営費 14,969千円 ・民間所有施設の一部を借り受けるための経費</li> </ul>		
KPI  ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	<ul style="list-style-type: none"> <li>①「屋内運動遊び場」利用者数 (+62,000人)</li> <li>②実技8種目の合計値により算出するスポーツ庁の全国体力・運動能力調査結果の全国と甲府市との差 (本市の小学校5年生男子の数値-全国の小学校5年生男子の数値) (+1.10点)</li> <li>③実技8種目の合計値により算出するスポーツ庁の全国体力・運動能力調査結果の全国と甲府市との差 (本市の小学校5年生女子の数値-全国の小学校5年生女子の数値) (+1.10点)</li> </ul>		<p>関連URL</p> <p><a href="https://www.city.kofu.yamanashi.jp/renkei/sdgs_senryaku.html">https://www.city.kofu.yamanashi.jp/renkei/sdgs_senryaku.html</a></p> <p><a href="https://www.city.kofu.yamanashi.jp/kodomoooen/asobiba/oshiroland.html">https://www.city.kofu.yamanashi.jp/kodomoooen/asobiba/oshiroland.html</a></p>

# 事業概要【「清流長良川の鮎」世界進出プロジェクト】

推進当初

申請者	岐阜県ほか4自治体※	初回採択回	令和2年度第1回募集
事業計画期間	R2-R6年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	198,417千円 (43,033千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	農林水産分野
目的 (効果)	<p>・「清流を守り、活かし、伝える活動」を農林畜水産業関係者、地域住民が中心となり、自立して活動できる体制の構築を目指す。同時に、長良川ブランドの普及啓発、流域の観光地域づくりにより、域外から消費を呼び込むとともに、関係人口を創出し、世界に評価された世界農業遺産「清流長良川の鮎（長良川システム）」が、持続可能な仕組みとして、確立することを目指す。</p>		
事業概要・ 主な経費  ※経費内訳はR6年度事業費	<p>○流域の4市や関係団体と連携して「鮎」や「清流」にスポットを当てたイベントを開催し、「清流長良川の鮎」の認知度向上と地域活性化、担い手育成に向けたPRを行う。(委託費) 8,982千円</p> <p>○長良川システムを将来に向けて維持・発展させていくため、存続の危機にある人工ふ化放流技術の継承や、鮎の集出荷システムなど新たな販売方法についての研修等を実施する。(委託費) 3,191千円</p> <p>○地域における観光マーケティングの継続実施やそれに基づく戦略策定、着地型旅行商品をはじめとする周遊滞在を促す商品の造成・販売促進、SNSの活用を含めた国内外への情報発信体制の強化を図る。(負担金) 県4,000千円、岐阜市1,000千円、関市1,000千円、美濃市1,000千円、郡上市1,000千円)</p>		
KPI  ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	<p>①鮎の年間輸出货量 (+8.1t)</p> <p>②漁業者による鮎漁獲量 (+201t)</p> <p>③世界農業遺産「清流長良川の鮎」プレーヤーズ登録団体数 (+11団体)</p> <p>④「清流長良川の恵みの逸品」新規認定数 (+51品)</p>		<p>関連URL</p> <p>(交付金の具体的使途・実施体制)調整中 (効果検証) <a href="https://www.pref.gifu.lg.jp/page/343450.html">https://www.pref.gifu.lg.jp/page/343450.html</a></p>

※岐阜県、岐阜市、関市、美濃市、郡上市の広域連携事業

# 事業概要【全世代・全員活躍岐阜県の実現～「地域の潜在的な人材力の発揮」】

推進当初

申請者	岐阜県	初回採択回	令和2年度第1回募集
事業計画期間	R2-R6年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	910,103千円 (194,838千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	働き方改革分野
目的 (効果)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・女性の活躍に向けた意識改革を進める。</li> <li>・外国人労働者の就労環境の整備、雇用事業所を含めたサポート体制の強化により、外国人材の受け入れ環境の整備を進める。</li> <li>・職業訓練やマッチング、定着支援等、きめ細かな支援により、就労を希望する障がい者の雇用促進につなげていく。</li> </ul>		
事業概要・ 主な経費 <small>※経費内訳はR6年度事業費</small>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○男性の意識改革をする「イクメン・家事メン養成講座」を開催。4,206千円 (委託料、報償費等)</li> <li>○「高齢者生きがいづくり応援相談窓口」において、一元的な情報集約・情報発信、関係課との連携等により、高齢者の生きがいづくり・社会参加を支援する。4,564千円(印刷製本費、事業に伴う会計年度任用職員の人件費及び旅費等)</li> <li>○県立の職業能力開発施設 (国際たくみアカデミー) に入校する日本語力に課題がある外国人に対して日本語サポートを実施 1,910千円 (報償費・旅費等)</li> <li>○企業に対する障がい者雇用や訓練受入の働きかけの実施 27,315千円 (委託料)</li> </ul>		
KPI <small>※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値</small>	<ul style="list-style-type: none"> <li>①県内高校生及び県出身大学生の県内就職率 (+13%)</li> <li>②ワーク・ライフ・バランス推進エクセレント企業数 (累計) (+129社)</li> <li>③岐阜県の民間企業における障がい者実雇用率 (+0.31%)</li> </ul>	関連URL	(交付金の具体的使途・実施体制)調整中 (効果検証) <a href="https://www.pref.gifu.lg.jp/page/343450.html">https://www.pref.gifu.lg.jp/page/343450.html</a>

申請者	岐阜県	初回採択回	令和2年度第1回募集
事業計画期間	R2-R6年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	820,483千円 (191,487千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	地方への人の流れ分野
目的 (効果)	<p>・「ふるさと教育」やキャリア教育、ICTなどの先端技術に対応した教育により、地域の魅力を知り、地域に誇りを持ち、未来に希望を持ち、主体的に地域に関わることのできる人（＝「地域社会人」）を育成する。</p> <p>・生産性向上、販路開拓、人材育成等を産業支援機関等と連携して支援すること及び脱炭素に向けて取組む企業を支援することにより、地域に魅力ある雇用の場を創出し、若者を惹きつける仕事づくりにつなげる。</p>		
事業概要・ 主な経費	<p>○探究的に学び続けることができる地域社会人育成を推進し、地域の活性化への具体的貢献を図る。(委託料等)【26,495千円】</p> <p>○県内モノづくり企業と医療機器メーカーまたはディーラー等とのマッチングの強化に取組むとともに、開発フェーズに合わせた支援メニューの強化により、事業者の更に踏み込んだ新製品開発や販路開拓を支援する。</p> <p>・コーディネータによる相談窓口の設置費【12,676千円】</p> <p>○モノづくり技術に関する総合的な研究開発・技術支援の拠点である「産業技術総合センター」等に機器を整備し、成長産業の技術支援を強化する。</p> <p>・イオンクロマトグラフ : 7,516千円</p> <p>・熱分解ガスクロマトグラフ質量分析計 : 8,214千円</p>		
KPI	<p>①県内高校生及び県出身大学生の県内就職率 (+13%)</p> <p>②授業中に児童生徒のICT活用を指導できる教職員の割合 (+17%)</p> <p>③「テクノプラザものづくり支援センター」を活用した成長産業4分野を対象とした研修等の受講者数 (+3,543人)</p> <p>④岐阜県次世代エネルギー産業創出コンソーシアム研究開発グループ数 (+25グループ)</p>	関連URL	<p>(交付金の具体的使途・実施体制)調整中</p> <p>(効果検証)</p> <p><a href="https://www.pref.gifu.lg.jp/page/343450.html">https://www.pref.gifu.lg.jp/page/343450.html</a></p>

※経費内訳はR6年度事業費

※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値

# 事業概要【持続可能な岐阜ブランドの確立と国内販路・誘客強化プロジェクト】

推進当初

申請者	岐阜県	初回採択回	令和2年度第1回募集
事業計画期間	R2-R6年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	675,194千円 (140,733千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	ローカルイノベーション分野
目的 (効果)	<p>・「地域ブランド（清流の国ぎふ）」の確立に向けた取組みを継続・強化し、官民連携で一体的なプロモーションを展開するとともに、それを担う観光地域づくり法人の機能強化、後継者等の人材育成・確保等を通じた文化の保存・伝承を進めることで、域外から稼ぎ、稼いだ資金を新たな商品開発への投資につなげるなど、好循環を創出し、産業を軸とした持続可能な地域づくりにつなげる。</p>		
<p>事業概要・ 主な経費</p> <p>※経費内訳はR6年度事業費</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○伝統工芸品の需要開拓、販路拡大に向けた展示販売会の実施や伝統工芸品の原材料確保に向けた調査研究の実施【2,670千円】</li> <li>○大阪・関西万博に向けた県産農畜水産物の一層の販路開拓を図るため、関西圏での販売促進活動を展開（委託費等）【9,230千円】</li> <li>○文化財等の保存・伝承に係る後継者育成や保存事業等に対する支援[補助金]【16,732千円】</li> <li>○キャンペーンと連動して実施する首都圏をターゲットとしたPRや季刊の観光情報誌の発行（委託料）【22,333千円】</li> </ul>		
KPI	<ul style="list-style-type: none"> <li>①観光消費の経済波及効果（+935億円）</li> <li>②6次産業化法に基づく総合化事業計画認定事業者数（+16件）</li> <li>③地域ブランド調査 産品購入意欲度（▲35位）</li> <li>④岐阜県の国・県指定文化財のデジタルアーカイブ化実施率（+100%）</li> </ul> <p>※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値</p>	関連URL	<p>（交付金の具体的使途・実施体制） 調整中 （効果検証） <a href="https://www.pref.gifu.lg.jp/page/343450.html">https://www.pref.gifu.lg.jp/page/343450.html</a></p>

# 事業概要【アニメ作品等のロケ地誘致による賑わいの創出とコンパクトシティ形成の促進】

推進当初

申請者	岐阜県多治見市	初回採択回	令和2年度第1回募集
事業計画期間	R2-R6年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	41,450千円 (8,650千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	まちづくり分野
目的 (効果)	市内を舞台としたロケ地誘致を契機とした賑わい創出を図り、本市の魅力をアニメ等の作品を通じて国内外にPRする。ロケの受入れ体制の強化と、これまで蓄積してきた作品活用ノウハウにより作品の誘致を図り、新たに誘致した作品の活用を進める。加えて、観光誘客・交流人口の増加に対応した公共交通網の利用促進にも取り組み、ネットワークの効果が最大化されたコンパクトシティ形成を目指す。		
事業概要・ 主な経費 <small>※経費内訳はR6年度事業費</small>	<p>○市内を舞台・ロケ地とした作品活用事業の展開 8,650千円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ポスター、土産品の展開等によるプロモーション事業</li> <li>・広報メディアを使った情報発信</li> <li>・声優やキャラクターを取り上げたイベントの開催</li> <li>・キャラクター等関連映像コンテンツの製作など情報発信事業</li> <li>・「やくならマグカップも」活用推進協議会との連携事業を推進</li> </ul>		
KPI <small>※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値</small>	<p>①観光入込客数 (+200,000人)</p> <p>②休日歩行者通行量 (9:00~18:00) (+1,500人)</p> <p>③路線バス平日昼間時の利用者数 (+11,668人)</p>	関連URL	<a href="https://www.city.tajimi.lg.jp/gyose/shisaku/dai8jisogo/dai8jisogo.html">https://www.city.tajimi.lg.jp/gyose/shisaku/dai8jisogo/dai8jisogo.html</a>

# 事業概要【周遊・滞在・宿泊型観光推進事業】

推進当初

申請者	岐阜県中津川市	初回採択回	令和2年度第1回募集
事業計画期間	R2-R6年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	199,032千円(48,995千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	観光分野
目的（効果）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市内各地を周遊させ、滞在時間の向上、消費額・宿泊客数の増加を図る。</li> <li>・観光資源や体験型観光などを結び付けた商品の造成や販売を実施し、周遊・滞在・宿泊型観光の推進を図る。</li> <li>・SNSを活用した情報発信や現地プロモーションなどを実施し、外国人観光客の増加を図る。</li> <li>・官民連携で専門人材の育成、観光マーケティング調査を実施し、戦略的な事業実施体制の確立を図る。</li> </ul>		
事業概要・ 主な経費  ※経費内訳はR6年度事業費	<ul style="list-style-type: none"> <li>■周遊・滞在・宿泊型観光推進事業</li> <li>・周遊・宿泊プラン造成(委託料)2,900千円</li> <li>・市内観光案内所の周遊観光案内強化(委託料) 6,698千円</li> <li>・観光プロモーション媒体(動画・冊子)制作(委託料)5,207千円</li> <li>・ラッピングバス広告(広告料)773千円</li> <li>■外国人に向けた周遊・滞在型観光促進事業</li> <li>・外国人観光客向けガイド研修(委託料)900千円</li> <li>・海外向けメディア及びブロガーによる情報発信(委託料)700千円</li> <li>・外国人観光客向け周遊パンフレット制作(委託料)227千円</li> <li>■「中津川市観光局」を中心とした事業実施体制の強化事業</li> <li>・事業実施体制の構築支援(委託料)1,490千円</li> <li>・「中津川市観光局」運営支援(補助金)30,100千円</li> </ul>		 <p>市指定重要文化財である「常盤座」にて地歌舞伎特別公演を実施し、公演に合わせて、秋の魅力である付知峡や栗きんとんのショッピングなど、旅行会社による特別講演を盛り込んだ周遊バスツアーを造成する。</p> <p>コロナ禍以降、再び増加してきた外国人観光客の受け入れ体制を強化するために、市内の観光地や体験プログラムを案内できるガイドの育成研修を、通訳案内士や有償ガイドの方を対象に開催する。</p>
KPI  ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	<ul style="list-style-type: none"> <li>①延べ宿泊者数（+35千人）</li> <li>②観光客入込数（+49万人）</li> </ul>		<p>関連URL</p> <p><a href="https://www.city.nakatsugawa.lg.jp/shisei/policy/tpw/27962.html">https://www.city.nakatsugawa.lg.jp/shisei/policy/tpw/27962.html</a></p>

# 事業概要【女性・若者雇用創出プロジェクト】

推進当初

申請者	岐阜県中津川市	初回採択回	令和2年度第1回募集
事業計画期間	R2-R6年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	179,976千円(36,855千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	働き方改革分野
目的（効果）	<p>・大学生等のU I ターンによる若者の地元定着の促進に向け、市内企業の情報発信と求職者とのマッチング支援のほか、市内外の学生による地域づくり活動を通じた関係人口の創出を図る。</p> <p>・女性や若者を中心とした幅広い世代の就労支援など、誰もが活躍できる地域社会をつくる取り組みを推進する。</p> <p>・新たな産業分野の企業誘致や就職機会を創出し、女性や若者が積極的に創業・就業できる社会形成を図る。</p>		
<p>事業概要・ 主な経費</p> <p>※経費内訳はR6年度事業費</p>	<p>■ 大学生等のU I ターン促進プロジェクト</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・若者向け企業説明会・企業PR等の実施(委託料等)8,238千円</li> <li>・移住定住フェア等の出展による移住と就業を組み合わせたPR等(委託料等)3,570千円</li> <li>・関係人口の創出・拡大に向けた、市内外の学生等による地域づくり活動支援(委託料等)4,356千円</li> </ul> <p>■ 女性活躍推進プロジェクト</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・女性を対象としたキャリアアップ・再就職セミナーや、デジタル人材育講座等の実施(委託料等)2,760千円</li> </ul> <p>■ 働く場創出プロジェクト</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・キャリアカウンセラーによる市内高校生の就職先の開拓及び就職後のアフターフォローの実施(補助金) 863千円</li> <li>・企業誘致に向けた、進出希望企業の調査(委託料)2,393千円</li> <li>・女性や若者を中心とした創業支援(補助金)13,600千円</li> </ul>	 <p>未来を担う若者の市外流出を抑制し、地元定着を図るため、市内企業と地元出身者の多い大学の構内で、地元出身者と市内企業が就職相談や交流を気軽にすることができる機会を創出する。</p>	 <p>女性・若者を中心に、新規に創業しようとする方や、新たな分野に進出を図ろうとする方に対して必要な経費の一部を補助し、創業を支援をすることで新たな働く場所を創出する。</p>
KPI	<p>①新規学卒者の市内事業所への就職者数(大学生等) (+25人)</p> <p>②新規創業件数 (+16件)</p>	関連URL	<p><a href="https://www.city.nakatsugawa.lg.jp/shisei/policy/tpw/27962.html">https://www.city.nakatsugawa.lg.jp/shisei/policy/tpw/27962.html</a></p>
<p>※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値</p>			

申請者	静岡県	初回採択回	令和2年度第1回募集		
事業計画期間	R2-R6年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	664,312千円（142,050千円）		
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・Society5.0型	事業分野	ローカルイノベーション分野		
目的（効果）	自動運転等のCASEへの対応が迫られる、自動車関連企業や交通事業者の課題を解決するため、それぞれが技術やサービス提供できる実証フィールドを構成し、実装化が可能な新たなモビリティサービスを構築することにより、過疎地、都市部、郊外部、それぞれが抱える課題を解決するとともに先端技術の導入支援により、民間企業の技術開発の促進を目指す。				
事業概要・ 主な経費  ※経費内訳はR6年度事業費	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 実証・実装フィールドの提供 (1) 自動運転実証実験運営経費（委託料等）56,000千円</li> <li>2 技術提供・開発支援 (1) (公財)静岡県産業振興財団コーディネータによる伴走支援（委託料等）17,050千円 (2) 次世代自動車センター支援（負担金）64,000千円</li> <li>3 情報発信・機会創出支援 (1) 展示会出展等（負担金、装飾費等）5,000千円</li> </ol>				
KPI  ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	<ol style="list-style-type: none"> <li>①自動運転等のCASE技術を導入したモビリティサービスの実装地域（+4地域）</li> <li>②自動運転移動サービス導入検討地域数（+8地域）</li> <li>③EV化・自動運転化に対応した製品化件数（+18件）</li> </ol>		<table border="1"> <tr> <td>関連URL</td> <td>調整中</td> </tr> </table>	関連URL	調整中
関連URL	調整中				

# 事業概要【静岡市ナイトツーリズム推進事業】

推進当初

申請者	静岡県静岡市	初回採択回	令和2年度第1回募集
事業計画期間	R2-R6年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	77,500千円 (9,300千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	観光分野
目的 (効果)	<ul style="list-style-type: none"> <li>観光客の滞在時間を延ばし、観光消費の拡大や宿泊者数の増加につなげるため、日本夜景遺産に認定された日本平山頂からの夜景を核に、夜間の観光振興に取り組む。</li> </ul>		
事業概要・ 主な経費 <small>※経費内訳はR6年度事業費</small>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○日本平山頂における夜間イベントの充実                         <ul style="list-style-type: none"> <li>・イベント内容の充実 (委託料) 2,000千円</li> <li>・イベント用シャトルバスの運行 (委託料) 1,300千円</li> </ul> </li> <li>○ナイトツーリズムHPを活用した情報発信 (委託料) 2,000千円</li> <li>○夜景視点場での実施PR (賃借料) 500千円</li> <li>○夜景観賞ツアーの実証実施 (委託料) 3,500千円</li> </ul>		
KPI <small>※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値</small>	<ul style="list-style-type: none"> <li>①市内延べ宿泊者数 (+396,000人泊)</li> <li>②日本平夜市の平均来場者数 (+1,250人)</li> <li>③市内の日本夜景遺産認定地の数 (+3箇所)</li> <li>④「東海道歴史街道おんぱく (観光商品開発トライアルイベント)」における夜間帯商品数 (+21本)</li> </ul>	関連URL	調整中

# 事業概要【「フェンシングのまち沼津」推進を契機とした観光・地域産業活性化によるスポーツツーリズム推進事業】

推進当初

申請者	静岡県沼津市	初回採択回	令和2年度第1回募集
事業計画期間	R2-R6年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	32,823千円 (4,355千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	観光分野
目的 (効果)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・フェンシングの大会、合宿等を通じて交流人口拡大と域内消費向上を図る</li> <li>・シンボリックなトップ選手を育成し、フェンシングの拠点都市としてのブランド化を図る</li> </ul>		
事業概要・ 主な経費  ※経費内訳はR6年度事業費	<ul style="list-style-type: none"> <li>○大規模大会・合宿の誘致及び観光企画</li> <li>・全国大会ブランド力向上のためのPR (広告費、消耗品費) 1,000千円</li> <li>○フェンシングのまち沼津PR</li> <li>・フェンシングガイドブック、フェンシングのまち沼津推進協議会PRパンフレット (印刷製本費) 336千円</li> <li>・大人向けフェンシング体験会開催 (委託料) 270千円</li> <li>・スポーツ指導者確保に向けた講演会 (報償費、使用料) 200千円</li> <li>○シンボルフェンサー育成</li> <li>・練習会開催経費 (報償費) 1,200千円</li> <li>○スマートフェンシング普及</li> <li>・スマートフェンシング機材購入経費 (備品購入費) 1,349千円</li> </ul>		
KPI  ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	<ol style="list-style-type: none"> <li>①フェンシング大会及び合宿の開催に伴う観光交流客数 (+1,420人)</li> <li>②沼津市で開催されるフェンシング大会及び合宿実施回数 (+10回)</li> <li>③フェンシング大会及び合宿参加者への購買調査結果 (+7,100千円)</li> <li>④市フェンシングFacebookページの投稿記事の年間閲覧人数 (+24千人)</li> </ol>		<p>関連URL</p> <p><a href="https://www.city.numazu.shizuoka.jp/hisei/office/fuzoku/kaigiroku/k004kaigiroku.htm">https://www.city.numazu.shizuoka.jp/hisei/office/fuzoku/kaigiroku/k004kaigiroku.htm</a></p>

# 事業概要【富士のほうじ茶ブランド化推進事業】

推進当初

申請者	静岡県富士市	初回採択回	令和2年度第1回募集
事業計画期間	R2-R6年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	38,800千円 (4,000千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	農林水産分野
目的 (効果)	茶農家の収入の安定化と更なる生産量の増加のほか、耕作放棄地増加の抑制による景観保全、「美味しいほうじ茶のまち」、「富士山と茶畑の景観が美しいまち」として、まちのイメージ向上による観光客の増加や、「ほうじ茶」や「ほうじ茶関連商品」を取り扱う飲食店等の増加等、商業振興につなげるとともに、まちの活性化につなげることを目的とする。		
事業概要・ 主な経費  ※経費内訳はR6年度事業費	<p>○首都圏や海外での更なる販路拡大を図るため、企業マッチングを行うほか、各種メディア等を通じた情報発信の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・企業マッチング支援 (国内/海外) 1,000千円</li> <li>・情報誌や各種メディアでの情報発信 1,000千円</li> </ul> <p>○ほうじ茶のまち富士市をPRするため、市内の飲食店やホテルと連携したイベントの開催</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・企画・運営 250千円 ・プロモーション 250千円</li> </ul> <p>○首都圏に対し、ほうじ茶の更なる認知度向上を図るため関連商品の販売拡大やPRをするためのイベントの開催</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・企画・運営 250千円</li> <li>・プロモーション 250千円 ・会場費 1,000千円</li> </ul>		  
KPI  ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	<ol style="list-style-type: none"> <li>①支援事業開始後のほうじ茶の売上高 (+4,400千円)</li> <li>②支援事業による新商品開発数 (+32商品)</li> <li>③マッチング企業数 (+25社)</li> </ol>		<p>関連URL</p> <p>調整中</p>

# 事業概要【高蔵寺ニューモビリティタウン構想事業】

推進当初

申請者	愛知県春日井市	初回採択回	令和2年度第1回採択募集
事業計画期間	R2-R6年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	107,500千円 (17,000千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・Society5.0型	事業分野	まちづくり分野
目的 (効果)	高蔵寺ニュータウンは、少子高齢化の進展とともに、坂道が多く、外出機会の減少や免許返納後の移動困難性が指摘されている。これら背景を基に、2016年3月に「高蔵寺リ・ニュータウン計画」を策定し、「快適移動ネットワークの構築」や「多様な移動手段の確保」など、過度に自家用車に依存しなくても快適に暮らせるまちづくりを目指し、モビリティ施策についても主要プロジェクトに掲げ、他の施策と併せて推進してきた。		
事業概要・ 主な経費  ※経費内訳はR6年度事業費	<p>○オンデマンド乗合サービス等サービススキーム構築 オンデマンド乗合サービス（乗合タクシー）のスキーム構築を踏まえ、サービス提供を開始する。（6,000千円）</p> <p>○自動運転サービスシステム改修等 過年度に実装した自動運転サービスの持続的な運行及び地域の負担軽減に資する技術開発やシステム修正等を実施する。（4,000千円）</p> <p>○新たな交通拠点の検討及びこれらを連携したMaaSアプリのシステム改修 センター地区等における新たな交通拠点の整備に向けた検討（必要な機器、環境整備、決済連携など）を踏まえ、これらとシステム連携可能なMaaSアプリの改修及びサービス提供を開始する。（7,000千円）</p>		 <p>石尾台地区のラストマイル自動運転の運行の様子</p>
KPI  ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	<p>①・・・高蔵寺ニュータウンへの転入・転居数の増加（当該年度目標値+40人）</p> <p>②・・・ニュータウンにおける要介護認定率（当該年度目標値+5.8%）</p> <p>③・・・ホームページ年間アクセス件数（当該年度目標値+140,000回）</p> <p>④・・・新たなモビリティサービスの社会実装事業数（当該年度目標値+3事業）</p>		<p>関連URL</p> <p><a href="https://www.city.kasugai.lg.jp/shisei/machi/new_town/1022354/index.html">https://www.city.kasugai.lg.jp/shisei/machi/new_town/1022354/index.html</a></p>

# 事業概要【東三河ドローン・リバー構想推進プロジェクト】

推進当初

申請者	愛知県豊川市、新城市	初回採択回	令和2年度第1回募集	
事業計画期間	R2-R6年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	53,342千円 (9,192千円)	
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・Society5.0型	事業分野	ローカルイノベーション分野	
目的 (効果)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ドローン・エアモビリティなど未来技術を活用した実証実験や社会実装モデルを構築する</li> <li>・ドローン・エアモビリティに関する産業クラスターの形成に向けた企業誘致の推進と、多面的な中小企業の創業支援策を併せて展開する</li> <li>・人口減少下にあっても活力ある地域産業を維持するとともに、新たな雇用の創出を実現する</li> </ul>			
事業概要・ 主な経費  ※経費内訳はR6年度事業費	<p>【推進協議会の運営】(負担金) 500千円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・推進協議会の継続的な事業展開</li> </ul> <p>【シンポジウムの開催】(負担金) 1,000千円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・活動成果を取りまとめた実証実験の成果・検証</li> </ul> <p>【実証実験に係る環境整備】(負担金) 5,692千円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・新たな行政課題への社会実装モデルの展開</li> </ul> <p>【未来技術の人材育成】(負担金) 1,000千円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地場産業を支える人材の確立</li> </ul> <p>【製品開発と販路開拓】(負担金) 1,000千円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ビジネスモデルのマッチング創出</li> </ul>			
KPI  ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 中小企業との開発・技術連携を伴う実証実験 (+27回)</li> <li>② 中小企業が開発した未来技術に関する製品 (+8品目)</li> <li>③ 製造業の事業所数 (豊川市・新城市) (+5事業所)</li> </ul>		関連URL	<a href="https://hdrc.jp/">https://hdrc.jp/</a>

申請者	愛知県清須市	初回採択回	令和2年度第1回募集
事業計画期間	R2-R6年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	64,339千円 (4,000千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	観光分野
目的 (効果)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市の観光拠点である清洲城や同エリアのあいち朝日遺跡ミュージアムの入場者増加による観光振興を図る</li> <li>・歴史コンテンツや伝統野菜等の地域資源を生かした特産品開発による観光消費の促進</li> <li>・市観光情報の発信者である市観光協会の体制強化を図り、その会員の商品や優れたサービスの情報拡散による市内中小事業者の活性化を目指す</li> </ul>		
事業概要・ 主な経費  ※経費内訳はR6年度事業費	<p>清洲城誘客力を向上させ、観光客数や滞在時間延伸を図り、それに伴う食事や土産品購入などの観光消費を促す</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●清洲城誘客力向上事業費 1,300千円</li> </ul> <p>市観光協会が会員事業者間の異業種交流で新たに企画制作する商品開発の支援</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●市観光協会特産品開発費 1,000千円</li> </ul> <p>市観光協会の情報冊子の内容更新を図ったうえで、今後長期的に活用ができ、周遊型観光においてレンタサイクルやご当地グルメ販売促進に繋がる廉価版観光冊子の製作を行う。更には情報発信を能動的に行うプロモーションイベントの場の確保を行う</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●市観光協会プロモーション支援補助金 1,700千円</li> </ul>		
KPI  ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	<ul style="list-style-type: none"> <li>①清洲城及びあいち朝日遺跡ミュージアムの入場者数 (+68,993人)</li> <li>②清洲ふるさとのかたにおける土産品の販売額 (+5,264千円)</li> <li>③特産品開発支援を通じて中小事業者が開発した特産品数 (+13品)</li> <li>④清須市観光協会ホームページのアクセス数 (+186,918件)</li> </ul>		<p>関連URL</p> <p><a href="https://kiyosu-kanko.org">https://kiyosu-kanko.org</a></p>

# 事業概要【野遊びSDGsの推進】

申請者	三重県いなべ市ほか2自治体※	初回採択回	令和2年度第2回募集
事業計画期間	R2-R6年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	1,078,543千円 (247,600千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	観光分野
目的 (効果)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・広域連携により点から面での展開を図ることで、インバウンド等の誘客促進を図る。</li> <li>・インバウンド等をターゲットに需要の拡大から地域資源の価値創造を図る。</li> <li>・インバウンド等の誘客から更なる交流人口の拡大を図る。</li> <li>・宿泊拠点等の整備により、滞在時間の長期化を図ることができ、1回あたりの地域内消費額の拡大を図る。</li> </ul>		
<p>事業概要・ 主な経費</p> <p>※経費内訳はR6年度事業費</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●いなべ市 <ul style="list-style-type: none"> <li>○野遊びSDGs拠点（仮称）を核とした事業体制構築を行う</li> <li>・施設運営体制計画策定（委託料）12,837千円</li> <li>○インバウンドを主なターゲットとして、旅行商品の磨き上げ、海外プロモーションの実施</li> <li>・インバウンド等旅行商品造成（委託料）12,399千円</li> <li>・インバウンド等送客広報（委託料）10,047千円</li> <li>○野遊びSDGs拠点（仮称）整備工事</li> <li>・グランピング施設整備工事（工事請負費）101,217千円</li> </ul> </li> <li>●大館市 <ul style="list-style-type: none"> <li>○サービス向上、お土産品の品質向上及び市民の機運醸成の活性化</li> <li>・「野遊びSDGs」拠点開発・運営事業（委託料）4,400千円</li> <li>・拠点エリア施工費（工事請負費）86,824千円</li> <li>○各アクティビティの開発ならびに、改良を図り、品質を向上させる。</li> <li>・「野遊びSDGs」コンテンツ開発事業（委託料）3,300千円</li> <li>○広告掲載の他、インフルエンサーの招へいを通じて発信を行い、さらなる認知拡大につなげる。</li> <li>・「野遊びSDGs」情報発信事業（委託料）9,576千円</li> </ul> </li> <li>●いなべ市・大館市 <ul style="list-style-type: none"> <li>○連携自治体と情報共有をはじめ、各種の共同事業を推進する。</li> <li>・地域連携推進事業（負担金）各市 3,500千円</li> </ul> </li> </ul>		
KPI	<ul style="list-style-type: none"> <li>①「野遊びSDGs」プログラムを利用した人の消費額（+31,350千円）</li> <li>②「野遊びSDGs」を利用した人の1回滞在当たりの客単価（+230千円）</li> <li>③「野遊びSDGs」による地域産業創出件数（+9件）</li> </ul>	関連URL	芽室町 <a href="https://www.memuro.net/">https://www.memuro.net/</a> 大館市 <a href="https://www.city.odate.lg.jp/">https://www.city.odate.lg.jp/</a> いなべ市 <a href="https://www.city.inabe.mie.jp/">https://www.city.inabe.mie.jp/</a>



※三重県いなべ市、北海道芽室町、秋田県大館市の広域連携事業

# 事業概要【高島を全国・世界に売りだすプロジェクト】

推進当初

申請者	滋賀県高島市	初回採択回	令和2年度第1回募集
事業計画期間	R2-R6年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	110,771千円 (16,279千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	ローカルイノベーション分野
目的 (効果)	<p>・豊かな水と大地に育まれる本市の一次産業の生産力および本市ならではの特産品をECを用い効果的に魅力発信することや、地域が一体となって取り組むオール高島での特産品販売を促進し、生産者・事業者の販路拡大につなげていく。</p> <p>・北陸新幹線の敦賀延伸等を好機と捉え、本市が選ばれるまちとなるよう魅力ある情報発信や受入態勢の整備を行い、観光客ならびに外国人観光客の誘客促進を行う。</p>		
事業概要・ 主な経費  ※経費内訳はR6年度事業費	<p>○本市特産品の海外展開に高い可能性が見出された中高所得層を中心とした市内事業者の特産品販路開拓の支援 (委託料: 6,000千円 補助金1,000千円)</p> <p>○本市の魅力を活かした旅行商品の造成や観光情報等の整備を図り、外国人観光客の増加を図る (委託料: 8,979千円)</p> <p>○生産者と消費者が直接つながる販売ツールの利用促進を行い、農林水産品の販路拡大による所得向上につなげる (委託料: 275千円 消耗品費25千円)</p> <p>○特急列車の市内唯一の停車駅である近江今津駅を中心とした特徴を活かしたまちづくり基本構想の検討 (R6年度対象経費なし)</p>		
KPI  ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	<p>①本プロジェクト参画事業所の市内就業者数の増加 (+178人)</p> <p>②本プロジェクトにおける海外での特産品の売上額の向上 (+700万円)</p> <p>③EC (電子商取引) による特産品の売上額の向上 (+1,380万円)</p> <p>④外国人観光入込客数の増加 (+6.7万人)</p>		
		関連URL	<p>高島を稼げる地域へ!</p> <p>観光客増加      生産者・事業者の販路拡大</p> <p>海外販売      インバウンド誘客</p> <p>高島を全国・世界へ</p> <p>特産品振興      EC取引の利用促進      観光情報の発信</p> <p><a href="https://www.city.takashima.lg.jp/soshiki/seisakubu/sogosenryakuka/1/2/1/index.html">https://www.city.takashima.lg.jp/soshiki/seisakubu/sogosenryakuka/1/2/1/index.html</a></p>

# 事業概要【アート&クラフト市場の活性化と文化観光のコラボによる文化芸術産業創生事業】

推進当初

申請者	京都府ほか5自治体※	初回採択回	令和2年度第1回募集	
事業計画期間	R2-R6年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	1,476,890千円 (262,489千円)	
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	ローカルイノベーション分野	
目的 (効果)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・アート&amp;クラフトの一大流通市場を京都に形成し、アート市場を活性化し、芸術家や職人の京都での活躍促進</li> <li>・富裕層が特別な体験のできるコンテンツを造成し、観光客の府域全体への周遊を促進</li> <li>・京都から文化、芸術、観光のコラボする圏域を形成し、大阪・関西万博に向けて関西の地域活性化を図る</li> </ul>			
事業概要・ 主な経費 <small>※経費内訳はR6年度事業費</small>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○芸術人材の育成・キャリアアップ                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・支援者等との交流によるキャリアアップ支援(49,000千円)</li> <li>・海外連携による職人の商品開発等のスキルアップ支援(25,580千円)</li> <li>・未来志向のものづくり人材の発掘及び育成支援(6,840千円)</li> </ul> </li> <li>○作家等が活躍できる場の創出                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・芸術家とコレクター等の交流による購入・支援環境の創出(10,391千円)</li> <li>・京都におけるアート&amp;クラフト市場の創出(17,900千円)</li> </ul> </li> <li>○「アート&amp;クラフトのまち」と連携した文化観光圏域の形成                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・アート&amp;クラフトをテーマとした周遊観光の活性化(69,978千円)</li> <li>・アート&amp;クラフトをテーマとしたインバウンド誘致(32,600千円) 他</li> </ul> </li> </ul>			
KPI <small>※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値</small>	<ol style="list-style-type: none"> <li>①本事業における作家、職人、アート&amp;クラフトプロデューサーなどの育成数 (+285人)</li> <li>②アートフェア等でのアート&amp;クラフト商品の売上高 (+950,000千円)</li> <li>③本事業におけるアート&amp;クラフトを軸としたイベント等の参加者数 (+53,500人)</li> </ol>		関連URL (交付金の具体的使途・実施体制)調整中 (効果検証) <a href="https://www.pref.kyoto.jp/shingikai/keikaku-03/index.html">https://www.pref.kyoto.jp/shingikai/keikaku-03/index.html</a>	

※京都府、京都市、城陽市、南丹市、木津川市、京丹波町の広域連携事業

申請者	京都府舞鶴市	初回採択回	令和2年度第1回募集
事業計画期間	R2-R6年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	611,104千円 (114,561千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	まちづくり分野
目的 (効果)	都会にはない豊かな自然や本市特有の歴史・文化を最大限に生かすとともに、A IやIoT等の先進技術を積極的に導入し、「舞鶴版Society5.0 for SDG s」を推進する中で、日常生活や都市機能における効率性や利便性の向上、ヒトとヒトのつながりの強化、高齢者や女性の更なる社会参画等を促し、持続可能なまちを実現する。		
事業概要・ 主な経費 ※経費内訳はR6年度事業費	<ol style="list-style-type: none"> <li>舞鶴版Society5.0 for SDGsの基盤を作り、新たなヒト・モノ・カネ・情報の流れをつくるための取組                     <ul style="list-style-type: none"> <li>取組のプロモーション、普及啓発 (委託料) 3,900千円</li> <li>企業と市民の交流促進 (委託料等) 14,240千円</li> <li>先進技術の導入、実装 (委託料等) 21,303千円</li> </ul> </li> <li>稼ぐ仕事をつくり、安心して働けるようにするための取組                     <ul style="list-style-type: none"> <li>地域資源を活用した交流人口等の拡大 (委託料等) 22,168千円</li> <li>定住促進と地域産業の担い手確保 (委託料等) 9,649千円</li> </ul> </li> <li>多様な人材の活躍を推進するための取組                     <ul style="list-style-type: none"> <li>高齢者等の外出支援等 (補助金等) 11,407千円</li> </ul> </li> <li>結婚・出産・子育ての希望を叶えるための取組                     <ul style="list-style-type: none"> <li>語学教育の充実、乳幼児教育環境整備 (委託料等) 31,894千円</li> </ul> </li> </ol>		
KPI ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	<ol style="list-style-type: none"> <li>観光入込客数 (+400万人)</li> <li>一人あたりの観光消費額 (+1,500円)</li> <li>地域の子育て環境や支援についての満足度 (+21%)</li> </ol>	関連URL	◆ 交付金の使途・実施体制 <a href="https://www.city.maizuru.kyoto.jp/shisei/0000009421.html">https://www.city.maizuru.kyoto.jp/shisei/0000009421.html</a> ◆ 効果検証 調整中

# 事業概要【減塩を核とした健康で質の高い生活を志向するまちづくり】

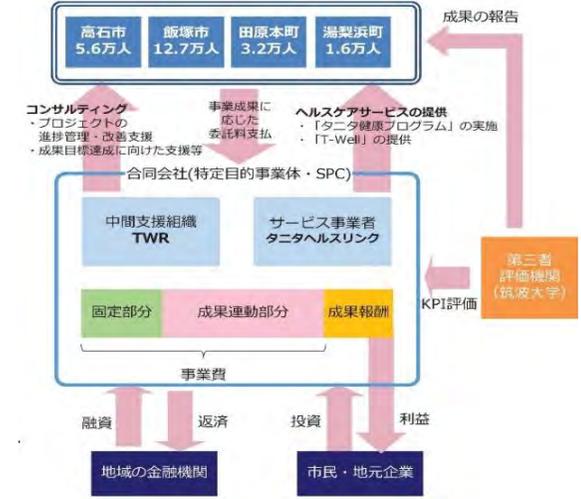
推進当初

申請者	京都府城陽市ほか2自治体※	初回採択回	令和2年度第1回募集
事業計画期間	R2-R6年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	114,467千円 (26,187千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・先駆型	事業分野	まちづくり分野
目的 (効果)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「減塩」を柱とした「健康で質の高い」まちづくりを進める</li> <li>・誰もが健康で人生の最後まで自分らしく暮らせるまちをめざす</li> <li>・減塩の取組を通じた3市間の情報発信や交流を図り、市民の外出の機会を創出する</li> </ul>		
事業概要・ 主な経費  ※経費内訳はR6年度事業費	<p>(1) 減塩を核とした健康づくりによる地域の活性化。3市が連携する「減塩によるまちづくり事業」として開催する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・生涯スポーツ推進事業 (4,364千円)</li> <li>・健康づくり・食育推進事業 (4,449千円)</li> </ul> <p>(2) 住み慣れた地域で自分らしい暮らしを人生の最後まで続けられる環境づくり。高齢者が外出するきっかけとなるイベントの開催、園芸場所や生涯スポーツをする場所を提供する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域イベントの開催経費 (8,930千円)</li> <li>・市民の生きがいと健康づくりのための生涯スポーツができる場所の提供 (1,656千円)</li> </ul> <p>(3) 高齢者の外出手段の提供</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・民間事業者が運行する送迎バスの空席を利用した外出支援に係る経費 161千円</li> </ul>		
KPI  ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 特定保健指導実施率 (+24.0%)</li> <li>② 高齢になっても安心して地域で暮らせると感じている市民の割合 (+6.08%)</li> <li>③ 自主的に健康づくりを行っている市民の割合 (+5.54%)</li> <li>④ 特定健康診査受診率 (+13.0%)</li> </ul>		<p>関連URL</p> <p>(交付金の具体的使途・実施体制)  <a href="https://www.city.joyo.kyoto.jp/000009197.html">https://www.city.joyo.kyoto.jp/000009197.html</a>          (効果検証)          調整中</p>

# 事業概要【飛び地自治体連携による若者から90歳代の後期高齢者のすべてが生きがいを持って

推進当初

## 過ごせるための健幸まちづくり事業】

申請者	大阪府高石市ほか3自治体※	初回採択回	令和2年度第1回募集
事業計画期間	R2-R6年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	1,235,885千円 (282,789千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	地方への人の流れ分野
目的 (効果)	事業を通して医療・介護にまつわる多様な課題を解決できる具体的な社会技術を開発し、その展開によって、多数の住民が100歳まで地域で役割を持って生活できるようにすることにより、各市町が抱える健康課題の改善、それに伴う社会保障制度の維持、またヘルスケア関連消費や生きがい関連消費の増大による地域経済活性化への貢献など、好循環を作ることを企図する		
事業概要・ 主な経費  ※経費内訳はR6年度事業費	<p>【ソフト事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○社会参加型健幸ポイント事業</li> <li>・中間支援業務 19,800千円</li> <li>・ICT活用の健幸ポイント事業の運営 111,478千円</li> <li>・事業推進に係る委託費 24,193千円</li> <li>・人材育成 2,067千円</li> <li>・指導者雇用費 49,613千円</li> <li>・消耗品・その他諸経費 16,699千円</li> <li>○4市町交流サミット事業</li> <li>・健幸フェス 6,186千円</li> <li>・交流サミット関連費 500千円</li> <li>○4市町連携リビング・ラボ事業</li> <li>・事業の運用 26,024千円</li> <li>○事業の評価</li> <li>・調査分析 25,300千円</li> </ul> <p>【ハード事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○社会参加型健幸ポイント事業</li> <li>・体組成計等929千円</li> </ul>	 <p>成果の報告</p> <p>第三者評価機関(株式会社)</p> <p>KPI評価</p> <p>事業費</p> <p>融資 返済 投資 利益</p> <p>地域の金融機関 市民・地元企業</p>	
KPI  ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	<ul style="list-style-type: none"> <li>①医療費・介護給付費の抑制額 (+1,180百万円)</li> <li>②健幸ポイント事業の参加者数 (+11,520人)</li> <li>③80～90歳代の健幸ポイント事業の参加者数 (+1,830人)</li> <li>④健幸ポイント事業での健幸アンバサダー等のボランティア活躍人数 (+2,500人)</li> </ul>		<p>関連URL</p> <p><a href="https://www.twr.jp/cms/wp-content/uploads/2020/11/result_4city.pdf">https://www.twr.jp/cms/wp-content/uploads/2020/11/result_4city.pdf</a></p>

※大阪府高石市、福岡県飯塚市、奈良県田原本町、鳥取県湯梨浜町の広域連携事業

# 事業概要【Be Smart KOBE 「Human×Smart」な都市づくり】

推進当初

申請者	兵庫県神戸市	初回採択回	令和2年度第1回募集
事業計画期間	R2-R6年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	351,400千円 (31,000千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・Society5.0型	事業分野	ローカルイノベーション分野
目的 (効果)	神戸市は、人間中心目線を保ちつつ、最先端技術を生かした質の高いサービスを提供していくことで「Human×Smart」な街を実現し、1人ひとりの市民の生活の質を高める取り組みを積算することで、人々から選ばれる奥行きと深みのある上質な街となることを目指す。		
事業概要・ 主な経費  ※経費内訳はR6年度事業費	<p>○最先端技術導入支援 コンソーシアムの運営支援：11,000千円</p> <p>○データ連携基盤整備・運用 ポータルサイト運用費用、市民向けデジタルサービスのワンストップ化及びコンテンツ拡充費用：19,000千円</p> <p>○活力あるまちの発信 ウェブ広告やニュースサイトへの記事体広告、雑誌・新聞広告掲出：1,000千円</p>		
KPI  ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	<p>①先端技術の導入エリアでの活動人数（居住・労働等）の増（+180人）</p> <p>②最先端技術又はデータ連携基盤を活用した事業の導入件数（+155件）</p> <p>③オンライン診療を核とした地域サービスラボ、移動ラボ利用者数（+210人）</p> <p>④データ連携基盤にセンサーから取り込むリアルタイムデータ件数（+18件）</p>		
			<p>関連URL</p> <p><a href="https://www.city.kobe.lg.jp/a47946/shise/kekaku/masterplan/jikikihonkeikaku00/2025visionsuishin.html">https://www.city.kobe.lg.jp/a47946/shise/kekaku/masterplan/jikikihonkeikaku00/2025visionsuishin.html</a></p>

# 事業概要【スマート市民農園×STEM教育による地域に根付くアグリテックの担い手育成事業】

推進当初

申請者	兵庫県姫路市	初回採択回	令和2年度第1回募集
事業計画期間	R2-R6年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	130,000千円 (24,000千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	農林水産分野
目的 (効果)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・若者がテクノロジーを活用した農業に触れる機会を増やし、農業分野におけるデジタル人材の育成を図る。</li> <li>・障害者等が遠隔操作で農作業に参画できる仕組みを作り、障害者等の生きがいつくりや、農業の担い手確保につなげる。</li> </ul>		
事業概要・ 主な経費 <small>※経費内訳はR6年度事業費</small>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○農業用ロボットにより障害者等が遠隔で農作業を体験できる仕組み (スマート市民農園サービス) を試験的に提供</li> <li>・スマート市民農園サービスの提供経費 6,000千円</li> <li>○学生を対象にした農業分野におけるテクノロジー活用に関するアイデアを競うコンテストを開催</li> <li>・イベント開催経費 12,000千円</li> <li>○小学生親子を対象に、農業用ロボットを活用した農業体験プログラムを提供</li> <li>・体験プログラム実施経費 6,000千円</li> </ul>		 <p>スマート市民農園</p>
KPI <small>※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値</small>	<ul style="list-style-type: none"> <li>①アグリテック甲子園参加校から農業分野への就職者数(+10人)</li> <li>②農業版STEM教室への参加学校数(+20校)</li> <li>③スマート市民農園利用者数(+20人)</li> </ul>		関連URL <a href="https://www.city.himeji.lg.jp/shisei/0000006344.html">https://www.city.himeji.lg.jp/shisei/0000006344.html</a>

# 事業概要【地域スポーツ資源を生かしたビジネスの振興】

推進当初

申請者	兵庫県西宮市	初回採択回	令和2年度第1回募集
事業計画期間	R2-R6年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	26,000千円 (4,000千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・先駆型	事業分野	まちづくり分野
目的 (効果)	西宮市は、阪神甲子園球場という全国的にも有数の資源を有し、年間約400万人の集客を誇るものの、野球開催時以外は閑散としていることが課題となっている。地域にあるスポーツ資源を活かし、スポーツをテーマにまちの賑わいを創出することにより、市内外の交流人口の増加やスポーツ関連産業の振興により、甲子園地域を「スポーツ関連ビジネスの聖地」としてブランド力を高めることで、将来的には定住人口減少の度合いを緩めることを目指す。		
事業概要・ 主な経費  ※経費内訳はR6年度事業費	<p>1. プラットフォームでのビジネス創出事業 3,400千円 (うち、交付金対象事業費 3,000千円)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①スポーツアカデミー運営委託料 2,000千円</li> <li>②事業者交流会運営委託費 1,000千円</li> <li>③プラットフォームからの創出事業運営費 400千円</li> </ul> <p>2. 賑わい創出事業 6,000千円 (交付金を充当せず、自主事業として実施)</p> <p>3. 情報発信事業 4,000千円 (うち、交付金対象事業費1,000千円)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①エリアPR媒体制作・管理費 2,500千円</li> <li>②市内大学との連携によるSNSを活用したプロモーション委託費 600千円</li> <li>③地元フォトライターとの連携によるSNSを活用したプロモーション委託費 600千円</li> <li>④SNSを活用した地域プロモーション企画運営費 200千円</li> <li>⑤エリア内で開催されるイベントの広報に対する支援 100千円</li> </ul>	<p><b>スポーツを核とした 甲子園エリア活性化推進協議会</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◎プラットフォーム事業             <ul style="list-style-type: none"> <li>・西宮スポーツビジネスアカデミー</li> <li>・事業者交流会</li> </ul> </li> <li>◎賑わい創出事業</li> <li>◎情報発信事業</li> </ul> <p>関係機関: 西宮市, 阪神電気鉄道株式会社, 三井不動産株式会社, 武庫川女子大学, 近畿経済産業局, 一般社団法人にしのみや観光協会, 有識者</p> <p>関係: 西宮市 ↔ 阪神電気鉄道株式会社 (参画), 三井不動産株式会社 ↔ 武庫川女子大学 (参画), 近畿経済産業局 ↔ 一般社団法人にしのみや観光協会 (助言・協力), 有識者 (助言・協力)</p>	
KPI  ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	<ul style="list-style-type: none"> <li>①協議会から生まれるスポーツビジネス数 (+8件)</li> <li>②アカデミー受講者が就業に結びついた件数 (+26人)</li> <li>③プラットフォームに参画する事業者数 (+20社)</li> <li>④協議会で行う事業の入場者数及び甲子園エリアのPR媒体で告知するスポーツ関連事業の入場者数 (+17,000人)</li> </ul>	関連URL	協議会ホームページ <a href="https://koshien-style.com/">https://koshien-style.com/</a>

# 事業概要【深さをもった演劇のまちづくり事業】

推進当初

申請者	兵庫県豊岡市	初回採択回	令和2年度第1回募集
事業計画期間	R2-R6年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	503,585千円 (89,607千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	まちづくり分野
目的 (効果)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・豊岡に暮らす価値を高め、若い人たちの心に響く「突き抜けた魅力あるまち」となる</li> <li>・社会や生活の様々な場面に演劇や演劇的なものの考え方などが染み込んだ「深さをもった演劇のまち」を創出する。演劇を通じた豊かな暮らしを、教育や療育、交通、ICTなどの科学技術分野などにも広げていく。</li> <li>・演劇関係者はもとより、深さをもった演劇のまちづくりに様々な分野の人、企業、学校等が参画できる場面をつくる。</li> </ul>		
事業概要・ 主な経費  ※経費内訳はR6年度事業費	<p>○「深さをもった演劇のまち」推進体制整備</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・行政と民間をつなぐコーディネーターを配置、城崎国際アートセンターを豊岡と世界をつなぐ演劇拠点と位置づけ、専門人材等を配置 (人件費等) 20,599千円</li> <li>○芸術文化観光専門職大学との連携</li> <li>・高校での演劇的手法を取り入れたコミュニケーション教育、地域課題解決のための調査・分析 (委託料等) 10,258千円</li> <li>○豊岡演劇祭の開催</li> <li>・フリンジ型演劇祭の開催、回遊の時間等に企業の新技術を取り入れた様々な日常生活の課題解決への取組み (負担金等) 49,759千円</li> <li>○演劇による非認知能力の向上</li> <li>・やり抜く力、自制心、協働性の向上が図られる演劇やダンス等のアウトプット型の活動 (自己表現) を全小学校1・2年生で行う。(委託料等) 5,371千円</li> <li>○小中学校による演劇によるコミュニケーション能力の向上</li> <li>・豊岡の「ひと・こと・もの」に学び、ふるさと豊岡を自分の言葉で語り誇れる力の育成を図る。(報償費等) 3,620千円</li> </ul>		<p>■ 豊岡演劇祭</p> 
KPI  ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	<ol style="list-style-type: none"> <li>①アーティスト・クリエイターの移住者数 (+35人)</li> <li>②豊岡演劇祭における市外来場者数 (+3,700人)</li> <li>③豊岡に価値や魅力を感じる市民の割合 (+18.9%)</li> <li>④コミュニケーション教育を受けて、自分の考えを深めたり広げたりできていると思う児童生徒の割合 (+8.1%)</li> </ol>		<p>関連URL</p> <p>(交付金の具体的使途・実施体制) 調整中 (効果検証) <a href="https://www.city.toyooka.lg.jp/shisei/chihososei/1006985/1026890/1026891.html">https://www.city.toyooka.lg.jp/shisei/chihososei/1006985/1026890/1026891.html</a></p>

# 事業概要【豊岡の基盤産業の強化と支える人材の育成・確保事業】

推進当初

申請者	兵庫県豊岡市	初回採択回	令和2年度第1回募集
事業計画期間	R2-R6年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	430,253千円 (76,425千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	地方への人の流れ分野
目的 (効果)	豊岡を支える基盤産業である観光、靴、農業の各分野の経済的な発展とそれを支える人材の育成のための施策を展開し、豊岡の魅力 را認めるUIターン者の増加とその定着、また、関係人口の増加を目指す。		
事業概要・ 主な経費  ※経費内訳はR6年度事業費	<p>○大交流推進事業 (委託料、補助金等) 35,271千円 ・外国人観光客の誘客、外国版WEB広告や海外レップを通じた情報発信、来訪者の定量分析調査</p> <p>○靴産業ブランド力向上事業 (補助金等) 2,948千円 ・靴産業の認知度向上、販路拡大、生産性向上に関する取組支援</p> <p>○農業の再生・強化 (委託料等) 1,598千円 ・コウノトリ育むお米のブランド化及び農業従事者の人材育成</p> <p>○若者女性等の起業創業促進 (委託料等) 20,983千円 ・市内企業の挑戦や創業者の支援へのビジネス相談窓口運営及び若者や女性に重点化した創業支援</p> <p>○IT企業誘致 (委託料・旅費等) 5,043千円 ・オンライン方式等によるIT企業誘致活動</p> <p>○UIターン就職促進事業 (委託料等) 10,582千円 ・市外在住の若者向けの情報発信</p>		
KPI  ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	<p>①人口社会減の緩和 (+270人) ②観光消費額 (インバウンド宿泊者) (+14.06億円) ③コウノトリ育むお米輸出総量 (+50.84トン) ④創業件数 (+110件)</p>		
	<p>■ 豊岡靴</p>  <p>■ コウノトリ育むお米</p> 	<p>廃漁網再生素材で作られた靴</p> 	<p>関連URL</p> <p>(交付金の具体的使途・実施体制)調整中 (効果検証) <a href="https://www.city.toyooka.lg.jp/shisei/chiho/sosei/1006985/1026890/1026891.html">https://www.city.toyooka.lg.jp/shisei/chiho/sosei/1006985/1026890/1026891.html</a></p>

# 事業概要【ふるさと教育による南あわじ市「学ぶ楽しさ日本一」プロジェクト】

推進当初

申請者	兵庫県南あわじ市	初回採択回	令和2年度第1回募集
事業計画期間	R2-R6年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	205,503千円 (53,710千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	地方への人の流れ分野
目的 (効果)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・予見困難な将来を乗り越えることのできる、自ら考え行動できる人づくり</li> <li>・郷土愛を育み、地域を支える人材の育成</li> <li>・教職員の資質向上による特色のある学校づくり</li> <li>・小中一貫の特色ある教育による離島の活性化</li> </ul>		
事業概要・ 主な経費  ※経費内訳はR6年度事業費	<p>○アフタースクール事業 28,110千円 体験プログラムの実施等を通じて、児童の知的好奇心の広がり、豊かな人間性を育む</p> <p>○コアカリキュラム事業 2,400千円 本市の伝統芸能である淡路人形浄瑠璃を身近にあるものとして興味と誇りを持ち、その魅力について理解を深める</p> <p>○スクールチャレンジ事業 5,000千円 各学校が課題を解決し、授業改善をすることで、児童生徒の思考力、判断力、表現力等を育む</p> <p>○離島留学 12,400千円 沼島の豊かな自然や歴史・文化の中で一人ひとりに応じた小中一貫のきめ細かな教育の実現</p> <p>○夢プロジェクト事業 4,000千円 著名なスポーツ選手・文化人等からの実技等の刺激を受け、子どもたちの豊かな心を育む質の高い教育の場を提供</p>		 
KPI  ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	<ol style="list-style-type: none"> <li>①社会増 (10歳～19歳) (+40人)</li> <li>②アフタースクール参加人数に占める学童対象外の子どもの比率 (+15%)</li> <li>③授業実施前後に行うアンケートでのふるさとを愛する児童生徒の割合の伸び率 (+52%)</li> <li>④夢プロジェクト事業に参加した児童生徒 (+4,230人)</li> </ol>		<p>関連URL</p> <p>(効果検証)  <a href="https://www.city.minamiawaji.hyogo.jp/soshiki/furusato/dainiki-sousei.html">https://www.city.minamiawaji.hyogo.jp/soshiki/furusato/dainiki-sousei.html</a> </p>

# 事業概要【わかやま地域の賑わい総合対策プロジェクト】

推進当初

申請者	和歌山県	初回採択回	令和2年度第1回募集
事業計画期間	R2-R6年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	716,610千円 (140,586千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	地方への人の流れ分野
目的 (効果)	<p>・ワーケーションなど多様な切り口での、ウェブ等を通じた情報発信を行うとともに、「暮らし」「しごと」「住まい」をトータルでサポートする相談体制等を整備することで、本県への移住者の拡大を図る</p>		
<p>事業概要・ 主な経費</p> <p>※経費内訳はR6年度事業費</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 移住者の「暮らし」「しごと」「住まい」のサポートを実施                     <ul style="list-style-type: none"> <li>・「わかやま移住定住支援センター」の運営 (委託料等) 41,516千円</li> <li>・東京・大阪の相談窓口の運営 (委託料等) 22,613千円</li> </ul> </li> <li>○ 「わかやま暮らし」の魅力を発信                     <ul style="list-style-type: none"> <li>・移住プロモーション (委託料等) 29,100千円</li> <li>・「しごと」のある「暮らし」体験会の開催 (委託料) 19,000千円</li> <li>・多様な切り口による関係人口拡大 (委託料) 5,000千円</li> <li>・まちづくり支援のための市町村への補助 (補助金) 6,000千円</li> </ul> </li> <li>○ ワーケーションの受入体制強化を実施                     <ul style="list-style-type: none"> <li>・ワーケーション受入体制支援業務委託 (委託料) 5,372千円</li> </ul> </li> </ul>	 <p>わかやまLIFE</p> <p>移住ポータルサイト 「WAKAYAMA LIFE」</p>  <p>わかやま移住定住支援センター</p>  <p>仕事の体験風景</p>  <p>県公式サイト 「Wakayama Workation Project」</p>	
KPI	<ul style="list-style-type: none"> <li>①移住世帯数 (年間) (+15,000世帯)</li> <li>②フェア及びセミナー参加者数 (+6,700人/年)</li> <li>③ワーケーション誘致のためのプロモーション活動による来県者数 (+3,230人/年)</li> </ul> <p>※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値</p>	関連URL	<a href="https://www.pref.wakayama.lg.jp/prefg/020100/tihouseusei/tihouseusei.html">https://www.pref.wakayama.lg.jp/prefg/020100/tihouseusei/tihouseusei.html</a>

# 事業概要【大山町ひと・くらし・しごと創生実施プロジェクト】

推進当初

申請者	鳥取県大山町	初回採択回	令和2年度第2回募集
事業計画期間	R2-R6年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	183,226千円 (38,400千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	まちづくり分野
目的 (効果)	1.«ひとについて»すべての世代の楽しさ自給率を向上させる 2.«くらしについて»定住、子育て、健康維持のための仕組みをつくる 3.«しごとについて»地域の人材と新たな人材で産業を発展させる		
事業概要・ 主な経費 ※経費内訳はR6年度事業費	<p>○すべての世代の楽しさ自給率を向上させるため、子どもや若者が町外でも自信をもって活躍できるような総合教育、探求教育を行うとともに、若者が自分の特技を生かしながら活躍できる仕組みづくりを行います</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・子ども発案の事業提案プロジェクト運営費 (委託費) 2,000千円</li> <li>・若者世代の事業提案プロジェクト運営費 50千円 (消耗品) 150千円 (補助金) 200千円 (講師謝金)</li> </ul> <p>○定住、子育て、健康維持のための仕組みをつくるため、町内の若者や移住希望者に対する若者向け住宅の建設や男性の育児参画など子育て環境の充実を進めます</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・大山町定住促進子育て住宅整備事業 P F I アドバイザリー業務委託 (委託費) 4,000千円</li> <li>・学術連携による暮らしが豊かになる地域づくりの推進費 (委託費) 1,000千円</li> </ul> <p>○地域の人材と新たな人材で産業を発展させるため、事業者の維持拡大に関する支援、空き施設を活用した事業者支援、アウトドアアクティビティ造成支援、観光地域づくり連携体制構築事業、サイクルツーリズム推進事業、アウトドアイベント支援補助金によって年中楽しめる体験型観光のメニューの展開を推進します</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・商品価値向上や市場調査を推進する事業者支援 (補助金) 1,000千円</li> <li>・外部人材を活用した新たな産業の育成事業 (委託費) 3,000千円</li> <li>・アウトドアアクティビティ造成支援 (委託費) 1,500千円</li> <li>・観光地域づくり連携体制構築事業 (委託費) 6,000千円</li> <li>・サイクルツーリズム推進事業 (委託費) 2,000千円</li> <li>・アウトドアイベント支援補助金 (補助金) 2,500千円</li> <li>・町内の空き施設を活用した事業者運営支援 (補助金) 15,000千円</li> </ul>		<p>子ども発案の事業提案プロジェクトイメージ</p>  <p>サイクルツーリズム推進事業イメージ</p> 
KPI ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	<p>①IJUターン者数 (+130人) ②住民主体のプロジェクト数 (+25件) ③新規起業数 (+20人) ④観光客入込客数 (+46.5万人)</p>		<p>関連URL</p> <p><a href="https://www.daisen.jp/1/10/19/w797/">https://www.daisen.jp/1/10/19/w797/</a></p>

# 事業概要【高校を核とした新たな人づくり・人の流れづくりプロジェクト】

推進当初

申請者	島根県ほか90自治体※	初回採択回	令和2年度第1回募集
事業計画期間	R2-R6年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	7,218,804千円 (1,743,947千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・先駆型	事業分野	地方への人の流れ分野
目的 (効果)	<p>中学卒業段階で地方への高校進学を日本の当たり前にする</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 地方の魅力的な教育環境を全国の先駆的な自治体と一体となって都市部へ届けることで、地域の高校留学という選択肢をつくる</li> <li>2. 高校と地域の協働により魅力ある教育環境をつくる</li> <li>3. 高校卒業生が地域と関わり続ける仕組みをつくる</li> <li>4. 共学共創により全国へスケールアウトさせる</li> </ol>		
事業概要・ 主な経費	<p>1. 地方の魅力的な教育環境を全国の先駆的な自治体と一体となって都市部へ届けることで、地域の高校留学という選択肢をつくる</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○地方の魅力ある教育環境や受入体制について都市部等へのプロモーション                     <ul style="list-style-type: none"> <li>・WEB・広報宣伝費 38,551千円</li> </ul> </li> <li>○都市部等で中学生親子に向けた合同説明会「地域みらい留学フェスタ」開催                     <ul style="list-style-type: none"> <li>・開催負担金 70,265千円</li> </ul> </li> </ul> <p>2. 高校と地域の協働により魅力ある教育環境をつくる</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○地域・学校・行政が連携し地域外生徒を受入れる体制を整備                     <ul style="list-style-type: none"> <li>・ハウスマスター等 person 費・活動費 71,081千円</li> <li>・寮の運営委託料 283,051千円</li> </ul> </li> </ul> <p>3. 高校卒業生が地域と関わり続ける仕組みをつくる</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○人づくりの拠点となる公民館や大学等と連携し大学生や若者が地域活動に主体的に参画できる機会を創出                     <ul style="list-style-type: none"> <li>・モデルづくり経費 18,443千円</li> </ul> </li> </ul> <p>4. 共学共創により全国へスケールアウトさせる</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○「高校魅力化評価指標」を導入・実装することで地域と連携した取組の価値が見える化し、全国の自治体へ価値を発信                     <ul style="list-style-type: none"> <li>・「高校魅力化評価指標」導入・分析負担金 10,165千円</li> </ul> </li> </ul>		
※経費内訳はR6年度事業費	<p>A: 都市部の中学生に地方の高校進学という選択肢をつくる【地域みらい留学】              B: 高校と地域の協働により魅力ある教育環境をつくる【高校×地域】              C: 卒業生が地域と関わり続ける仕組みをつくる【卒業生関係人口化】              D: A~Cを全国の自治体間で共学共創することで全国・海外へスケールアウト(増殖・拡散)させる</p> <p>KPI① (アウトカム) 「高校を核とした関係人口」の数              「地域みらい留学」生徒数 + 地域外からの高校への応募者数 + 卒業後も地域に関わった大学生・社会人数</p> <p>KPI② (アウトプット) 「都市部での地方高校全国説明会」参加者数              KPI③ (アウトプット) 「地域課題解決学習全国大会」エントリープロジェクト数              KPI④ (アウトプット) 「共学共創ネットワーク」参加自治体・学校数</p> <p>「地域を担う人づくり・新たな若者の流れづくり」              C: 卒業生関係人口化 (地域内外の大学生・社会人の高校・地域・企業との関わり・絆づくり)              現状の島根県の取組スコープ (創生交付金構築モデル活用)              D: 全国の自治体間での共学共創による全国・海外へのスケールアウト (拡散・増殖)</p>		
KPI	<ol style="list-style-type: none"> <li>①「高校を核とした関係人口」の数 (+2,725人)</li> <li>②「都市部での地方高校全国説明会」参加者数 (+1,803人)</li> <li>③「地域課題解決学習全国大会」エントリープロジェクト数 (+765件)</li> <li>④「共学共創ネットワーク」参加自治体・学校数 (+38団体)</li> </ol>		
※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	<p>関連URL</p> <p>(交付金の具体的使途・実施体制)  <a href="https://www.pref.shimane.lg.jp/education/kyoiku/koukoumiryoku/">https://www.pref.shimane.lg.jp/education/kyoiku/koukoumiryoku/</a>              (効果検証)  <a href="https://www.pref.shimane.lg.jp/admin/seisa/ku/keikaku/singikai/56kaihatushinngikai.html">https://www.pref.shimane.lg.jp/admin/seisa/ku/keikaku/singikai/56kaihatushinngikai.html</a></p>		

# 事業概要【島根の特徴を生かした魅力ある産地づくり】

推進当初

申請者	島根県	初回採択回	令和2年度第1回募集
事業計画期間	R2-R6年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	802,662千円(200,000千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	農林水産分野
目的（効果）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域の強みや特徴を生かした産地づくり・拡大を推進する</li> <li>・有利販売のための付加価値向上を推進する</li> <li>・意欲のある担い手が安定的に産地に参入し、持続可能で活力ある農林水産業の実現を目指す</li> </ul>		
<b>事業概要・主な経費</b> <small>※経費内訳はR6年度事業費</small>	<p>○産地づくりを始める地域等への初期支援</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・県推進6品目に新たに取り組む農業者への支援や沿岸自営漁業者の協業化に向けた実証経費を支援 29,753千円</li> <li>・地域をけん引する経営体の初期支援 29,840千円</li> </ul> <p>○特徴ある生産を行うために必要な取組みへの支援</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・モデル性の高い産地の育成支援経費 20,000千円</li> <li>・肉用牛や有機農業の生産支援経費 54,713千円</li> <li>・ICT化等による収穫量増加、コスト削減にかかる経費 1,646千円</li> <li>・JAS認定取得にかかる経費を支援 800千円</li> <li>・島根の特徴を生かした農林水産物の研究経費 10,488千円</li> </ul> <p>○販路開拓・拡大への支援 25,602千円</p> <p>○産地づくりにかかる環境整備支援 27,158千円</p>		
	<p><b>■県推進6品目</b></p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>キャベツ</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>タマネギ</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>白ネギ</p> </div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 10px;"> <div style="text-align: center;">  <p>ミニトマト</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>アスパラガス</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>ブロッコリー</p> </div> </div>		
KPI <small>※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値</small>	<ol style="list-style-type: none"> <li>①県推進6品目の産出額（+35億円）</li> <li>②モデル的な取組を行う産地数（+13箇所）</li> <li>③県内原木生産のうち製材用原木の取引割合（+4%）</li> <li>④沿岸自営漁業の年間産出額（+2億円）</li> </ol>		
	関連URL	<p>(交付金の具体的用途・実施体制)</p> <p><a href="https://www.pref.shimane.lg.jp/sanchi_shien/">https://www.pref.shimane.lg.jp/sanchi_shien/</a> (効果検証)</p> <p><a href="https://www.pref.shimane.lg.jp/admin/eisaku/keikaku/singikai/56kaihatushingikai.html">https://www.pref.shimane.lg.jp/admin/eisaku/keikaku/singikai/56kaihatushingikai.html</a></p>	

# 事業概要【地域の農林水産業をけん引する「中核的担い手」育成プロジェクト】

推進当初

申請者	島根県	初回採択回	令和2年度第1回募集
事業計画期間	R2-R6年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	835,672千円(200,000千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	地方への人の流れ分野
目的（効果）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・多様な担い手が、新規就業から自営独立、経営規模拡大まで意欲的に取り組む環境を整える</li> <li>・持続可能で活力ある農林水産業の実現を目指す</li> <li>・新規就業者が中山間地域に定住し、中山間地域のリーダーとして中山間地域の維持・活性化に向けて大きな役割を担うことを目指す</li> </ul>		
事業概要・ 主な経費  ※経費内訳はR6年度事業費	<p>○多様な担い手の確保</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・情報発信、相談、誘致体制の強化にかかる経費 20,576千円</li> </ul> <p>○自営就業者等の育成経費</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・農林大学校における人材育成経費 26,015千円</li> <li>・雇用就農者の自営就農開始支援にかかる経費 4,168千円</li> <li>・自営漁業者育成のための研修経費 27,528千円</li> </ul> <p>○「中核的な担い手」への成長を目指す規模拡大支援経費</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・農地をまとめて借入れる認定農業者等の支援経費 23,000千円</li> <li>・漁業技術のレベルアップのための講習会開催の経費 5,700千円</li> </ul> <p>○新規就農者等の環境整備支援 93,013千円</p>		
KPI  ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	<ol style="list-style-type: none"> <li>①販売額1,000万円以上の中核的経営体の育成数 (+402経営体)</li> <li>②認定新規就農者数 (+300人)</li> <li>③林業就業者数 (県内就業者総数) (+100人)</li> <li>④新規自営漁業者数 (+75人)</li> </ol>		<p>関連URL</p> <p>(交付金の具体的用途・実施体制)  <a href="https://www.pref.shimane.lg.jp/nogyokeiei/">https://www.pref.shimane.lg.jp/nogyokeiei/</a>          (効果検証)  <a href="https://www.pref.shimane.lg.jp/admin/eisaku/keikaku/singikai/56kaihatushinngikai.html">https://www.pref.shimane.lg.jp/admin/eisaku/keikaku/singikai/56kaihatushinngikai.html</a></p>

# 事業概要【ものづくり・IT産業競争力強化プロジェクト】

推進当初

申請者	島根県	初回採択回	令和2年度第1回募集
事業計画期間	R2-R6年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	883,245千円 (196,636千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	ローカルイノベーション分野
目的 (効果)	地域経済を牽引している、「ものづくり産業分野」、「IT産業分野」において、成長のための基盤強化、新しい取組への支援を進め、県内経済の活力を高めていく。これにより、良質な雇用を生み出し、県内に住み働く人を増やしていく。		
事業概要・ 主な経費  ※経費内訳はR6年度事業費	<ul style="list-style-type: none"> <li>・技術振興AD、技術CDによる産学マッチング支援 22,428千円</li> <li>・各種専門展示会、商談会等への出展及び出展支援による新規販路開拓 26,400千円</li> <li>・企業の海外展開を段階的に支援する、講演会・セミナー、展示会出展等の開催 22,100千円</li> <li>・県外から即戦力人材を確保するための転職フェア・相談会等の開催 33,600千円</li> </ul>		
KPI  ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	<ol style="list-style-type: none"> <li>①製造業・IT産業における従業員の増加数 (+849人)</li> <li>②製造業の従業員1人あたり年間付加価値額 (+154万円)</li> <li>③ソフト系IT産業の売上高 (+75億円)</li> </ol>		<p>関連URL</p> <p>(交付金の具体的用途・実施体制)  <a href="https://www.pref.shimane.lg.jp/sangyo/">https://www.pref.shimane.lg.jp/sangyo/</a>          (効果検証)  <a href="https://www.pref.shimane.lg.jp/admin/seisaku/keikaku/singikai/56kaihatushinngikai.html">https://www.pref.shimane.lg.jp/admin/seisaku/keikaku/singikai/56kaihatushinngikai.html</a></p>

申請者	島根県雲南市	初回採択回	令和2年度第1回募集
事業計画期間	R2-R6年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	142,506千円 (43,963千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	まちづくり分野
目的 (効果)	雲南市は従来の地域コミュニティが衰退しており、新たなチャレンジの創出に必要なコミュニティの互助機能との連携が難しいため、地域コミュニティの再構築が求められている。地域の中には不登校や引きこもりなど様々な課題があり、地域住民同士の互助をベースとした地域の支え合い体制を構築することで、課題に対して早期にアプローチし、心と身体健康寿命を延伸するために「医療者への接触機会の提供」と「孤独・不安・退屈の解消」を目指す。		
事業概要・ 主な経費 <small>※経費内訳はR6年度事業費</small>	<p>本事業の若き担い手、美容院や郵便局など地域の事業者、地域コミュニティ組織、行政関係機関等が立場を超えて集まり、対話と協働を促す共同会議体（「おせっかい会議」）を創設し、地域住民同士の互助をベースとした地域の支え合い体制を構築する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○おせっかい会議実施運営費42,826千円</li> <li>○持続的な運営体制と住民による自走化支援</li> <li>・ソーシャルインパクトモデル（SIB）の検討と構築660千円</li> <li>○相互扶助のネットワークの構築を促進させるため、デジタル活用人材の育成 経費477千円</li> </ul>		 <p>地域おせっかい会議の様子</p>
KPI <small>※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値</small>	<ul style="list-style-type: none"> <li>①要介護認定の人数の減少数 (+105人)</li> <li>②「おせっかい会議」の参画者数 (+210人)</li> <li>③助け合える地域であると感じる市民の割合 (+1.3%)</li> <li>④地域や社会を良くするために自分にもできると思う中学3年生の割合 (+6%)</li> </ul>		<p>関連URL</p> <p>(交付金の具体的用途・実施体制) 令和6年6月公表予定 (効果検証) <a href="https://www.city.unnan.shimane.jp/unnan/shiseijouhou/jouhoukoukai/sousei/2023-0930-1803-26.html">https://www.city.unnan.shimane.jp/unnan/shiseijouhou/jouhoukoukai/sousei/2023-0930-1803-26.html</a></p>

申請者	島根県海士町	初回採択回	令和2年度第1回募集
事業計画期間	R2-R6年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	210,000千円 (42,000千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	地方への人の流れ分野
目的 (効果)	人口減少に繋がる海士町の課題を詳細に把握可能な様々な分野の分析メニューを行政各部署や民間事業所、地域住民に提供し、データに基づいた官民連携による施策立案及び検証を実現する。		
事業概要・ 主な経費  ※経費内訳はR6年度事業費	<p>RESASよりもより粒度の細かい海士町内のデータを収集しクラウド上で一元管理する「海士町版RESAS」のシステムの構築及び活用を目指す。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>要件定義/普及促進 (22,000千円) 海士町版RESAS APIの仕様検討、データ定義</li> <li>システム開発・改良 (8,000千円) 海士町版RESAS API開発</li> <li>運用・保守 (2,000千円) クラウドシステムの運用・保守</li> <li>専門的な活用を推進するための普及促進 (5,000千円) 海士町版RESAS APIの利活用促進</li> <li>分析コーディネーターの育成 (5,000千円) 専門的な知識や現場への深い理解を持った分析コーディネーターの育成</li> </ol>		
KPI  ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	<ol style="list-style-type: none"> <li>海士町版RESASの活用による域内外でのワークショップ、及び官民連携プロジェクトの数 (+ 28件)</li> <li>海士町版RESASを題材とした教育分野における地域課題解決型プロジェクトの数 (+ 17件)</li> <li>第2期総合戦略のKPIのうち海士町版RESASでモニタリング可能な数 (+ 16件)</li> <li>第2期総合戦略のKPIのうち前年度よりも数値が改善された数 (+ 26件)</li> </ol>		<p>関連URL</p> <p><a href="http://www.town.ama.shimane.jp/gyo-sei/torikumi/post-88.html">http://www.town.ama.shimane.jp/gyo-sei/torikumi/post-88.html</a></p>

申請者	島根県海士町	初回採択回	令和2年度第1回募集
事業計画期間	R2-R6年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	355,830千円 (62,000千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	観光分野
目的 (効果)	最大の観光名所である隠岐神社周辺の観光客ニーズへの対応の遅れにより、地域の優れた歴史・文化的な価値を経済的活動に活かされていない。本計画においては、隠岐神社周辺の賑わいの創出に向けて「滞在型エリアのゾーニング」を視点とし、ハード改修も含めた宿泊施設の魅力化による外国人観光客対応や中長期滞在型コンテンツの造成等の施策を通じて経済的波及と当町の更なるブランド力向上や雇用の確保を目指す。		
事業概要・ 主な経費  ※経費内訳はR6年度事業費	<ul style="list-style-type: none"> <li>○海外有識者を招いての「島の文化会議」事業 (委託料) 20,000千円</li> <li>○インバンド対応となる地域資源のアーカイブ化事業 (委託料) 2,500千円</li> <li>○高付加価値な観光コンテンツ開発及びインバンド誘客業務 (委託料) 15,800千円</li> <li>○「後鳥羽院御遷幸800年」を節目とした各種イベント開催と、関連行事による文化資源の磨き上げ事業 (委託料) 13,700千円</li> <li>○中長期滞在促進による経済好循環・地域活性化事業 (委託料) 10,000千円</li> </ul>		
KPI  ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	<ul style="list-style-type: none"> <li>①外国人来島者数 (+820人)</li> <li>②関連事業者における雇用者数 (+15人)</li> <li>③関連WEBの年間閲覧ページビュー数 (+85750PV)</li> <li>④期間内における各種交流事業への累計参加交流数 (+10,400人)</li> </ul>		<p>関連URL</p> <p><a href="http://www.town.ama.shimane.jp/gyosei/torikumi/post-88.html">http://www.town.ama.shimane.jp/gyosei/torikumi/post-88.html</a></p>

# 事業概要【第四次産業革命に対応する人と技術のスパイラルアッププロジェクト】

推進当初

申請者	岡山県	初回採択回	令和2年度第1回募集
事業計画期間	R2-R6年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	938,153千円 (192,340千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	ローカルイノベーション分野
目的 (効果)	<ul style="list-style-type: none"> <li>IoT、AI等の新たな技術を活用し、中小企業における生産性向上や、新製品・新サービスの創出等につなげる。</li> <li>プロフェッショナル人材のUIターンや県内外の若手人材の県内企業への就職促進により、県内産業の振興と雇用拡大の好循環を創出する。</li> <li>中堅企業へのパワーアップのため、マーケティング力とブランディング力を強化し、「儲ける力」を持つ企業を増やす。</li> </ul>		
事業概要・ 主な経費  ※経費内訳はR6年度事業費	<ul style="list-style-type: none"> <li>○岡山県プロフェッショナル人材戦略拠点の運営等                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・拠点運営 (委託料) 50,198千円</li> </ul> </li> <li>○大学と連携した就活イベントやSNSを活用した県内就職に関する情報発信、県内就職を目指す学生等への専門スタッフによる伴走型職業紹介、面接指導及び相談対応等                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・おかやま就職応援センターの運営 (報酬等) 15,576千円</li> </ul> </li> <li>○県内中小企業を対象としたセミナーや研修会等の開催によるIoT等人材の育成、相談対応窓口の開設、IoT等の先端技術や経営等の知見を持つ専門家の企業への派遣等                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・相談窓口の開設 (委託料) 6,596千円</li> <li>・伴走支援の実施 (委託料) 3,589千円</li> </ul> </li> </ul>		
KPI  ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	<ul style="list-style-type: none"> <li>①プロフェッショナル人材相談件数 (+1,880件)</li> <li>②プロフェッショナル人材成約件数 (+352件)</li> <li>③県内大学新卒者の県内就職率 (+2.8%)</li> <li>④プロ人材成約件数中の県外人材の割合 (+2.5%)</li> </ul>		関連URL  (交付金の具体的使途・実施体制) <a href="https://www.pref.okayama.jp/page/452992.html">https://www.pref.okayama.jp/page/452992.html</a> (効果検証) <a href="https://www.pref.okayama.jp/page/599469.html">https://www.pref.okayama.jp/page/599469.html</a>



# 事業概要【つながる「まち」「コト」「ひと」プロジェクト～次世代へのバトンの継承～】

推進当初

申請者	岡山県津山市	初回採択回	令和2年度第1回募集	
事業計画期間	R2-R6年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	157,801千円 (33,371千円)	
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	地方への人の流れ分野	
目的 (効果)	<p>・移住による人口流入の促進と地域内での若者の就職を支援することにより、持続可能な地域社会の構築を目指します。津山市の人口減少問題に対し、教育面からのアプローチを加え、郷土愛の醸成と地域企業への興味喚起、地域との持続的な関係構築を図りながら、若者や子育て世代の移住・定住と就業を促進し、地域内就職と関係人口の増大を通じて、将来的な移住者数の増加を目指します。</p>			
<p>事業概要・ 主な経費</p> <p>※経費内訳はR6年度事業費</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●コーディネート拠点運営事業 5,634千円</li> <li>●関係人口拡大・移住促進事業 8,082千円</li> <li>●広域連携による共創事業 3,942千円</li> <li>●新たなターゲット情報発信事業 4,188千円</li> <li>●津山珈琲倶楽部コミュニティ事業 50千円</li> <li>●学生との接点創出事業 1,407千円</li> <li>●「地域のしごと」魅力発信事業 2,230千円</li> <li>●就職支援体制構築事業 551千円</li> <li>●高等教育機関と連携したまちづくり推進事業 3,200千円</li> <li>●「つやま郷土学」授業（ゲストティーチャーの招聘）700千円</li> <li>●つやま夢育充実事業（「文化芸術体験特別授業」津山市を拠点に活動している地元芸術家の招聘）150千円</li> </ul>		 <p>津山ぐらし移住サポートセンター</p>	
<p>KPI</p> <p>※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値</p>	<ol style="list-style-type: none"> <li>①県外から津山市への移住者数 (+100人)</li> <li>②津山圏域7高校卒業生数に対する新規学卒者地域内就職者数（高校生だけに限らず、大学・短大・高専・専門学生等を含む：津山・美作管内）の割合 (+3%)</li> <li>③津山珈琲倶楽部の会員数 (+200人)</li> <li>④小中学校における地域に対する意識調査結果 (+5%)</li> </ol>		<p>関連URL</p>	<p>令和6年度公表予定</p>

# 事業概要【地域商社による圏域農業好循環サイクルの創出と交流人口の増加】

推進当初

申請者	岡山県津山市	初回採択回	令和2年度第2回募集
事業計画期間	R2-R6年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	154,614千円 (23,334千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	まちづくり分野
目的 (効果)	津山圏域における農業の収益性向上、販売戦略の革新、農業従事者の所得増加、及び農業後継者の確保と育成を通じて、持続可能な農業経営と地域活性化を実現します。スケールメリットとマーケット・インの考え方を取り入れた戦略的な販売体制の構築を行い、地域農業の課題解決に寄与する取り組みを地域商社が主体となって推進します。		
事業概要・ 主な経費 ※経費内訳はR6年度事業費	<p>販路開拓・確保の取組 3,218千円</p> <p>圏域の特色ある農産加工品と観光等他産業との連動による商流の強化、サプライチェーンの構築につながる取組 2,080千円</p> <p>地元大学や食品製造業等との連携による高付加価値の新商品開発 3,898千円</p> <p>ネットワークを通じた情報発信や地域連携などの取組 10,360千円</p> <p>プロモーションによる交流人口の増加につながる取組 3,778千円</p>		 <p>地域商社「曲辰(かねたつ)」による商品開発</p>
KPI ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	<p>①地域商社の売上高 (+345百万円)</p> <p>②地域商社による新規販路開拓件数 (+15件)</p> <p>③地域商社の取扱い商品種別 (+43個)</p> <p>④津山圏域(津山市、鏡野町、勝央町、奈義町、久米南町、美咲町)の集落営農組織数 (+9組織)</p>		<p>関連URL</p> <p>令和6年度公表予定</p>

# 事業概要【真庭市地元企業への回帰促進事業】

推進当初

申請者	岡山県真庭市	初回採択回	令和2年度第1回募集	
事業計画期間	R2-R6年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	102,902千円 (21,747千円)	
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	地方への人の流れ分野	
目的 (効果)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・若い方々に真庭市の魅力・真庭市の企業の魅力を伝えIJUターンを促進する</li> <li>・中山間地域の永続的な発展を目指していく</li> </ul>			
<b>事業概要・ 主な経費</b> <small>※経費内訳はR6年度事業費</small>	<ul style="list-style-type: none"> <li>(短期的な視点での新規就労者の確保)</li> <li>・サテライトオフィスのPR等イベント (委託料) 7,594千円</li> <li>・高校生の産業人材育成 (委託料) 2,759千円</li> <li>・広告資材作成事業委託 5,518千円</li> <li>(長期的な視点での新規就労者の確保)</li> <li>・大学生の真庭市内研修 (受入バス賃借料356千円)</li> <li>・教育旅行誘致 (負担金) 1,533千円</li> <li>・ジョブフェア開催経費 (委託料) 1,551千円</li> <li>(地域資源を活用した新たな事業化検討)</li> <li>・就農就業講座研修運営業務 (委託料) 1,936千円</li> <li>・真庭産木材等のPRイベント (負担金) 500千円</li> </ul>			
<b>KPI</b> <small>※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値</small>	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 県外からの転入者数の増加 (+45人)</li> <li>② 市内企業に就職した地元高校生の数の増加 (+10人)</li> <li>③ 新たに実施する教育旅行の人数の増加 (+418人)</li> </ul>		<b>関連URL</b>	調整中

事業概要【歩いて暮らせる魅力あるまちづくり『JR早島駅・いかしの舎・ふれあいの森をはじめとする、まち歩き拠点のPR及び魅力UP事業』】

推進当初

申請者	岡山県早島町	初回採択回	令和2年度第2回募集
事業計画期間	R2-R6年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	99,600千円 (14,000千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	まちづくり分野
目的 (効果)	移り住みたい・住み続けたいまちを維持するためには、広域公共交通と地域公共交通の結節点であるJR早島駅の乗降客増加とそれに伴う利便性の向上が重要であり、全国規模の観光地に囲まれた優位性を活かした中継地点としての早島町を確立し、JR早島駅を通勤・通学での利用だけでなく、観光目的での利用者を増加させ、町全体にかつての賑わいを取り戻す。		
事業概要・ 主な経費 <small>※経費内訳はR6年度事業費</small>	○早島町が「歩いて暮らせる魅力あるまち」であるとPRするソフト事業の実施 (1) 早島まち歩きをテーマにしたタウン誌の発行・配布 (委託料) 3,000千円 (2) 早島駅を起点とした観光・いかしの舎・ふれあいの森PRの作成・ローカルエリアの各種広告媒体を通じた新規需要の開拓 (委託料) 3,000千円 (3) まち歩き拠点を活用した芸術・音楽・クラフト体験イベントの実施 (委託料) 3,000千円 ○、公共交通で来町したくなるまち歩き拠点の魅力UPをおこなうハード事業の実施 (工事請負費) 5,000千円		
KPI <small>※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値</small>	①JR早島駅乗降客数 (+100人/日) ②まち歩き拠点「いかしの舎」の年間収入 (指定管理料は除く) (+4,000千円/年) ③空き家バンク登録数 (+4件/年)		
		関連URL	<a href="https://www.town.hayashima.lg.jp/index.html">https://www.town.hayashima.lg.jp/index.html</a>



# 事業概要【域外から稼ぐ力を生み出す「新たな産業・交流拠点」づくり推進事業】

推進当初

申請者	山口県ほか5自治体※	初回採択回	令和2年度第1回募集
事業計画期間	R2-R6年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	923,916千円 (171,150千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	ローカルイノベーション分野
目的 (効果)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・次世代型スマートホールを活用した交流人口の創出やICT等分野での新たな都市型産業の育成を促進する</li> <li>・第3次産業を中心としたDXの導入による生産性向上や新事業創出の促進等を図る</li> <li>・疾患の予防や医療・介護の負担軽減などにつながる新たなヘルスケア関連産業の創出・育成を図る</li> <li>・県内での経済循環につなげるため、新たな付加価値を生み出すモビリティサービス事業の創出を図る</li> </ul>		
事業概要・ 主な経費  ※経費内訳はR6年度事業費	<p>○次世代型スマートホールの運営</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・交流人口創出事業 (補助金) 10,000千円</li> <li>・5G技術等利活用事業 (委託料) 5,500千円</li> </ul> <p>○産業交流スペースによる5G等未来技術の活用支援及びDX導入促進を目指した産業支援の機能強化</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・産業支援総合窓口の機能強化 (委託料) 他 71,016千円</li> </ul> <p>○AI技術等の活用によるヘルスケア関連産業創出事業の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ヘルスケア関連製品・サービスの事業化支援及び県民の健康づくり (委託料) 他 22,628千円</li> </ul> <p>○新たなモビリティサービス調査・実証事業の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・実証実験及び社会実装他 (委託料) 29,006千円</li> </ul> <p>○アカデミーハウス次世代人材育成推進事業の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・アカデミーハウス運営他 (委託料) 33,000千円</li> </ul>		
KPI  ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	<ul style="list-style-type: none"> <li>①本取組等の効果による事業化件数 (+41件)</li> <li>②施設利用者数 (+1,428千人)</li> <li>③実証事業の実施件数 (ヘルスケア関連) (+13件)</li> <li>④実証事業の実施件数 (モビリティ関連) (+19件)</li> </ul>		
		関連URL	<ul style="list-style-type: none"> <li>・<a href="https://ishinhall.com/">https://ishinhall.com/</a></li> <li>・<a href="https://yamaguchi-hl.com/">https://yamaguchi-hl.com/</a></li> <li>・<a href="https://maas-y.com/">https://maas-y.com/</a></li> </ul>



※山口県、山口市、萩市、長門市、宇部市、美祢市の広域連携事業

# 事業概要【地方への新たなひと・資金の流れ創出・拡大事業】

推進当初

申請者	山口県	初回採択回	令和2年度第1回募集	
事業計画期間	R2-R6年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	626,525千円 (124,487千円)	
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	地方への人の流れ分野	
目的 (効果)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「関係人口」の創出・拡大の加速化を図る</li> <li>・専門的スキルやノウハウを有する都市部等の人材（関係人口）によって、地域や地域企業の活性化を実現する</li> <li>・首都圏等の投資家等（関係人口）が本県ベンチャー企業の成長を資金面から支援することにより、地域を支える企業の活性化を図る</li> </ul>			
事業概要・ 主な経費  ※経費内訳はR6年度事業費	<p>○首都圏を中心とした「地域づくり活動団体・地域企業の支援者」の創出・拡大</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・関係案内人による関係案内所の運営等 他 12,000千円</li> </ul> <p>○首都圏を中心とした「地域づくりや課題解決を担うNPO等の活動を支援するプロボノ人材」の創出・拡大</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・県外プロボノワーカーによる県内NPO等の支援の取組の支援 他 13,576千円</li> </ul> <p>○「農業労働力」の創出・拡大</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・マッチングコーディネーターの設置 他 41,182千円</li> </ul> <p>○ターゲットに届く戦略的情報発信による山口ファンの獲得</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・広報コンサルティングに基づく情報発信の強化 他 57,729千円</li> </ul>		<p>【登録拡大・ネットワークづくりイメージ図】</p>	
KPI  ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	<ol style="list-style-type: none"> <li>①交付金事業を通じた関係人口の本県での活動人数 (+600人)</li> <li>②関係案内所の登録者数 (+1,060人)</li> <li>③外部人材との協働により活動する地域活動団体数 (+100団体)</li> <li>④資金調達達成件数 (+19件)</li> </ol>		関連URL	<a href="https://www.pref.yamaguchi.lg.jp/">https://www.pref.yamaguchi.lg.jp/</a>

申請者	山口県	初回採択回	令和2年度第1回募集
事業計画期間	R2-R6年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	461,969千円 (68,456千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	ローカルイノベーション分野
目的 (効果)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・県内中小企業について、グローバル化や第4次産業革命に伴う新技術の流れに対応し、都市部との格差を感じさせない魅力ある企業としてブラッシュアップする。</li> <li>・県産品の魅力やブランド力を海外にまで広めることで需要を拡大し、県内企業の生産活動活性化を図る。</li> <li>・地域産業全体の底上げによって、新たなビジネスの創出等による雇用拡大や企業誘致を図り、若者や女性にとって働きたくなる雇用の場を創出し、県内への定着を図る。</li> </ul>		
事業概要・ 主な経費	<p>○中小企業のIoT化の促進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・中小企業に寄り添った個別課題支援によるIoT化等を通じた業務改善 (委託料) 6,531千円</li> </ul> <p>○中小企業のデジタル技術導入支援</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・デジタル技術導入・活用補助金 (補助金) 45,470千円</li> <li>・デジタルリテラシー向上支援 (委託料) 1,298千円</li> <li>・セキュリティ対策促進補助金 (補助金) 15,157千円</li> </ul> <p>※経費内訳はR6年度事業費</p>		
KPI	<ul style="list-style-type: none"> <li>①RPAを導入して生産性を向上させた組合等数 (+34件)</li> <li>②中小企業の海外展開成約件数 (+30件)</li> <li>③キャッシュレス決済推進サポーターの訪問店舗数 (+7,500店舗)</li> <li>④県内企業等に対する技術流出防止意識の浸透率 (+80%)</li> </ul> <p>※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値</p>		
		<p>本事業における目指すべき姿(イメージ)</p> <p>The infographic is divided into three vertical sections: '過去の経験' (Past Experience), '現在のイメージ' (Current Image), and '未来の姿' (Future Vision). It shows a progression from '経験と勘に基づく戦略' (Strategy based on experience and intuition) to '最新のデータを分析し、顧客の動向に合わせた適切な販促を打ち出せる' (Analyzing the latest data to launch appropriate promotions tailored to customer trends), and finally to 'AI' (AI) and '最新のデータから、これまで気が付かなかった新たなニーズに気づき、戦略の見直しや新事業展開につながる' (Discovering new needs from the latest data that were previously unnoticed, leading to strategy adjustments and new business expansion).</p>	<p>関連URL</p> <p><a href="https://www.yamashindan.com/digital/">https://www.yamashindan.com/digital/</a></p> <p><a href="https://yipf.or.jp/business/digital-transformation/">https://yipf.or.jp/business/digital-transformation/</a></p>

# 事業概要【レジリエントで持続可能な社会を創る「スマートシティ宇部プロジェクト」】

推進当初

申請者	山口県宇部市	初回採択回	令和2年度第2回募集
事業計画期間	R2-R6年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	127,252千円 (18,470千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・Society5.0型	事業分野	まちづくり分野
目的 (効果)	市内に集積する学術、研究機関や民間企業など産学公金民が連携して、AI、IoTやビッグデータ、5Gなどの未来技術を積極的に活用・導入し、快適性や利便性を含めた新たな価値やビジネスモデルを創出するとともにまちの機能やサービスを効率化・高度化することで、経済と安全を両立した持続可能なスマートシティ宇部を実現する。		
事業概要・ 主な経費  ※経費内訳はR6年度事業費	<p>○5G等最先端技術を活用したAR/VR等での体験型展示の実現とデジタル人材の育成</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・デジタル人材育成に関する経費 (委託料) 7,000千円</li> <li>・5Gプラットフォーム事業 (委託料) 10,000千円</li> <li>・通信サービス利用料 (役務費) 1,040千円</li> </ul> <p>○スマートシティ推進に向けた協議会やコンソーシアムの運営に係る経費</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・アドバイザー報酬費・旅費 430千円</li> </ul> <p>○車海老生産性向上とブランド化による稼ぐ力の向上に向け、トレーサビリティシステムを導入</p>		 <p>メタバースときわ公園</p>
KPI  ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	<p>①人口の社会増加者数 (+301人)</p> <p>②デジタル人材育成講座参加者数 (+600人)</p> <p>③宇部車海老の年間売上増加額 (+8,000千円)</p>		<p>関連URL</p> <p>宇部市公式ウェブサイト <a href="https://city.ube.yamaguchi.jp">https://city.ube.yamaguchi.jp</a></p>

# 事業概要【しごと支援型地域活性化事業】

推進当初

申請者	山口県岩国市	初回採択回	令和2年度第1回募集	
事業計画期間	R2-R6年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	133,373千円(26,248千円)	
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	ローカルイノベーション分野	
目的（効果）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・創業者に対し持続可能なサポート支援を行い、多くの人が創業後に市内に定着できる環境を整備</li> <li>・事務的な職業雇用の創出が期待されるオフィスワーク中心の企業の育成又は機能誘致</li> <li>・テレワークの促進や市内でサテライトオフィス開設を検討する企業が創造的に働ける環境を整備</li> <li>・今後の産業に欠かせないICTに対応するため、情報通信技術の取得を目指した人材育成が行われる環境の整備。</li> </ul>			
<b>事業概要・ 主な経費</b> <small>※経費内訳はR6年度事業費</small>	<p>①しごと創業支援事業                  ビジネスの経験や知識を有する創業支援マネージャーによりハンズオン支援を展開し、成長ステージや課題の内容に応じた支援を実施する。</p> <p>（1）しごと交流・創業支援事業運営費                  ・施設運営費や創業支援マネージャー人件費、各種イベント・セミナー開催費等 18,456千円</p> <p>②ICT人材育成事業                  デジタル技術の向上を目指した人材育成やデジタル技術活用の学習機会の提供などを行う</p> <p>（1）セミナー等費用 4,000千円</p> <p>③しごと創業支援施設維持事業                  開設した施設の維持管理を行う。</p> <p>（1）施設賃借料 2,738千円、施設維持費用 1,054千円</p>			
KPI <small>※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値</small>	<p>①本事業の取組による創業者数（+8人）</p> <p>②本事業の取組による利用者数(登録者数)（+65人）</p> <p>③本事業におけるセミナー等の参加者数（+220人）</p>		関連URL <a href="https://iwakuni-classbiz.com/">https://iwakuni-classbiz.com/</a>	

申請者	徳島県	初回採択回	令和2年度第1回募集
事業計画期間	R2-R6年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	321,951千円 (65,000千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	まちづくり分野
目的 (効果)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・徳島県に開設されている消費者庁新未来創造戦略本部の消費者政策や国際的な業務と連携し、全国の消費者行政・消費者教育の進化に寄与する。</li> <li>・「とくしまエシカル農産物」の生産・供給体制の構築を推進し、エシカル消費に対する意識の醸成はもとより、県内農業の振興も図る。</li> </ul>		
事業概要・ 主な経費 <small>※経費内訳はR6年度事業費</small>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○消費者庁新拠点を核としたネットワーク構築                         <ul style="list-style-type: none"> <li>・消費者教育の海外への情報発信、海外大学等との交流会実施などによる国内外のネットワーク構築 (委託費、事務費等) 16,650千円</li> <li>・消費者庁、県内高等学校、事業者等との連携による安全・安心な地域づくりの担い手育成 (委託費、事務費等) 19,024千円</li> </ul> </li> <li>○「とくしまエシカル農産物」の消費者へのプロモーション活動の展開と販路拡大、産地づくりの支援                         <ul style="list-style-type: none"> <li>・生産者の裾野拡大に向けた啓発活動、研修の実施、相談窓口の設置 (委託費、補助金、事務費等) 11,500千円</li> </ul> </li> </ul>	 <p>海外大学等との オンライン交流</p>	<p>エシカル農産物コーナー</p> 
KPI <small>※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値</small>	<ul style="list-style-type: none"> <li>①国際ネットワーク会議・国際フォーラム参加者数 (+1,400人)</li> <li>②エシカル農産物の生産面積 (+790ha)</li> </ul>	関連URL	(交付金の具体的使途・実施体制)調整中 (効果検証) <a href="https://www.pref.tokushima.lg.jp/kenseijoho/kenseisogo/shingikai/chijibukyoku/5020160/">https://www.pref.tokushima.lg.jp/kenseijoho/kenseisogo/shingikai/chijibukyoku/5020160/</a>

# 事業概要【「ひと」と「地域」をつなぐ！「徳島ファン」創出・拡大事業】

推進当初

申請者	徳島県	初回採択回	令和2年度第1回募集
事業計画期間	R2-R6年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	888,415千円 (190,000千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	地方への人の流れ分野
目的 (効果)	<p>・伝統文化や徳島ならではの魅力を通じて、全国に暮らす人々との「新たなつながり」が生まれ、徳島の「ファン」が広がり、「人の絆」の力で地域課題の解決が図られる、持続可能で魅力ある地域社会の形成を図る。</p> <p>・本県の歴史的・文化的魅力の共有により、多くの若者が多様な価値観を身につけ、郷土への理解や愛着を深めることで、「ふるさと徳島」への誇りを抱き、地域の担い手として活躍する社会を目指す。</p>		
事業概要・ 主な経費  ※経費内訳はR6年度事業費	<p>○阿波おどり等を活用した「新たな人の流れ」創出</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・阿波おどり、阿波人形浄瑠璃等を活用したプロモーション、デジタル技術・ツールを駆使した体験型イベントや情報発信 (委託費、報償費、需用費、役務費等) 14,453千円</li> </ul> <p>○女性・若者と地域をつなぐ人材育成</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・農山漁村における女性・若者リーダー育成講座開催、魅力発信 (委託費、補助金、需用費、報償費等) 65,004千円</li> </ul> <p>○「文化の森総合公園」を拠点とした本県文化の発信</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・文化資料のデジタルアーカイブ構築による文化発信 (委託費、賃借料) 11,721千円</li> <li>・国内最古級恐竜化石の発見に併せた移動展示や発掘体験イベント (委託費、役務費、需用費、賃借料等) 26,112千円</li> </ul>		 
KPI  ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	<p>①「徳島ファンバンク」へのファン登録者数 (+60人)</p> <p>②「とくしまフューチャーアカデミー」修了者数 (+135人)</p> <p>③文化の森総合公園文化施設入館者数 (+4万人)</p> <p>④農林水産業リカレント教育修了者数 (+1,040人)</p>		<p>関連URL</p> <p>(交付金の具体的用途・実施体制)調整中 (効果検証) <a href="https://www.pref.tokushima.lg.jp/kenseijoho/kenseisogo/shingikai/chijibukyoku/5020160/">https://www.pref.tokushima.lg.jp/kenseijoho/kenseisogo/shingikai/chijibukyoku/5020160/</a></p>

# 事業概要【未来技術活用「徳島モデル」創出事業】

推進当初

申請者	徳島県	初回採択回	令和2年度第1回募集
事業計画期間	R2-R6年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	551,448千円 (130,000千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	まちづくり分野
目的 (効果)	<p>・「5G」「AI」「IoT」「ビッグデータ」といった未来技術を積極的に活用した「Society5.0」の実現により、経済的発展と社会課題の解決を両立し、快適で活力に満ちた質の高い生活を目指す。</p> <p>・また、農林水産分野において、AIやIoTの導入によるさらなる技術革新を図る。</p>		
事業概要・ 主な経費 <small>※経費内訳はR6年度事業費</small>	<p>○Society5.0実現モデルの集積・構築 「ローカル5G」環境を活用し、生産現場の自動化、自動制御による生産性向上等、スマートファクトリー推進に向けた実証や研究開発、新たなビジネス創出の支援 (委託費、補助金、事務費等) 81,500千円</p> <p>○農林水産分野における未来技術実装促進 データ利活用のためのシステム構築・発展、データ解析等の実施、また、民間企業、関係団体等との連携により実装を図り、農林水産分野のスマート化につなげる (委託費、補助金、事務費等) 48,500千円</p>		 <p>ビッグデータ活用・分析によるスマート農業 (いちご栽培)</p>
KPI <small>※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値</small>	<p>① 5G活用事例数 (+15件)</p> <p>② スマート化導入経営体数 (+82経営体)</p>		<p>関連URL</p> <p>(交付金の具体的使途・実施体制)調整中 (効果検証) <a href="https://www.pref.tokushima.lg.jp/kenseijoho/kenseisogo/shingikai/chijibukyoku/5020160/">https://www.pref.tokushima.lg.jp/kenseijoho/kenseisogo/shingikai/chijibukyoku/5020160/</a></p>

# 事業概要【「徳島木のおもちゃ美術館（仮称）」を核とした「徳島ならではの」の県産材需要拡大戦略】

推進当初

申請者	徳島県	初回採択回	令和2年度第1回募集	
事業計画期間	R2-R6年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	399,452千円 (93,000千円)	
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	農林水産分野	
目的（効果）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・豊かな森林資源の活用を図るため、新たな需要の創出を図る</li> <li>・木育拠点「徳島木のおもちゃ美術館」を活用し、県産材の魅力発信による森林資源の循環利用に繋げる</li> <li>・情報発信や川下における人材育成など官民一体となった木づかい運動を展開する</li> <li>・県外海外において、展示商談会やマッチングによる販路拡大を図る</li> </ul>			
事業概要・ 主な経費 <small>※経費内訳はR6年度事業費</small>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○企業や団体、建築士等様々な分野での木育人材の育成                         <ul style="list-style-type: none"> <li>・研修会の開催（委託料）2,500千円</li> </ul> </li> <li>○木育啓発媒体の制作や普及促進に向けた環境整備                         <ul style="list-style-type: none"> <li>・木育キットの制作等（委託料等）5,000千円</li> </ul> </li> <li>○県民総ぐるみでの木づかい活動への支援                         <ul style="list-style-type: none"> <li>・県民会議活動（負担金等）5,500千円</li> </ul> </li> <li>○「徳島木のおもちゃ美術館」を核とした木育活動の推進                         <ul style="list-style-type: none"> <li>・イベント等の開催（委託料等）69,700千円</li> </ul> </li> <li>○県内や県外・海外における県産材の販路拡大への取り組み                         <ul style="list-style-type: none"> <li>・連携モデル構築、展示会等出展（委託料等）10,300千円</li> </ul> </li> </ul>		   	
KPI <small>※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値</small>	①県産材消費量（+22.5万m <sup>3</sup> ） ②県産材輸出額（+7.8億円） ③木育インストラクター養成人数（+76人）		関連URL （交付金の具体的使途・実施体制）調整中 （効果検証） <a href="https://www.pref.tokushima.lg.jp/kenseijoho/kenseisogo/shingikai/chijibu/kyoku/5020160/">https://www.pref.tokushima.lg.jp/kenseijoho/kenseisogo/shingikai/chijibu/kyoku/5020160/</a>	

# 事業概要【Bizを中心とした地域内チャレンジ促進事業】

推進当初

申請者	香川県坂出市	初回採択回	令和2年度第1回募集	
事業計画期間	R2-R6年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	164,521千円 (28,811千円)	
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	ローカルイノベーション分野	
目的 (効果)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・大企業依存の産業構造から脱却し、内発的な地域産業の基盤強化を図る。</li> <li>・付加価値向上に向けた企業のチャレンジを増やすことで、魅力的な仕事の創出を図る。</li> <li>・新規事業への進出や、女性や高齢者の起業を促すことで、自己実現や地域経済の活性化を図る。</li> <li>・飲食、生活関連サービス業を地域内に誘導し、市民の生活満足度の向上を図る。</li> </ul>			
事業概要・ 主な経費  ※経費内訳はR6年度事業費	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. チャレンジの支援拠点「Biz」の運営 (委託料) 26,520千円             <ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 運営にかかる経費 25,548千円</li> <li>(2) 各種セミナーや座談会、成果発表会の開催 973千円</li> </ul> </li> <li>2. 地域課題解決をテーマとするビジネスプランコンテスト (委託料) 1,800千円             <ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 起業家育成プログラム事業 1,800千円</li> </ul> </li> <li>3. 空き店舗情報の集約化・発信の工夫 (委託料) 491千円             <ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 坂出市の情報集約ページの運営管理 491千円</li> </ul> </li> </ol>			
KPI  ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	<ol style="list-style-type: none"> <li>① Bizにおける相談件数 (+1,100件)</li> <li>② 事業による女性・シニア層の創業相談件数 (+45件)</li> <li>③ 事業による創業の実現割合 (+25%)</li> <li>④ 事業によって生まれた地域課題解決分野の新規事業件数 (+5件)</li> </ol>		関連URL	<a href="https://saka-biz.com">https://saka-biz.com</a> <a href="https://www.city.sakaide.lg.jp/shiki/sangyoukankou/koukousei-kigyuu.html">https://www.city.sakaide.lg.jp/shiki/sangyoukankou/koukousei-kigyuu.html</a> <a href="https://www.sakaideakitenpo.com">https://www.sakaideakitenpo.com</a>

申請者	愛媛県	初回採択回	令和2年度第1回募集
事業計画期間	R2-R6年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	235,574千円 (43,620千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	ローカルイノベーション分野
目的 (効果)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・専門的な知見を有する外部人材の活用や戦略の啓発を行い、技術の進展や時代のニーズに的確に対応した施策展開を図り、県政のDXを推進する。</li> <li>・本県の基幹産業である一次産業（農林水産分野）を中心に、未来技術を活用した生産性向上のための取組みを行うことで、県民生活の一層の利便性向上や地域経済の活性化を図る。</li> </ul>		
事業概要・ 主な経費  ※経費内訳はR6年度 事業費	<ul style="list-style-type: none"> <li>○第二期デジタル総合戦略の更なる推進及びデジタルコーディネーターの設置 (12,383千円 コーディネーター謝金旅費、委託料、事務経費 等) <ul style="list-style-type: none"> <li>・第二期デジタル総合戦略に基づく取組みの進捗把握</li> <li>・デジタルコーディネーター（6名）の設置</li> </ul> </li> <li>○未来技術を活用した地域課題を解決するための取組み (31,237千円 委託料、補助金、事務経費、講師謝金旅費 等) <ul style="list-style-type: none"> <li>・5Gリアルタイム農業指導ネットワークの構築</li> <li>・AI等を活用し、乳牛、豚の生体情報を取得することによる生産管理の高度化、効率化</li> <li>・県内企業に対する5G関連製品の研究開発支援</li> <li>・未来技術を活用できる専門職業人の育成</li> </ul> </li> </ul>		
KPI  ※カッコ内の数値は最終 事業年度までの「KPI 増加分の累計」の目標 値	<ul style="list-style-type: none"> <li>①県関与年間成約額（農林水産分野）（+89.5億円）</li> <li>②県外からの移住者数（+5,100人）</li> <li>③未来技術を活用して地域課題を解決する事業として、県が関与して実施された取組数（+44件）</li> </ul>	関連 URL	<a href="https://www.pref.ehime.jp/page/50114.html">https://www.pref.ehime.jp/page/50114.html</a>

# 事業概要【えひめのものづくり「次のスゴ技・すごモノ」開発推進事業】

推進当初

申請者	愛媛県	初回採択回	令和2年度第1回募集
事業計画期間	R2-R6年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	387,940千円 (64,161千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	ローカルイノベーション分野
目的 (効果)	<p>○高機能素材関連産業を県内で活性化させると共に、本県の誇る高度なものづくりに取り組める土壌を次世代につなげ、稼げる産業として維持し、本県に優秀な人材を呼び込む</p> <p>○優れた技術を持つ企業が高機能素材関連産業のような成長産業で成功を収めることで、当該企業が本県経済を牽引する役割を果たすとともに、雇用創出やイメージアップといった本県の魅力向上にもつながるため、県民の地元に対する誇りや愛着を醸成し、若者の地元定着につなげる</p>		
事業概要・ 主な経費  ※経費内訳はR6年度事業費	<p>【ソフト事業】</p> <p>○高機能素材を活用したイノベーション支援</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・新技術を活用した新たな産業創出 (5,221千円 委託料、消耗品費 等)</li> <li>・高機能素材等を活用した、先導役となる優れた技術実装の支援 (25,946千円 補助金、事務経費 等)</li> </ul> <p>○県内事業者の競争力強化のための支援</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・成長産業への参入支援 (11,506千円 委託料、事務経費 等)</li> <li>・伝統工芸品の技術を活かした商品開発支援・ブランド化に向けた販売支援 (15,803千円 委託料、消耗品費 等)</li> <li>・外国人材の受入整備の支援 (2,282千円 補助金、事務経費 等)</li> <li>・ものづくり人材の育成支援 (2,668千円 委託料、補助金 等)</li> </ul> <p>【ハード事業】</p> <p>○高機能素材を活用したイノベーション支援</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・新技術を活用した新たな産業創出 (735千円 備品購入費)</li> </ul>		
KPI  ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	<p>①県関与年間成約額 (ものづくり分野) (+25億円)</p> <p>②CNF関連分野での製品化件数 (+7件)</p> <p>③県産業技術研究所から民間への技術移転件数(CNF関連分野を除く) (+31件)</p>	関連URL	<a href="https://www.pref.ehime.jp/page/50114.html">https://www.pref.ehime.jp/page/50114.html</a>

# 事業概要【「ことば」を軸とした文化芸術による関係人口拡大事業】

推進当初

申請者	愛媛県松山市	初回採択回	令和2年度第1回募集
事業計画期間	R2-R6年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	481,297千円 (81,509千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	地方への人の流れ分野
目的 (効果)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・独自の「ことば」文化を活用した取組の展開で、関係人口の構築を図る</li> <li>・「ことば」や「俳句」の聖地として観光誘客を図る</li> <li>・様々な「ことば」の取組を官民協働で行うことで、市全体で地域愛を醸成する</li> </ul>		
<p>事業概要・ 主な経費</p> <p>※経費内訳はR6年度事業費</p>	<p>○2020年に応募された「ことば」を活用したPR事業や松山市文化芸術振興計画に掲げる「市民全員が“まつやま文化人”」を目指した事業を展開する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ことばのちから事業実施のための負担金 4,356千円</li> <li>・文化振興のための負担金 16,940千円</li> </ul> <p>○インターネットサイト「俳句ポスト365」の運営や俳句甲子園の開催を通じて、俳都松山の発信と俳句人口の拡大を図り、関係人口拡大を狙う。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・俳句ポスト運営のための委託料 4,213千円</li> <li>・俳句甲子園開催のための負担金 21,000千円</li> </ul> <p>○松山アーバンデザインセンターを核とした地域密着の人材育成を行うことで民間主導のまちづくりへの移行を促進する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・松山アーバンデザインセンター運営のための負担金 35,000千円</li> </ul>	<p>(事業イメージ)</p>	
KPI	<ul style="list-style-type: none"> <li>①松山市への移住者数 (+78人)</li> <li>②俳句甲子園全国大会のために松山を訪れたOBOGの人数 (+14人)</li> <li>③「ことばのちから」や「松山ブンカ・ラボ」のイベントの参加者数 (+940人)</li> </ul> <p>※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値</p>	関連URL	<a href="https://www.city.matsuyama.ehime.jp/shisei/keikaku/chihososei/senryaku-kensyo.html">https://www.city.matsuyama.ehime.jp/shisei/keikaku/chihososei/senryaku-kensyo.html</a>

# 事業概要【多様な人材活用による仕事づくり推進事業】

推進当初

申請者	愛媛県松山市	初回採択回	令和2年度第1回募集
事業計画期間	R2-R6年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	90,000千円 (19,000千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	ローカルイノベーション分野
目的 (効果)	<p>・市内企業の人手不足に対し、都市部の複業人材のマッチングを支援し、域外の人材を活用することで解決に繋げる。</p> <p>・また、複業人材を活用することで、首都圏等の人材を活用した関係人口の創出を図ることができるほか、多様化する労働ニーズに応え、さらには女性活躍の推進や生涯現役のまちづくりの推進など、多角的な効果を得ることができる。</p> <p>・雇用管理の手法等を見直す必要性を認識している企業に対して、業務の見直しや細分化等、企業の労働条件の整備を支援することで、地元の若者の就職先として選ばれる魅力的な企業へと成長できる。</p>		
事業概要・ 主な経費  ※経費内訳はR6年度 事業費	<p>○市内中小企業等と都市部複業人材等とのマッチング支援 (委託料) : 19,000千円</p> <p>(内訳)</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>①全体企画・広報活動費</li> <li>②地元企業・都市部人材向けセミナー運営費</li> <li>③現地フィールドワーク・マッチングフォローアップ運営費</li> <li>④講師等謝礼</li> <li>⑤講師等旅費</li> <li>⑥コミュニティ構築・交流イベント運営費</li> </ol>		<p>(事業イメージ)</p>
KPI  ※カッコ内の数値は最終 事業年度までの「KPI 増加分の累計」の目標 値	<ol style="list-style-type: none"> <li>①事業を通じてのマッチング人数 (関係人口) (+65人)</li> <li>②労務改善を実施した企業数 (+30 企業)</li> </ol>		<p>関連URL</p> <p><a href="https://www.city.matsuyama.ehime.jp/shisei/keikaku/chihososei/senryaku-kensyo.html">https://www.city.matsuyama.ehime.jp/shisei/keikaku/chihososei/senryaku-kensyo.html</a></p>

# 事業概要【関係人口を起点とした転職・起業等の新たな人生チャレンジを応援する

推進当初

## プラットフォーム構築事業】

申請者	愛媛県西条市	初回採択回	令和2年度第1回募集
事業計画期間	R2-R6年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	447,012千円 (98,900千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	地方への人の流れ分野
目的 (効果)	本市への移住者が生活に生きがいを感じることで定着率を高めるとともに、居住実績の長い市民においても移住者との交流から新たな刺激を受け、地域の課題解決に向けてチャレンジしようとする相乗効果を創出する。加えて、本市がこれまで積極的に取り組んできた内発型産業を振興するためのハンズオン支援のノウハウを活かし、地域に新たな雇用創出を図るとともに、人材不足に悩む地域中小企業の課題解消に繋げる。		
事業概要・ 主な経費  ※経費内訳はR6年度事業費	<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 60%;"> <ul style="list-style-type: none"> <li>○移住フルサポート機能の確立 ・移住コンサルジュ活動費 (委託料) 9,104千円</li> <li>○まちの人事機能の確立 ・まちの人事コーディネーター活動費 (委託料) 10,000千円</li> <li>○産業イノベーション機能の確立 ・産業支援コーディネーター活動費 (委託料) 10,182千円 ・市民活動・コミュニティビジネス等支援費 (委託料) 11,417千円</li> <li>○新たなチャレンジ応援プラットフォームの構築 ・戦略的プロモーション・コーディネーター活動費 (委託料) 11,000千円</li> <li>○資金循環のための仕組みの構築 ・ローカルファンド構築に向けたSIB実施支援費 (委託料) 1,658千円</li> </ul> </div> <div style="width: 35%; text-align: center;"> </div> </div>		
KPI  ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	<ul style="list-style-type: none"> <li>①市内における起業、市内中小企業における新規事業、新規コミュニティビジネスの創出、およびまちの人事機能を通じて移住者・関係人口を採用した件数 (+345件)</li> <li>②移住フルサポート機能を通じて増加した移住者の数 (+485人)</li> <li>③プラットフォームを構成する関係人口 (市外在住者・法人を含む) の増加数 (+1,805人)</li> <li>④西条市ふるさとづくり基金を通じて支援した活動および団体数 (+20件)</li> </ul>		
	関連URL	<a href="https://www.city.saijo.ehime.jp/so-shiki/seisakukikaku/shiminkaigi.html">https://www.city.saijo.ehime.jp/so-shiki/seisakukikaku/shiminkaigi.html</a>	

# 事業概要【紙のまち地域産業活性化人材獲得事業】

推進当初

申請者	愛媛県四国中央市	初回採択回	令和2年度第1回募集
事業計画期間	R2-R6年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	117,027千円 (32,420千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	地方への人の流れ分野
目的 (効果)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・幅広い人材を獲得し企業の人材不足を解決</li> <li>・移住者が地域にいち早く馴染むことができる環境を整備することによる定住率の向上</li> <li>・移住者と地域住民が一緒になってまちづくりを考えることにより地域の担い手の確保</li> <li>・人材獲得、地域経済の成長、定住率の向上により持続可能なまちづくりを目指す</li> </ul>		
事業概要・ 主な経費 <small>※経費内訳はR6年度事業費</small>	<p>○地域産業人材確保促進事業…本市で働きたい人や転職・就職希望者をターゲットに、市内産業の紹介や企業訪問等の機会を作り、市内での就職に繋げる。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・あったかしこちゅ～地域産業人材確保促進事業 委託料3,300千円</li> </ul> <p>○生活基盤情報提供事業…仕事や住まいの情報を、ハローワークや宅建協会などの各種業界団体と連携体制を作り、効果的な情報提供を行い、移住を促進する。また、SDGsなどの世界的な目標を意識した、誰もが住みよい環境づくりを目指す。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・四国中央市SDGsプラットフォームを活用したイベント等運営経費 委託料5,000千円 負担金11,401千円</li> <li>・シビックプライド醸成イベント実施経費 委託料8,000千円</li> </ul> <p>○地域愛あふれる人材育成・定着事業…若年層を対象として地域産業のイメージアップを図る取組を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域産業伝承事業 3,159千円</li> <li>・市内若手社会人異業種合同研修会 委託料330千円</li> </ul>		
KPI <small>※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値</small>	<ul style="list-style-type: none"> <li>①15歳～64歳までの社会増減数 (+265人)</li> <li>②市内有効求人倍率 (▲0.49倍)</li> <li>③市内高校卒業生就職者の市内企業への就職率 (+11.8%)</li> <li>④一人当たりの給与収入額 (当該年度目標値+65千円)</li> </ul>	関連URL	<a href="https://www.city.shikokuchuo.ehime.jp/soshiki/3/39877.html">https://www.city.shikokuchuo.ehime.jp/soshiki/3/39877.html</a>

# 事業概要【ゆずを核とした産業振興プロジェクト】

推進当初

申請者	高知県北川村	初回採択回	令和2年度第2回募集
事業計画期間	R2-R6年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	169,379千円 (33,000千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	農林水産分野
目的 (効果)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・村の基幹産業であるゆず農家の後継者・新たな担い手を確保する</li> <li>・ゆず農家として、村に住み、働いて収入を得て生活するという環境を構築するため、ゆずの生産力強化を図る</li> <li>・情報発信やブランディングにより、国内外に向けてゆずの販売促進を図る</li> <li>・企業等との連携により、ゆずを使った新たな商品開発やゆずを活用した観光振興を行い関係人口を創出する</li> </ul>		
事業概要・ 主な経費 <small>※経費内訳はR6年度事業費</small>	<p>○新たな担い手や後継者の事業継続のため、新規就農者に対し経営支援を行う (補助金) 3,750千円</p> <p>○担い手への園地集積を進め、安定的な生産体制を構築するとともに、効率的な栽培を行うための機械投資に係る経費の補助を行う (補助金等) 4,940千円</p> <p>○生産者やJA、民間企業等と連携し、国内外への販路開拓を積極的に行う (補助金等) 4,765千円</p> <p>○地元大学の協力のもと、デジタル技術を活用し、ゆず栽培技術の確立を図る (委託料) 10,000千円</p> <p>○民間企業と北川中学校生徒のゆず商品共同開発や新たな事業の横展開の実施 (活動費) 1,761千円</p>		
KPI <small>※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値</small>	<ol style="list-style-type: none"> <li>①JA青果出荷率 (+3.2)</li> <li>②ゆず新規参入者 (+14人)</li> <li>③後継者確保 (+16人)</li> <li>④ゆず関連の観光体験プログラム造成 (+1件)</li> </ol>		<p>関連URL</p> <p><a href="http://www.kitagawamura.jp/yuzu/">http://www.kitagawamura.jp/yuzu/</a></p>

申請者	高知県土佐町、本山町	初回採択回	令和2年度第1回募集
事業計画期間	R2-R6年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	229,670千円 (52,150千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・先駆型	事業分野	地方への人の流れ分野
目的 (効果)	地域において子どもたちの多様なニーズに対応できる質の高い教育や学びの環境の確保、時代の変化にも対応できる教育や学びの獲得に向けた環境を整備し、「質の高い教育や“学び”の機会を、全ての場所で、全ての人に」提供できる環境づくりを実現することで、“地域内外で活躍する人材の育成”や、“地方への人の流れ”を実現できる地域を目指す。		
事業概要・ 主な経費 <small>※経費内訳はR6年度事業費</small>	<p>○高校魅力化の推進 負担金30,000千円 魅力化コーディネーターの配置及び課題解決型学習の推進、地域外生受入に係る情報発信</p> <p>○魅力化の取組を通じた地域の産業人材の育成 委託料 5,000千円</p> <p>○教育のまちづくり事業 4,150千円 地域素材を活かす「学び」と「活かす」で人材の育成等</p>	  	
KPI <small>※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値</small>	<p>①地域外から流入した者の数 (+483人)</p> <p>②嶺北高校への地元進学者数 (+11%)</p> <p>③妥協せずに進路を選択することができた学生の割合 (+40%)</p> <p>④嶺北地域での起業・創業数 (+20件)</p>	関連URL	<p>■自治体ホームページ <a href="http://www.town.tosa.kochi.jp">http://www.town.tosa.kochi.jp</a> <a href="https://www.town.motoyama.kochi.jp/index.html">https://www.town.motoyama.kochi.jp/index.html</a></p> <p>■嶺北高校魅力化プロジェクト <a href="https://reihokufc.wixsite.com/my-site">https://reihokufc.wixsite.com/my-site</a></p>

# 事業概要【北九州スタートアップエコシステム推進事業】

推進当初

申請者	福岡県北九州市	初回採択回	令和2年度第1回募集
事業計画期間	R2-R6年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	53,755千円 (8,000千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	ローカルイノベーション分野
目的 (効果)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・活力ある企業の創出などを通じて、若者の希望に見合う魅力的な就職先の提供することで、若者の市内定着、域外からの人材還流を促す。</li> <li>・市内企業とスタートアップ企業のオープンイノベーションを通じて、日本のDX化を牽引する活気ある産業都市の再生を目指す。</li> </ul>		
事業概要・ 主な経費  ※経費内訳はR6年度事業費	<ul style="list-style-type: none"> <li>・民間主体のアクセラレーションプログラム運営費 (負担金) 3,000千円</li> <li>・開業ワンストップセンターの申請サポート人員等配置費 (委託料) 3,000千円</li> <li>・市内小中学生向けアントレプレナーシップ育成事業 (委託料) 2,000千円</li> </ul>	<p>アクセラレーション プログラム</p> 	<p>小中学生向けアントレ プレナーシップ教育</p> 
		<p>開業ワンストップセンター</p>  	
KPI  ※カッコ内の数値は最終事業 年度までの「KPI増加分の累 計」の目標値	<ul style="list-style-type: none"> <li>①創業支援等事業計画に基づく市全域の創業者数 (+47人)</li> <li>②雇用保険新規適用事業所数 (+141件)</li> <li>③市内新規雇用者数 (+3,835人)</li> </ul>	関連URL	調整中

申請者	福岡県八女市	初回採択回	令和2年度第1回募集
事業計画期間	R2-R6年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	91,085千円 (9,790千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	まちづくり分野
目的 (効果)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域活力の向上とにぎわいを創出し、持続可能な自立した地域をつくる。</li> <li>・八女市への新しいひとの流れをつくり、継続的に多様な形で関わる関係人口を創出・拡大させる。</li> <li>・だれもが多様な才能を発揮できる持続可能な地域社会構造への移行を目指す。</li> <li>・地域課題に関わる人々の深化・多様化を促す構造を構築し、過疎・高齢化による地域活力の低下を防ぐ。</li> </ul>		
事業概要・ 主な経費 <small>※経費内訳はR6年度事業費</small>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○コミュニティ通貨システム利用料 1,320千円</li> <li>・まちのコインアプリ利用料</li> <li>○コミュニティ通貨企画運營業務 5,480千円</li> <li>・コミュニティ通貨流通促進プロモーション</li> <li>・利用者拡大のためのツール等の製作</li> <li>・加盟団体募集促進・エリア拡大</li> <li>・コミュニティ通貨流通促進プロモーション</li> <li>○関係人口創出拠点施設運営 2,990千円</li> <li>・施設を活用した企画運営</li> <li>・運営人件費</li> </ul>	コミュニティ通貨を活用して実施した地域課題の解決 べんがら柿渋塗ボランティア 	
KPI <small>※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値</small>	<ul style="list-style-type: none"> <li>①アプリ内チケット利用回数 (+20,200回)</li> <li>②地域外ユーザーの利用回数 (+700回)</li> <li>③コミュニティ通貨を活用したプロジェクト実施数 (+47回)</li> <li>④コミュニティ通貨利用者の起業数 (+5件)</li> </ul>	関連URL	<a href="https://www.city.yame.fukuoka.jp/shisei/8/chihousei/1500000249735.html">https://www.city.yame.fukuoka.jp/shisei/8/chihousei/1500000249735.html</a>

# 事業概要【ひろかわ繊維産地の未来づくりプロジェクト】

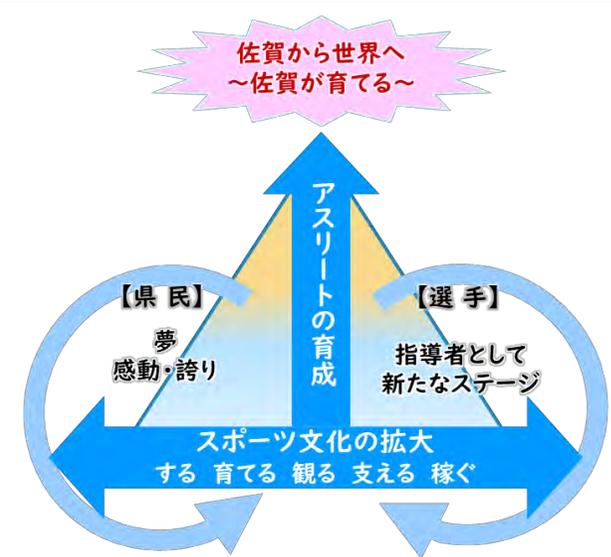
推進当初

申請者	福岡県広川町	初回採択回	令和2年度第1回募集
事業計画期間	R2-R6年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	105,082千円 (19,254千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	地方への人の流れ分野
目的 (効果)	繊維産業の活性化と移住定住の取り組みとを複合的に展開し、相乗効果を高めていくことで、さらなる関係人口を獲得し、そのまま繊維産業の担い手として移住することができる環境の整備に包括的に取り組む。		
事業概要・ 主な経費  ※経費内訳はR6年度事業費	<p>【深化型ひろかわ移住定住促進事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 移住定住促進センター兼滞在交流施設及び洋裁デザイン施設指定管理委託料 12,397千円</li> <li>● 産地間ネットワーク構築、クリエイティブ人材向け起業講座等に係る委託料 1,803千円</li> </ul> <p>【ひろかわ繊維産地の機能強化事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 包括的業務支援委託料 3,274千円</li> <li>● 機器改良可能性調査研究補助金 (工業大学) 1,747千円</li> <li>● 会議運営に係る消耗品33千円</li> </ul>	 <p>久留米絨のアイデンティティを未来へつなぐ</p>	
KPI  ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 繊維産業で就業・創業した移住者 (+16人)</li> <li>② 新商品開発数 (+12品)</li> <li>③ 開発した新製品販売額 (+7,000,000円)</li> <li>④ 移住相談者 (+45人)</li> </ul>	関連URL	<a href="https://www.town.hirokawa.fukuoka.jp/soshiki/kikaku/1/1/index.html">https://www.town.hirokawa.fukuoka.jp/soshiki/kikaku/1/1/index.html</a>

# 事業概要【SAGAスポーツピラミッド推進プロジェクト】

推進当初

申請者	佐賀県	初回採択回	令和2年度第1回募集
事業計画期間	R2-R6年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	630,618千円 (175,650千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	地方への人の流れ分野
目的 (効果)	<p>① トップアスリートの育成により、多くの有望選手が佐賀で学びたいと思う</p> <p>② 仕事とスポーツを両立したライフスタイルが浸透し、スポーツ経験のある社会人が佐賀で暮らしてみたいと思う</p> <p>③ 多くの企業がスポーツビジネスに参入し、新たなサービスや雇用の創出により、起業や投資意欲のある人が集まる地域になることで好循環を創り、佐賀にヒト、モノ、カネの流れがスポーツを切り口に生み出される姿を目指す。</p>		
事業概要・ 主な経費  ※経費内訳はR6年度事業費	<p>(1) 人材育成事業 150,903千円 佐賀から世界に挑戦するトップアスリートの育成のため、一流指導者等から指導を受ける環境を整備する。</p> <p>(2) 就職支援事業 11,802千円 アスリート・指導者が、県内企業に就職し、競技・指導を続けるため、企業とアスリート・指導者をマッチングする。</p> <p>(3) 広報事業 12,945千円 SSP構想の県民・企業への周知を図る。</p>		
KPI  ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	<p>① 県外からの流入アスリート数 (+190人)</p> <p>② SSP事業提携企業数 (+115社)</p> <p>③ アスリート雇用エントリー企業数 (+57社)</p> <p>④ SSPアスリート認定者数 (+55人)</p>		
		関連URL	<p>(交付金の具体的使途・実施体制) 調整中</p> <p>(効果検証)</p> <p><a href="https://www.pref.saga.lg.jp/kiji003100298/index.html">https://www.pref.saga.lg.jp/kiji003100298/index.html</a></p>



申請者	佐賀県佐賀市	初回採択回	令和2年度第1回募集
事業計画期間	R2-R6年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	274,020千円 (39,000千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	まちづくり分野
目的（効果）	<ul style="list-style-type: none"> <li>○中心市街地に都市機能が集積されたコンパクトかつ拠点性の高い都市構造を確立する。</li> <li>○中心市街地における経済活動（消費行動）の増進につなげる。</li> <li>○中心市街地の活性化（エリアの価値＝地価の向上）を達成する。</li> </ul>		
<b>事業概要・主な経費</b> <small>※経費内訳はR6年度事業費</small>	 <p>街の“空白”を“機能”に変える 街なか遊休不動産活用促進事業</p> <p>“機能”の魅力を引き上げる ICT等を活用した来街者動向調査・回遊等促進事業</p> <p>“機能”の魅力を引き上げる 未来技術を活用した街なかブランディング事業</p> <p>“機能”と“機能”を結びつける 中央大通りにおける魅力ある土地利用リーディング事業</p> <p>“機能”と“機能”を結びつける 中央大通り賑わい創出活動支援事業</p> <p>中心市街地における人の流れを生み出す効果的な導線（連続性）づくり事業 地方創生推進交付金事業</p> <p>佐賀市 SAGA CITY ©Saga City All Rights Reserved</p>		
KPI <small>※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値</small>	<ul style="list-style-type: none"> <li>①中心市街地居住者数（+206人）</li> <li>②中心市街地の地価公示の平均値（+2,000円/m<sup>2</sup>）</li> <li>③中心市街地の主要商店街通行量（+36,850人）</li> <li>④本事業に基づく遊休不動産の活用物件数（+15件）</li> </ul>		
	関連URL	<a href="https://www.city.saga.lg.jp/main/95355.html">https://www.city.saga.lg.jp/main/95355.html</a>	

# 事業概要【ながさきとの関わり創出プロジェクト】

推進当初

申請者	長崎県ほか9自治体※	初回採択回	令和2年度第1回募集
事業計画期間	R2-R6年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	1,267,086千円 (252,613千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	地方への人の流れ分野
目的(効果)	本県では、全国に先んじて人口減少、少子高齢化が進んでいる中、人口減少対策を本県の最重要課題と位置付けて、移住、若者の県内定着などの対策に取り組んでおり、地域の活性化や将来的な長崎県への移住に向けた裾野の拡大のため、特定の地域に継続的に多様な形で関わる「関係人口」の創出・拡大を目指す。		
事業概要・ 主な経費 <small>※経費内訳はR6年度事業費</small>	<p>(1) 長崎のファンづくりと、長崎県とつながるきっかけづくり、交流機会の創出</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・県外パブリシティ業務委託費 16,297千円</li> <li>・離島留学実施校への宿泊体験経費 7,807千円</li> </ul> <p>(2) 本県での新たな働き方の創出</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ワーケーション推進のための調査研究委託 8,099千円</li> </ul> <p>(3) 地域活性化や地域課題解決等の仕組みの構築</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・若者の地域文化芸術活動 4,300千円</li> <li>・地域猫活動セミナー・アドバイザー経費 583千円</li> </ul>		
KPI <small>※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値</small>	<p>①新たに長崎県内での地域活動等に関わりを持つこととなった地域外の人の数 (+7,000人)</p> <p>②継続的に長崎県内の地域活動等への人材募集情報を受け取る人々の数 (+48,000人)</p> <p>③マッチングにより県内でワーケーションを実施することとなった企業数 (+14企業)</p>	関連URL	<a href="https://www.pref.nagasaki.jp/bunrui/kenseijoho/kennokeikaku-project/sousei/">https://www.pref.nagasaki.jp/bunrui/kenseijoho/kennokeikaku-project/sousei/</a>

※長崎県、長崎市、大村市、五島市、小値賀町、雲仙市、対馬市、新上五島町、佐世保市、平戸市の広域連携事業

# 事業概要【しまの産品振興による地域活性化プロジェクト】

推進当初

申請者	長崎県ほか4自治体※	初回採択回	令和2年度第1回募集
事業計画期間	R2-R6年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	961,857千円 (184,505千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	ローカルイノベーション分野
目的 (効果)	<p>国境離島地域は大きなポテンシャルを有しており、特に漁業、農業は「有人国境離島法」による輸送コスト支援等の施策を最大限活用することで、地域商社機能によるしまの産品の売上増加を図る。これを生産拡大や加工品など新たな高付加価値の商品開発につなげ、事業拡大、雇用の場の創出に波及させることにより、しまの経済の好循環を生み出し、人口減少の抑制と地域社会の維持を図り、国境離島を将来につないでいく。</p>		
事業概要・ 主な経費 <small>※経費内訳はR6年度事業費</small>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・しまの事業者への集中支援によるプロダクトアウトからマーケットインへの転換〔119,966千円〕</li> <li>・しまの地域商社の機能強化及び持続可能な運営体制の確立〔20,575千円〕</li> <li>・しまの産品生産・販売力拡大の一体的な推進〔43,964千円〕</li> </ul>		
KPI <small>※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値</small>	<ol style="list-style-type: none"> <li>①各しまの地域商社の販売額 (+517,020千円)</li> <li>②県や市町・しまの地域商社等の支援によりしまの事業者が開発した新商品数 (+84商品)</li> <li>③県や市町・しまの地域商社等の支援により、販売額が前年度より120%を超えた事業者数 (+42者)</li> </ol>	関連URL	<a href="https://www.pref.nagasaki.jp/bunrui/kenseijoho/kennokeikaku-project/sousei/">https://www.pref.nagasaki.jp/bunrui/kenseijoho/kennokeikaku-project/sousei/</a>

※長崎県、対馬市、杵岐市、五島市、新上五島町の広域連携事業

# 事業概要【海洋エネルギー関連産業の受注拡大と産業間連携による地域活性化】

推進当初

申請者	長崎県ほか2自治体※	初回採択回	令和2年度第1回募集
事業計画期間	R2-R6年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	368,928千円(79,500千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	ローカルイノベーション分野
目的(効果)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・本県の基幹産業である造船業の技術や設備等を活用し、裾野の広い海洋産業の成長が図られる。</li> <li>・県内企業の海洋エネルギー産業への参入を促し、産業構造の多様化が図られ、県内企業の振興が図られる。</li> <li>・県内企業の海洋エネルギーに携わる人材を育成することで、若年層や優秀な工業系人材の流出を防ぐ。</li> </ul>		
事業概要・ 主な経費  ※経費内訳はR6年度事業費	<p>○中核企業を中心とした受注体制構築のための設備投資等への支援 ・3社以上のグループを対象とした大規模投資に対する支援(補助金)60,000千円</p> <p>○海洋エネルギー関連産業の専門人材 ・洋上作業員訓練施設などの運営を支援(補助金)4,500千円</p>		
KPI  ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	<ol style="list-style-type: none"> <li>①海洋関連産業の売上高(+90.2億円)</li> <li>②海洋関連産業の雇用者数(+814人)</li> <li>③五島市内企業における技術開発等に関する実証事業件数(+6件)</li> <li>④海洋再生可能エネルギー実証フィールド(江島・平島周辺海域)における漁業協調策の策定件数(+4件)</li> </ol>		<p>関連URL</p> <p><a href="https://www.pref.nagasaki.jp/bunrui/kenseijoho/kennokeikaku-project/sousei/">https://www.pref.nagasaki.jp/bunrui/kenseijoho/kennokeikaku-project/sousei/</a></p>

※長崎県、五島市、西海市の広域連携事業

# 事業概要【長崎の地域・産業で輝く若者の定着支援トータルサポート事業 (ナガサキエールプロジェクト)】

推進当初

申請者	長崎県	初回採択回	令和2年度第1回募集	
事業計画期間	R2-R6年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	944,596千円 (201,213千円)	
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	働き方改革分野	
目的 (効果)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・進路決定前の高校生や大学生1、2年生に対しては、インターンシップや教育のカリキュラム等を活用し県内企業の魅力に接する機会を設定する</li> <li>・将来の就職先の選択の段階では、個々の生徒・学生の志向や希望を専門のスタッフが把握しながら、学生・企業双方が納得いくマッチングを進めていき、県内就職を結び付けていく</li> </ul>			
事業概要・ 主な経費  ※経費内訳はR6年度事業費	<ul style="list-style-type: none"> <li>○長崎独自の就職ナビサイト「Nなび」の運営 <ul style="list-style-type: none"> <li>・維持管理・改修等【委託料・使用料11,135千円】</li> </ul> </li> <li>○県外大学等と連携した学生と県内企業の交流会の実施 <ul style="list-style-type: none"> <li>・県外大学と連携した県内企業との交流会開催【委託料3,000千円】 <ul style="list-style-type: none"> <li>・福岡での企業交流会の開催【委託料9,110千円】</li> </ul> </li> </ul> </li> <li>○大学生の県内就職を支援する専門スタッフの配置 <ul style="list-style-type: none"> <li>・キャリアコーディネーター配置に係る人件費・活動費等【人件費(報酬・手当・共済費)9,942千円、通勤手当・活動旅費540千円、事務費540千円】</li> </ul> </li> </ul>			
KPI  ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	<ul style="list-style-type: none"> <li>①長崎県内の大学等の学生のうち本県出身者の県内就職率の増加 (+7.5%)</li> <li>②長崎県内の高等学校の生徒の県内就職率の増加 (+6.4%)</li> <li>③福岡県及び首都圏(東京、神奈川、埼玉、千葉)の大学等に進学した長崎県出身者のUターン就職者数 (+216人)</li> <li>④県内企業におけるインターンシップ参加大学生数(インターンシップ推進協議会及びNなび経由)の増加 (+75人)</li> </ul>		関連URL	<a href="https://www.pref.nagasaki.jp/bunrui/kenseijoho/kennokeikaku-project/sousei/">https://www.pref.nagasaki.jp/bunrui/kenseijoho/kennokeikaku-project/sousei/</a>

# 事業概要【長崎県立大学情報セキュリティ産学共同研究センター（仮称）を

推進当初

## 核としたIT開発企業等と共に成長するプロジェクト】

申請者	長崎県	初回採択回	令和2年度第1回募集
事業計画期間	R2-R6年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	1,195,341千円 (55,700千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・先駆型	事業分野	ローカルイノベーション分野
目的（効果）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・Society5.0の実現に必要な技術と人材を育成するエコシステムを構築する。</li> <li>・セキュリティに特化した学科において、即戦力となる優秀な人材を育成する。</li> <li>・人材の受け皿となる良質な雇用の場を創出・拡大し、「ひと」と「しごと」の好循環を生み出す。</li> </ul>		
事業概要・ 主な経費 <small>※経費内訳はR6年度事業費</small>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○県内企業の技術者を対象に事業拡大や技術力向上のため、他では受けられない独自の人材育成講座を実施</li> <li>・サイバーセキュリティ人材育成講座（委託料）14,600千円</li> <li>○企業間連携促進による県内情報関連産業の強化</li> <li>・情報産業連携体組成促進（補助金）36,600千円</li> <li>○企業と教員・学生を結びつける役割等を担う産学連携推進マネージャーを配置</li> <li>・センター運営経費（交付金）4,500千円</li> </ul>		
KPI <small>※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値</small>	<ul style="list-style-type: none"> <li>①情報セキュリティ学科の県内就職率（誘致企業の本社採用含む）（+18.2%）</li> <li>②県外企業の共同ラボ入居者数（+5社）</li> <li>③新たに取り組んだ共同研究数（累計）（+50件）</li> <li>④本県ロボット・IoT関連産業における売上高（+439億円）</li> </ul>		関連URL <a href="https://www.pref.nagasaki.jp/bunrui/kenseijoho/kennokeikaku-project/sousei/">https://www.pref.nagasaki.jp/bunrui/kenseijoho/kennokeikaku-project/sousei/</a>

# 事業概要【新たな視点での取組みによる持続可能な地域の実現プロジェクト】

推進当初

申請者	熊本県ほか2自治体※	初回採択回	令和2年度第1回募集
事業計画期間	R2-R6年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	852,715千円 (167,183千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	ローカルイノベーション分野
目的 (効果)	従来の取組みとは異なる、新たな視点により、交流人口の拡大や健康づくりの取組み等をモデル的に実施するとともに、持続可能な地域の実現に向けた基盤づくりを行う。地域自らが主体となって継続的に取組みを行う体制を整え、地域の取組みが自走化することで、地方創生の実現につなげる。		
事業概要・ 主な経費  ※経費内訳はR6年度事業費	<ul style="list-style-type: none"> <li>○持続可能な交流人口の拡大                     <ul style="list-style-type: none"> <li>・マンガ・アニメ等のコンテンツを活用した誘客促進 (委託料) 47,710千円</li> </ul> </li> <li>○持続可能な地域の担い手確保に向けた健康づくり                     <ul style="list-style-type: none"> <li>・企業における健康イベント等の実施支援等 (委託料) 15,767千円</li> </ul> </li> <li>○持続可能な地域の実現に向けた基盤づくり                     <ul style="list-style-type: none"> <li>・プロデューサー人材を活用した地域団体の育成 (委託料) 24,784千円</li> </ul> </li> </ul>	 <p>健康イベント</p>	 <p>プロデューサー人材派遣</p>
KPI  ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	<ul style="list-style-type: none"> <li>①県又はスポーツコミッションが開催・支援するスポーツ大会の参加者数及び観戦者数とアニメコンテンツに係るイベント・ツアーの参加者数 (+5,000人)</li> <li>②職場ぐるみで健康づくりに取り組む企業・団体数 (+500団体)</li> <li>③地域課題解決プロデューサー人材の活用件数 (+24件)</li> </ul>	関連URL	<a href="https://www.pref.kumamoto.jp/soshiki/18/187865.html">https://www.pref.kumamoto.jp/soshiki/18/187865.html</a>

# 事業概要【成長産業化に向けたくまもと型林業イノベーションプロジェクト】

推進当初

申請者	熊本県	初回採択回	令和2年度第1回募集
事業計画期間	R2-R6年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	236,189千円 (58,127千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	農林水産分野
目的 (効果)	<p>林業における省力化並びに生産性向上を図るためには、新たな技術の導入や普及が不可欠であることから、新技術を現場に実装し検証を行うとともに、新技術に触れる機会を創出することを通じて導入・普及を図る。また、森林整備の担い手確保対策の一環として、建設業など異業種との連携を後押しし、多様な林業担い手を確保する。さらに、国内外の需要拡大に向けて、地域住宅生産者グループの育成や輸出促進活動を実施する。</p>		
事業概要・ 主な経費  ※経費内訳はR6年度事業費	<ul style="list-style-type: none"> <li>○林業イノベーション現場実装推進事業</li> <li>・新技術等導入に対する補助 (補助金) 800千円</li> <li>○くまもとの木材グローバルセールス支援</li> <li>・品質の高い製材品輸出可能性調査 (委託料) 3,216千円</li> <li>○原木しいたけ生産DX実証</li> <li>・生産現場のデータ収集・解析や生産管理を行うためのシステム開発支援 (委託料) 17,791千円</li> </ul>		<p>林業イノベーション現場実装推進事業 (イメージ)</p>
KPI  ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	<ol style="list-style-type: none"> <li>①事業を通じた県内からの木材 (製材品) 輸出額の増加 (+68,000千円)</li> <li>②事業を通じた林業分野における新技術の普及率 (新技術を導入した事業体数/熊本県内の認定事業体数) の増加 (+32%)</li> <li>③事業を通じた建設業等異業種との連携会社数の増加 (+38社/年)</li> </ol>		<p>関連URL</p> <p><a href="https://www.pref.kumamoto.jp/soshiki/18/187865.html">https://www.pref.kumamoto.jp/soshiki/18/187865.html</a></p>

# 事業概要【若者の雇用促進による熊本への人の流れの創出プロジェクト】

推進当初

申請者	熊本県	初回採択回	令和2年度第1回募集
事業計画期間	R2-R6年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	392,936千円 (44,842千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	地方への人の流れ分野
目的 (効果)	<p>プロフェッショナル人材とのマッチングによる県内企業の魅力向上、県内外の若者及び県内の保護者に向けた県内企業の理解や県内で働くことの魅力等を知る機会の創出に取り組み、進学や就職時に県外へ流出した地方創生人材のUIターン就職による還流促進や県内就職率の向上を図る。</p>		
<p>事業概要・ 主な経費</p> <p>※経費内訳はR6年度事業費</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○建設産業働き方改革・人材育成支援事業</li> <li>・企業の働き方改革や多様な人材確保・育成の取り組みへの補助等 (補助金等) 16,030千円</li> <li>○「建設産業の力」発信事業</li> <li>・SNS等を活用した建設関連広報等 (委託料等) 21,400千円</li> <li>○土木及び土木技術職の魅力発信事業</li> <li>・魅力発信動画編集等のコンテンツ制作及びPR等 (委託料) 2,100千円</li> <li>○専門高校インターンシップ等充実事業</li> <li>・地域と連携した課題研究等の支援 (賃借料等) 5,312千円</li> </ul>	 <p>「建設産業の力」発信事業</p>	
KPI	<ul style="list-style-type: none"> <li>①熊本県UIターン就職支援センターを活用して熊本県内に就職した人数 (+500人)</li> <li>②地域企業に対する副業・兼業も含めた人材マッチング件数 (+125件)</li> <li>③事業を通じた専門高校生の県内就職率の増加 (+5.9%)</li> </ul> <p>※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値</p>	関連URL	<a href="https://www.pref.kumamoto.jp/soshiki/18/187865.html">https://www.pref.kumamoto.jp/soshiki/18/187865.html</a>

申請者	熊本県	初回採択回	令和2年度第1回募集
事業計画期間	R2-R6年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	515,518千円 (84,734千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	ローカルイノベーション分野
目的 (効果)	県内企業の先端技術(= IoT、AI、ロボット等を中心とした第4次産業革命技術)導入を支援することで、生産性の向上による産業界の人手不足解消や、収益性の向上による経済的波及効果の創出による地域経済の活性化を実現する。		
事業概要・ 主な経費 <small>※経費内訳はR6年度事業費</small>	<p>○経営者向け周知とデジタル技術導入計画策定支援</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・県内中小企業におけるデジタル技術の普及啓発等 (委託料) 5,114千円</li> <li>○製造業等・ITベンダーが連携した地域経済牽引事業への重点的な支援</li> <li>・モデルケースとなりうる先進性の高い取組みへの補助 (補助金) 40,000千円</li> </ul>		 <p>デジタル技術導入計画策定支援</p>
KPI <small>※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値</small>	<p>①地域経済牽引事業における支援対象となる設備投資に対する支援事業者の付加価値額の増加額 (+60,000千円)</p> <p>②IoT、AI等の先端技術を活用した県内企業の新たな取組件数 (+90件)</p> <p>③県内企業と県外企業を繋ぐITプラットフォームの登録企業数 (+180件)</p>		<p>関連URL</p> <p><a href="https://www.pref.kumamoto.jp/soshiki/18/187865.html">https://www.pref.kumamoto.jp/soshiki/18/187865.html</a></p>

# 事業概要【更なる高みへ！「農業」を軸としたビジネスモデル展開プロジェクト】

推進当初

申請者	熊本県	初回採択回	令和2年度第1回募集
事業計画期間	R2-R6年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	493,934千円 (120,043千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	農林水産分野
目的 (効果)	<p>前身事業で開発した商品を更にグレードアップさせて新たな市場開拓につなげたり、これまで支援してきた地域とは別の地域や視点で実施する、新規性や地域経済への波及効果の高い取組みについて支援を行うことで、本県の強みである「農業」を軸として、熊本の創造的復興と地方創生を加速する。</p>		
<p>事業概要・ 主な経費</p> <p>※経費内訳はR6年度事業費</p>	<p>○地域経済牽引事業者への支援</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・新たな熊本ブランド商品開発に伴う設備整備等を支援 (補助金) 50,000千円</li> <li>・地元農畜産物を活用した複合的施の設備整備を助成 (補助金) 24,000千円</li> </ul> <p>○農林水産加工事業者への総合的な支援</p> <p>専門家によるセミナー開催、アドバイザー派遣等 (委託料等) 12,783千円</p>	 <p>専門家によるセミナー</p> <p>農畜産物を活用した商品</p>	
<p>KPI</p> <p>※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値</p>	<p>①事業実施による支援事業者の新規雇用者数 (+90人)</p> <p>②事業実施による観光拠点への来客数 (+2,400,000人)</p> <p>③地域経済牽引事業における支援の対象となる設備投資に対する支援事業者と支援事業者との取引額が多い過半の域内の事業者の売上額、取引額又は給与支払額の合計額の増加額 (+4,400,000千円)</p>	<p>関連 URL</p>	<p><a href="https://www.pref.kumamoto.jp/soshiki/18/187865.html">https://www.pref.kumamoto.jp/soshiki/18/187865.html</a></p>

# 事業概要【未来へつなげるくまもと農業の人財確保・育成プロジェクト】

推進当初

申請者	熊本県	初回採択回	令和2年度第2回募集
事業計画期間	R2-R6年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	677,206千円 (121,057千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	地方への人の流れ分野
目的 (効果)	<p>本県の強みである農業の持続的、安定的な発展のため、くまもと農業を担う人財の確保・育成を図るとともに、熊本への人の流れを加速化させることで「競争力のあるくまもと農業」の実現を目指す。その実現に向け、円滑な経営継承の支援体制構築や、就農を目指す者のすそ野拡大など、将来にわたって新規就農者（人財）を安定的に確保する取組みを推進する。</p>		
<p>事業概要・ 主な経費</p> <p>※経費内訳はR6年度事業費</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○くまもと農業経営継承センターを活用した就農支援</li> <li>・就農希望者と離農予定者のマッチング等（補助金）27,569千円</li> <li>・新規就農者等に対する支援強化等（補助金）10,000千円</li> <li>○研修生の受入体制の充実と就農定着支援</li> <li>・受入農家等の資質向上の研修会や情報交換のためのネットワークの構築など（補助金等）42,958千円</li> <li>○選ばれるくまもと農業の推進</li> <li>・中学生・保護者・教師等を対象とした啓発活動（委託料等）2,670千円</li> </ul>		 <p>新規就農相談の様子</p>
<p>KPI</p> <p>※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>①事業を通じた新規就農者数（+500人）</li> <li>②事業を通じた経営継承マッチング締結件数（+75件）</li> <li>③県新規就農支援センターの就農相談延べ件数（+240件）</li> </ul>		<p>関連URL</p> <p><a href="https://www.pref.kumamoto.jp/soshiki/18/187865.html">https://www.pref.kumamoto.jp/soshiki/18/187865.html</a></p>

# 事業概要【人吉球磨10市町村が一体となった地域連携DMOによる観光地域づくりプロジェクト】

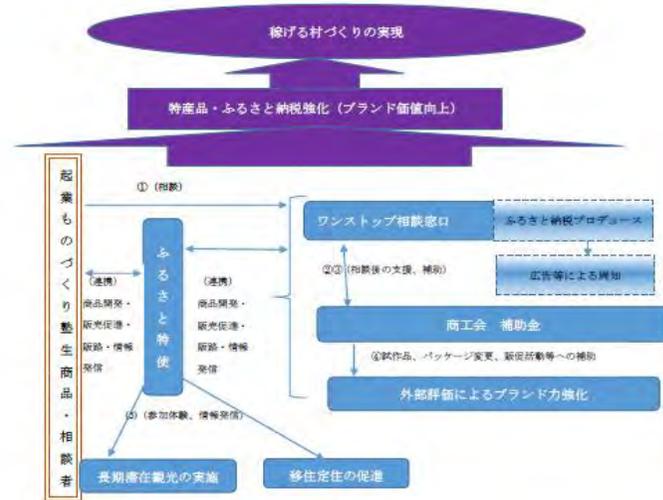
推進当初

申請者	熊本県人吉市ほか9自治体※	初回採択回	令和2年度第1回募集	
事業計画期間	R2-R6年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	198,952千円 (40,000千円)	
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	観光分野	
目的 (効果)	<ul style="list-style-type: none"> <li>人吉球磨地域の認知度を高め、地域自体をブランド化して競争力のある観光地域づくりを進める</li> <li>交流人口と観光消費額の拡大による地域経済の活性化を図り、雇用の創出や所得の向上を促進する</li> <li>若者の地域外への流出を抑制するとともに移住を促進し、社会減や少子化による人口減少に歯止めをかける</li> </ul>			
事業概要・ 主な経費  ※経費内訳はR6年度事業費	<p>1. 地域の稼ぐ力強化事業 30,912千円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○水害復興・～再生Rebornプロジェクト～ 総合テーマパーク化深化事業 (地域ブランドの販路拡大) 19,486千円</li> <li>・イベント開催を契機としたテーマパーク化事業の深化・拡大等</li> <li>○国内誘客の促進 4,783千円</li> <li>・着地型旅行商品の流通継続及び展開に係るプロモーション等</li> <li>○国外誘客の促進 6,643千円</li> <li>・インバウンドターゲットに向けた新しい体験型コンテンツやモデルルートの造成等</li> </ul> <p>2. 地域の推進体制確立事業 9,088千円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・KPI数値到達に向けた地域観光実態の調査経費、事業展開への反映のための調査データの分析・評価作業経費、DMO運営に係る専門人材配置等</li> </ul>		   	
KPI  ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	<p>①宿泊者一人1日当たりの観光消費額 (+3,965円)</p> <p>②延べ宿泊者数 (+35千人)</p> <p>③外国人延べ宿泊者数 (+2.4千人)</p>		<p>関連URL</p> <p>事業の進捗状況・実施体制・効果検証 (市HP)</p> <p><a href="https://www.city.hitoyoshi.lg.jp/s/hisei/shisei_keikaku/sogokeikaku/2305288">https://www.city.hitoyoshi.lg.jp/s/hisei/shisei_keikaku/sogokeikaku/2305288</a></p>	

# 事業概要【稼げる村づくり推進事業】

推進当初

申請者	熊本県産山村	初回採択回	令和2年度第1回募集
事業計画期間	R2-R6年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	56,650千円 (11,100千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	農林水産分野
目的 (効果)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・村内の雇用数と仕事の選択肢を増やし、若者の村内への呼び込みと定着を図る</li> <li>・村内資源を活用した6次産業化商品の開発、新規創業の推進を図る</li> <li>・稼げる観光を実現するため、より観光消費が見込まれる宿泊を含んだ事業の実施を図る</li> <li>・事業の推進体制を構築するため、新商品開発等の推進団体として「社団法人うぶやま未来ラボ」の設立を図る</li> </ul>		
<p>事業概要・ 主な経費</p> <p>※経費内訳はR6年度事業費</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○付加価値を高めるためのブランド力の強化</li> <li>・ワンストップ相談窓口の運用 (委託料) 4,000千円</li> <li>・ブランド力強化のPR活動等 (委託料) 500千円</li> <li>・試作品開発、PR活動等 (補助金) 600千円</li> <li>○旅行商品等の開発・販売、観光と6次産業化商品等販売の事業間連携の実施</li> <li>・体験型観光等の企画、運営 (委託料) 3,000千円</li> <li>○関係人口の創出・活用</li> <li>・村外在住関係者によるPR活動 (委託料) 2,400千円</li> <li>○移住定住者の支援の充実による地域力強化</li> <li>・移住定住に関する情報発信 (委託料) 600千円</li> </ul>		
KPI	<ul style="list-style-type: none"> <li>①新規開発商品売上高 (+11,700千円)</li> <li>②新規創業者数 (+10人)</li> <li>③新規開発商品数 (+18点)</li> <li>④着地型観光等の体験者数 (+540人)</li> </ul> <p>※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値</p>	関連URL	令和6年6月公表予定



# 事業概要【スポーツと芸術文化を活用した地域活性化事業】

推進当初

申請者	大分県ほか6自治体※	初回採択回	令和2年度第1回募集
事業計画期間	R2-R6年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	746,941千円(215,007千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	まちづくり分野
目的(効果)	<p>・ラグビーやアーバンスポーツ、サイクルスポーツの普及振興、合宿誘致等のスポーツツーリズム、大会開催を推進することにより、交流人口の拡大や若者の定住促進、地域経済の活性化を図る。【大分県、熊本県】</p> <p>・大分県内各地で展開されるアートプロジェクトの支援・情報発信や、カルチャーツーリズムを推進することにより、アートをきっかけとした移住の促進や住民の地域への誇り・愛着心の向上、地域経済の好循環創出を図る。【大分県】</p>		
事業概要・主な経費	<p><b>スポーツを活用した地域活性化</b></p> <p>(1)アーバンスポーツ：体験教室やイベントの実施、大会の開催、動画放映による情報発信 43,638千円【大分県、熊本県】</p> <p>(2)ラグビー：先端技術を活用した体験コンテンツ及び横浜キャノンイーグルスを活用した、イベント実施、大分県民への観戦機会の提供 30,956千円【大分県】</p> <p>(3)サイクルスポーツ：ツール・ド・九州の開催及び開催に向けた機運醸成・広報、サイクルイベントの実施 125,613千円【大分県、熊本県】</p> <p><b>芸術文化を活用した地域活性化</b></p> <p>(1)芸術文化と産業の連携を促す人材の育成や活動の支援、中国・韓国との芸術文化交流の支援 10,544千円【大分県】</p> <p>(2)高画質顔認識カメラを活用した県立美術館来場者動態分析 1,938千円【大分県】</p> <p>(3)特別支援学校生と高校生による芸術分野での交流実施、交流時に制作した作品等の県内各地での展示 2,318千円【大分県】</p>		 <p>MRによるラグビー体験</p>  <p>ツール・ド・九州の開催</p>
※経費内訳はR6年度事業費			 <p>茶道を通じた韓国との文化交流</p>  <p>特別支援学校生と高校生の書道活動交流</p>
KPI	<p>①スポーツ合宿等受入人数(+34,400人)</p> <p>②カルチャーツーリズム等参加者数(+250人)</p> <p>③パラスポーツイベント参加者数(+4,350人)</p> <p>④イベント参加者数(+49,700人)</p>		<p>関連URL</p> <p><a href="https://www.pref.oita.jp/soshiki/10112/sennryakukpi.html">https://www.pref.oita.jp/soshiki/10112/sennryakukpi.html</a></p>
※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値			

※大分県、大分県佐伯市、熊本県、大分県日田市、大分県別府市、大分県由布市、大分県九重町の広域連携事業

# 事業概要【遠隔操作ロボット「アバター」の社会実装・産業創出プロジェクト】

推進当初

申請者	大分県	初回採択回	令和2年度第1回募集
事業計画期間	R2-R6年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	234,511千円 (24,498千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・Society5.0型	事業分野	ローカルイノベーション分野
目的 (効果)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「アバター」の社会実装による地域課題の解決を図る</li> <li>・「アバター」を本県の経済を牽引する新たな産業へと育成していく</li> <li>・4年間の実証事業の経験や成功事例を踏まえ、これまでの成功事例や有効な活用事例をもとに、民間事業者が主体となって取組むアバタービジネスの裾野の更なる拡大を図る</li> </ul>		
<b>事業概要・ 主な経費</b>  <small>※経費内訳はR6年度事業費</small>	<p>○アバター社会実装に向けた実証実験の実施・施設整備 ・教育、福祉、働き方改革等、様々な分野において社会実装を進めていくために、有効性の検証や課題の整理を行うとともに、継続可能性を検討するための実証実験を県が事業主体となって実施する（委託料）12,897千円</p> <p>○大分県アバター産業創出塾の運営 ・アバター関連サービスの創出やビジネスでの活用等を目指す県内企業主体の勉強会、「大分県アバター産業創出塾」の運営費用（委託料）11,601千円</p>	 <p>工場企業によるアバター ロボット量産</p>  <p>アバター×大規模会議利用</p>  <p>アバターを活用した教育活動</p>  <p>大分県アバター産業創出塾</p>	
<b>KPI</b>  <small>※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値</small>	<ol style="list-style-type: none"> <li>①アバターの社会実装件数 (+24件)</li> <li>②アバターを活用した教育活動実施学校数 (+30校)</li> <li>③アバター産業創出塾への参加企業数 (+50社)</li> <li>④県内企業によるアバター関連実証事業実施件数 (+30件)</li> </ol>	<b>関連URL</b>	大分県未来技術地域実装協議会 <a href="https://www.pref.oita.jp/site/oita-iot-lab/avatar-miraijisso.html">https://www.pref.oita.jp/site/oita-iot-lab/avatar-miraijisso.html</a>

# 事業概要【女性が輝く働き方改革実現事業】

推進当初

申請者	大分県	初回採択回	令和2年度第1回募集
事業計画期間	R2-R6年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	356,762千円 (71,823千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	働き方改革分野
目的 (効果)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・県内経済の活力維持のため、労働生産性を高めるとともに、女性をはじめとしたあらゆる人材を活用する</li> <li>・固定的性別役割分担意識の変革を図る</li> <li>・女性の継続就労が可能となる働き方の導入や女性が働きやすい環境づくりを進める</li> <li>・スキルアップをしたい女性へのリカレント支援などを行い、女性が存分に活躍できる大分県を目指す</li> </ul>		
<b>事業概要・主な経費</b> <small>※経費内訳はR6年度事業費</small>	<p>①女性が輝くおおいたづくりの推進：セミナーの開催や広報活動等（委託料）13,580千円</p> <p>②女性の多様な働き方の支援：マッチングイベントの開催等（委託料等）17,430千円</p> <p>③次世代農山漁村女性リーダーの育成</p> <p>④建設産業における女性活躍の推進：セミナーの開催や情報発信等（委託料等）19,040千円</p> <p>⑤働き方改革に向けた取組の推進：働き方改革アドバイザーによるセミナーや個別相談会等（委託料等）11,238千円</p> <p>⑥私立学校における女性理工系人材育成の支援：（委託料等）7,688千円</p> <p>⑦先端技術分野における女性活躍の推進</p> <p>⑧女性の地域活動実践力向上の支援：研修会・交流会等の開催（委託料）2,847千円</p>	 <p>「エンパワメントセミナー」 理想の働き方プレゼン</p>  <p>「トップリーダーズセミナー」 建設業経営者向けセミナー</p>  <p>スキルアップセミナー 参加者による成果報告会</p>  <p>新聞、雑誌等での 身近なロールモデルの紹介</p>	
<b>KPI</b> <small>※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値</small>	<p>①・・・県の施策による女性の年間新規就業者数 (+1,610人)</p> <p>②・・・大分県女性農業経営士認定者数 (+75人)</p> <p>③・・・おおいた子育て応援団「しごと子育てサポート企業」認証企業 (+370社)</p> <p>④・・・理系クラス選択高校生数 (女子) (+41人)</p>	<b>関連URL</b>	<p>○女性が輝くおおいた推進会議  <a href="https://www.pref.oita.jp/site/sankaku-jyoseikaigi/">https://www.pref.oita.jp/site/sankaku-jyoseikaigi/</a></p> <p>○大分県働き方改革推進会議  <a href="https://www.pref.oita.jp/site/oitarodo/hatarakikatakakaikaku-2023.html">https://www.pref.oita.jp/site/oitarodo/hatarakikatakakaikaku-2023.html</a></p>

# 事業概要【世界農業遺産高千穂郷・椎葉山地域活力創造事業】

推進当初

申請者	宮崎県ほか5自治体※	初回採択回	令和2年度第1回募集
事業計画期間	R2-R6年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	302,144千円 (57,212千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	観光分野
目的 (効果)	世界農業遺産高千穂郷・椎葉山地域の人々が、認定を契機に当地域特有の良さを再認識し、地元への自信と誇りと愛着を感じ、食文化や観光等の地域資源を「産業」に繋がる宝として捉えながら、伝統的な農林業や文化を守り、美しい景観や資源を持続的に維持・継承することを目指す。		
事業概要・ 主な経費  ※経費内訳はR6年度事業費	<p>【宮崎県】地域活性化組織の収益力強化及び関係人口創出・拡大等 (補助金15,000千円、委託料5,000千円)</p> <p>【諸塚村】関係人口創出拡大及び地域人材の育成等 (補助金20,300千円、委託料5,000千円)</p> <p>【椎葉村】伝統農法普及啓発イベント及び関係人口創出拡大等 (補助金700千円、委託料500千円、その他1,270千円)</p> <p>【高千穂町】都市部でのPR、関係人口創出拡大等 (委託料921千円、その他1,821千円)</p> <p>【日之影町】森林セラピーツアーの実施及び都市部での関係人口創出拡大等 (補助金3,000千円、委託料1,300千円)</p> <p>【五ヶ瀬町】農泊再開に向けた体制構築等 (委託料2,400千円)</p>	 <p>PRイベント</p>  <p>商品開発</p>	 <p>森林セラピーツアー</p>  <p>伝統農法普及啓発</p>
KPI  ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	<p>① 5町村観光入込客数 (+14.10万人)</p> <p>② 世界農業遺産ブランド商品開発 (+10品)</p> <p>③ 連携企業数 (+9社)</p>	関連URL	<a href="https://www.pref.miyazaki.lg.jp/kense/sesaku/chiho/index.html">https://www.pref.miyazaki.lg.jp/kense/sesaku/chiho/index.html</a>

※宮崎県、諸塚村、椎葉村、高千穂町、日之影町、五ヶ瀬町の広域連携事業

# 事業概要【リラックスサーフタウン日向活力創出プロジェクト】

推進当初

申請者	宮崎県日向市	初回採択回	令和2年度第1回募集	
事業計画期間	R2-R6年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	170,671千円 (31,000千円)	
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	地方への人の流れ分野	
目的 (効果)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・国際サーフィン大会の誘致や開催支援、ビーチの多面的活用による観光誘客を図る</li> <li>・デジタル技術を活用した体験型観光コンテンツの企画や造成等を支援し、滞在型観光の促進を図る</li> <li>・働きながら余暇を楽しむワーケーションを推進し、関係交流人口の推進を図る</li> <li>・サーフィンやワーケーション等により、地域資源や人の温かさによる都市部等からの移住促進を図る</li> </ul>			
<b>事業概要・主な経費</b> <small>※経費内訳はR6年度事業費</small>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○体験型観光等の造成支援やプロモーション                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・体験型観光コンテンツ造成支援 (補助金) 3,000千円、観光コンテンツDX推進事業 (補助金) 3,000千円、日向ファン拡大推進事業 (委託料) 7,000千円</li> </ul> </li> <li>○サーフィン国際大会World Surf Leagueの開催                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・WSLサーフィン大会の開催支援 (補助金) 5,000千円、大会を活用した観光誘客・情報発信・おもてなしのための運営支援 (補助金) 1,000千円</li> </ul> </li> <li>○サーフィン等ビーチ環境の魅力発信                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・ホームページ、SNS、広告等での情報発信 (委託料・役務費・需用費) 6,000千円</li> </ul> </li> <li>○ワーケーションの魅力発信・地元定着                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・PRイベントの実施 (委託料) 2,000千円、地元受入組織の運営 (補助金) 2,000千円</li> </ul> </li> <li>○サーフィン移住促進                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・サーフィン移住プロモーション動画作成 (委託料) 1,500千円</li> </ul> </li> <li>○ビーチの多面的利用の促進                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・ビーチテニスの国際大会等の開催支援 (補助金) 500千円</li> </ul> </li> </ul>			
KPI <small>※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値</small>	<ol style="list-style-type: none"> <li>①サーフィン等利用客数 (+68,538人)</li> <li>②年間観光消費額 (+2,847.46百万円)</li> <li>③「地方コト消費型」観光メニューの開発数 (+33件)</li> <li>④移住促進事業による移住者数 (+440人)</li> </ol>		関連URL 交付金の具体的使途・実施体制・効果検証 <a href="https://www.hyugacity.jp/display.php?cont=160822094103">https://www.hyugacity.jp/display.php?cont=160822094103</a>	

申請者	宮崎県西都市	初回採択回	令和2年度第1回募集	
事業計画期間	R2-R6年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	292,232千円 (69,510千円)	
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	地方への人の流れ分野	
目的 (効果)	<ul style="list-style-type: none"> <li>本市の持つ「住みよさ」という強みを生かした移住施策に取り組む</li> <li>市民生活の中心となる市街地の活性化により、住みよさの魅力を高め、将来にわたって住み続けたいと思える西都市づくりを目指す</li> </ul>			
事業概要・ 主な経費  ※経費内訳はR6年度事業費	<p>1.移住・関係人口増加シティプロモーション事業                  (1) シティプロモーション推進事業 (委託料) 22,022千円                  市が専門業者等にシティプロモーションアドバイザー業務を委託。まちづくり会社に対するアドバイザーによるアドバイスやサポートは継続するものの、まちづくり会社主導で事業を実施する。                  (2) ワンストップ移住・定住支援センター運営事業 (委託料) 6,799千円                  移住・定住支援センターを運営するとともに、移住相談会に出展する。</p> <p>2.共創によるまちづくり推進事業                  (1) まちのリノベーション事業 (委託料) 14,707千円                  実務的な能力育成を図るまちづくり人材育成業務とまちづくり実践のコーディネート業務を委託し、参画者の能力育成から事業実践までを伴走支援することにより、まちづくり人材の育成を図る。                  (2) まちのイノベーション事業 (委託料) 25,982千円                  ワンストップ創業・事業承継支援センターの運営による創業・事業承継支援の推進やオープンスポット利活用促進事業としてチャレンジショップ及びフリースペースの運営による賑わいの創出を行う。</p>			
KPI  ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	<ul style="list-style-type: none"> <li>①事業による移住者数 (+430人)</li> <li>②事業によるさいとファンクラブ会員数 (+2,100人)</li> <li>③事業により増加した中心市街地の歩行者数 (+534人)</li> <li>④支援事業による創業数 (+10件)</li> </ul>		関連URL	調整中